

消防年報

中濃消防組合 発足50周年記念号

1971-2021

令和2年版



中濃消防組合消防本部

はじめに



この消防年報は、毎年、消防の現勢を統計的に収録し、中濃消防組合の実態を紹介するとともに、消防防災行政の合理的な運営を図ることを目的として作成していますが、本年は、当消防組合発足50周年にあたることから、記念号として編集しました。

なお、火災・救急・救助の統計については暦年により、その他の関係業務事項については会計年度をもって表していますが、表中年月日を明示したものは、その時点での現状です。

令和3年10月

中濃消防組合消防本部

中濃消防組合発足50周年を迎えて

中濃消防組合

管理者 尾 関 健 治



中濃消防組合は昭和46年8月に関市、美濃市、洞戸村、板取村、武芸川町、武儀村、上之保村の2市1町4村で設立し、本年で50周年という大きな節目を迎えることができました。

これもひとえに構成市をはじめ、消防関係各位及び地域の皆様のご理解とご協力の賜物と心から感謝申し上げます。

中濃消防組合は、発足以来「昭和」、「平成」、「令和」へ元号が変わる中で、平成26年11月「本美濃紙」がユネスコ無形文化遺産に、平成27年3月に長良川の鵜飼漁が国の重要無形民俗文化財に登録されるなど、古くからの伝統産業を中心として様々な発展をとげてきました。

また、「人・まち・暮らし」を守るため、庁舎の整備や高度な救助、救急資器材の配備、高機能指令センターの運用開始など、消防防災体制の充実強化に向けて着実な歩みを進めて参りました。

災害に目を向けると、本年3月で発生から10年が経つ、東日本大震災をはじめ、近年では短時間に局所的に降る大雨や、それに伴う河川の氾濫など、毎年全国各地で、想定を超える災害が多く発生しています。

また今後、「いつ発生してもおかしくない」と言われている南海トラフ地震や、昨年から感染拡大が続き、未だ収束が見込めない「新型コロナウイルス感染症」への対応と対策など、消防が果たす役割は、ますます重要なものになっています。

このような情勢のなか、発足50周年を契機といたしまして、地域住民の生命、身体、財産を守るという消防の使命を今一度深く認識し、地域の皆様と共に消防力の充実強化に向けて、今後も迅速かつきめ細やかな広域消防行政の運営に精進して参ります。

今後とも消防関係各位の更なるご支援とご協力をお願い申し上げまして、記念号発刊にあたってのご挨拶といたします。

中濃消防組合発足50周年にあたって

中濃消防組合消防本部

消防長 中島 昭 裕



中濃消防組合が発足して50年の節目の年を迎えることができましたことを、心から慶ぶとともに、消防関係の皆様のご苦勞やご努力に敬意を表し、深く感謝申し上げます。

中濃消防組合は、関市に設置されていた関市消防本部の職員に加え、新たに20名を採用し総員55名でスタートしました。それから半世紀、先輩諸兄のご尽力により組合の機動力は飛躍的に向上され、現在は職員172名によって日々消防活動を行っております。

振り返りますと、この50年で社会情勢や自然環境は大きく変化してきました。管内の火災件数は、電気器具の防火安全性能向上など、様々な要因により減少傾向にある一方、高齢化社会を迎え救急件数は約4倍に増大をしています。また全国各地で地震、台風、集中豪雨などによる大規模な自然災害が増加し、中濃消防組合からも緊急消防援助隊を各地に派遣しています。更に令和2年から感染拡大している新型コロナウイルス感染症は、いまだ収束の見込みが立たず、現場に出場する隊員も感染防止対策を徹底するなど、気が抜けない状況が続いています。

このように消防を取り巻く環境は大きく変化しておりますが、地域住民の安心安全の確保に取り組むという使命はいささかも変わることはありません。今後とも中濃消防組合の歴史の中で培われた経験を教訓とし、使命達成に向けて職員一同全力で取り組んでいく決意であります。

結びにあたり、関係各位のこれまでのご尽力に対し、あらためて感謝を申し上げますとともに、これからもなお一層のご支援とご理解をお願いいたしまして、発足50周年を迎えての挨拶とさせていただきます。

目 次

中濃消防組合 50 年の記録

歴代三役	7
歴代議長・副議長	8
歴代消防長・構成市消防団長	9
中濃消防組合のあゆみ	10
人口及び世帯数の推移	42
職員数の推移	44
火災件数・損害額	46
過去50年間の主な火災	48
救急出場（構成市別）	52
救急出場状況（種別）	54

消防年報（令和2年）

管内の概況

位置と地勢	57
構成市（地域）別面積及び人口	58
消防本部及び署（所）の配置と現況	59
中濃消防組規約	60
中濃消防組合の組織	62
中濃消防組合の組織図	63
消防本部事務分掌	64
令和2年度中濃消防組合重点目標	65
令和2年度のあゆみ	66
令和2年中濃消防組合主なできごと	67

総務編

基準消防力と現有消防力の比較状況	69
職員の配置状況	70
年齢別消防職員数	71
在職年数別消防職員数	72
消防職員技術資格取得状況	73
教養・訓練状況	74
消防広報活動状況	75
令和3年度一般会計当初予算	76
令和元年度一般会計決算状況	78

予防編

構成市（地域）別防火対象物状況	81
構成市（地域）別防火管理者選任状況（甲種）	82
構成市（地域）別防火管理者選任状況（乙種）	83
構成市（地域）別建築確認申請事務処理状況	84
用途別消防用設備等設置検査状況	85
火災予防条例等関係届出状況	86
指定数量別危険物施設状況	86
構成市（地域）別危険物施設状況	87
危険物施設許可・検査・届出状況	87
危険物仮貯蔵・仮取扱及び タンク検査状況	88
火薬類許可・保安検査状況	88
火薬類立入検査状況	88
高圧ガス関係事業所数	89
高圧ガス許可・完成検査・保安検査状況	89
高圧ガス関係事業所立入検査状況	89
液化石油ガス関係事業者数	90
液化石油ガス許可・完成検査 ・保安機関認定状況	90
液化石油ガス関係事業者立入検査状況	90

警防編

(火災)	
構成市（地域）別火災発生状況（1）	91
構成市（地域）別火災発生状況（2）	92
過去5年間における火災状況	93
過去5年間における火災件数 及び損害額状況	93
月別火災発生状況	94
時間別火災発生状況	94
校下別火災発生状況	95
過去10年間の焼死者発生状況	96
令和2年主な火災	97
火災覚知別状況	97
風速と湿度別火災状況	98
地域別火災原因状況	100
月別火災原因状況	101

(救急・救助)

構成市（地域）別救急出場状況	102
時間別出場状況	103
応急処置実施状況	103
収容時間別搬送状況	104
医療機関別搬送状況	104
年齢性別搬送状況	105
過去5年間の救急隊別出場状況	106
傷病程度別搬送状況	107
構成市（地域）別救助活動状況	107

(その他)

構成市（地域）別消防水利設置状況	108
構成市（地域）別中高層建築物状況	108
用途別中高層建築物状況	109
消防車両等配置状況	110
主な機械器具等保有状況	112
消防相互応援協定締結状況	113

通信指令・気象編

消防通信施設	115
高機能消防通信指令システム	
フローチャート	116
高機能消防指令センターを	
構成する各装置	118
構成市（地域）別	
119番受信状況（加入電話）	120
構成市（地域）別	
119番受信状況（携帯電話）	120
月別119番受信状況	120
構成市（地域）別救急医療情報案内状況	121
科目別救急医療情報案内状況	121
曜日別救急医療情報案内状況	122
構成市（地域）別緊急通報システム	
受信状況	122
月別天候・雨量・警報等受信発令状況	123
月別温度・湿度状況	124

消 防 団

消防団の現勢	125
消防分団の現勢	126
消防団員の年齢・勤続年数状況	128

消 防 関 係 団 体

消防関係協会活動状況	129
消防関係協議会活動状況	130
女性防火クラブ結成状況	131
少年消防クラブ結成状況	131
幼年消防クラブ結成状況	132
老人防火クラブ結成状況	132

みんなの暮らしを守るため

中濃消防組合

生活安心情報 消防組合の概要 キッズコーナー 各種講習案内 申請書類ダウンロード 消防統計 経費案内
ほのおのらっく 広報 ようこそ消防長へ インフォメーション



火災のお知らせ

『昨夜、火災は発生していません。火の元、火の取扱いに注意してください！』
火災情報は「中濃消防テレビサービス24-8814」(通話料有料)で確認できます

2021年度全国統一防火標語

「おうち時間 家族で点検 火の始末」

私たちは、中濃消防組合です。全ての人の安全と安心のために。

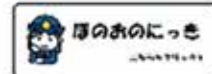
災害の被害と被害に巻き込まれるために、24時間365日、もしもの身を守ります。

家族や実業を未然に防ぐため、地域の皆様と共に歩み続けます。

このホームページでは、私たちの取り組みや地域での活動を紹介しています。



検索



中濃消防組合 ホームページ (随時更新中)

中濃消防組合50年の記録



管理者点検

歴 代 三 役

○ 管 理 者



初 代

福 岡 博 由
昭和46年4月
～昭和57年1月



2 代

堀 部 四 郎
昭和57年3月
～平成3年8月



3 代

後 藤 昭 夫
平成3年9月
～平成19年9月



4 代

尾 藤 義 昭
平成19年9月
～平成23年9月



5 代

尾 関 健 治
平成23年9月
～現 在

○ 副 管 理 者

加 納 精 吾	昭和46年 4月	～ 昭和51年 7月
沢 村 章	昭和51年 7月	～ 昭和62年 6月
西 部 晃 彦	昭和62年 7月	～ 平成 7年 7月
石 川 道 政	平成 7年 7月	～ 平成26年12月
武 藤 鉄 弘	平成26年 1月	～ 現在

森 勇 雄	昭和46年 4月	～ 昭和55年10月
多治見 勇 一	昭和55年10月	～ 昭和57年 2月
長 屋 実	昭和57年 3月	～ 平成元年 9月
川 口 千 章	平成元年12月	～ 平成 4年 5月
長 屋 茂	平成 4年 5月	～ 平成 5年 9月
尾 関 富 夫	平成 5年 9月	～ 平成 7年 9月
井 藤 広 一	平成 7年10月	～ 平成10年 6月
熊 澤 昌 之	平成10年 7月	～ 平成13年10月
長 屋 勝 司	平成13年10月	～ 平成17年 2月

○ 収 入 役 ・ 会 計 管 理 者

収 入 役

初 代	平 田 光 男	昭和46年 4月	～ 昭和52年 7月
2 代	山 田 幸 吉	昭和52年 8月	～ 昭和57年 3月
3 代	岸 照 明	昭和57年 3月	～ 昭和61年 3月
4 代	松 田 銚 司	昭和61年 3月	～ 平成 3年10月
5 代	大 塚 騰	平成 3年10月	～ 平成 9年 9月
6 代	西 尾 治	平成 9年10月	～ 平成10年 6月
7 代	小 川 淳 二 次	平成10年 7月	～ 平成16年 3月
8 代	森 義 次	平成17年 3月	～ 平成19年 3月 (収入役を兼掌する助役)

会 計 管 理 者

9 代	中 村 猛	平成19年 4月	～ 平成21年 3月
10 代	古 川 公 治	平成21年 4月	～ 平成23年 3月
11 代	川 合 貢	平成23年 4月	～ 平成26年 3月
12 代	加 藤 源 一 郎	平成27年 4月	～ 平成28年 3月
13 代	二 俣 幸 二	平成28年 4月	～ 平成30年 3月
14 代	足 立 光 明	平成30年 4月	～ 平成31年 3月
15 代	西 部 靖	平成31年 4月	～ 令和 2年 3月
16 代	村 瀬 富 喜 子	令和 2年 4月	～ 現在

歴代議長・副議長

◆ 議長

粥川 茂	昭和46年 5月～昭和47年 5月
後藤 凱一	昭和46年 5月～昭和47年 6月
酒井 利道	昭和47年 6月～昭和48年 5月
後藤 凱一	昭和48年12月～昭和50年 8月
須田 晃	昭和50年 9月～昭和51年 9月
平田 康夫	昭和51年10月～昭和52年 6月
後藤 凱一	昭和52年 7月～昭和53年 7月
酒井 利道	昭和53年 8月～昭和54年 7月
須田 晃	昭和54年 5月～昭和55年 9月
酒井田 東一	昭和55年10月～昭和56年 9月
山田 利行	昭和56年10月～昭和57年 7月
山田 大五郎	昭和57年 8月～昭和58年 4月
酒井 利道	昭和58年 5月～昭和59年 6月
須田 晃昭	昭和59年 7月～昭和60年 6月
中村 宮雄	昭和60年 7月～昭和61年 5月
遠山 義男	昭和61年 7月～昭和62年 5月
後藤 純三	昭和62年 8月～昭和63年 5月
須田 晃	昭和63年 7月～平成元年 5月
平田 明一	昭和元年 7月～平成 2年 5月
酒井田 東一	平成 2年 7月～平成 3年 4月
足立 鉞男	平成 3年 7月～平成 4年 5月
山田 栄司	平成 4年 7月～平成 5年 5月
山田 得男	平成 5年 7月～平成 6年 5月
後藤 純三	平成 6年 7月～平成 7年 5月
須田 晃	平成 7年 7月～平成 8年 5月
山田 得男	平成 8年 7月～平成 9年 5月
岡田 洋一	平成 8年 7月～平成 9年 5月
成瀬 豊勝	平成10年 7月～平成11年 5月
高木 茂	平成11年 7月～平成12年 5月
岡田 洋一	平成12年 7月～平成13年 5月
成瀬 豊勝	平成13年 7月～平成14年 5月
栗山 昌泰	平成14年 7月～平成15年 5月
石原 教雅	平成15年 7月～平成16年 5月
松井 茂	平成16年 7月～平成17年 5月
岡田 洋一	平成17年 7月～平成18年 5月
大野 周司	平成18年 7月～平成19年 5月
山田 菊雄	平成19年 7月～平成20年 5月
丹羽 栄守	平成20年 7月～平成21年 5月
佐藤 善一	平成21年 7月～平成22年 5月
石原 教雅	平成22年 7月～平成23年 5月
長屋 和伸	平成23年 7月～平成24年 5月
長屋 和伸	平成24年 7月～平成25年 5月
太田 博勝	平成25年 7月～平成26年 5月
太田 博勝	平成26年 7月～平成27年 5月
西部 雅之	平成27年 7月～平成28年 5月
三輪 正善	平成28年 7月～平成29年 5月
三輪 正善	平成29年 7月～平成30年 5月
山藤 鉦彦	平成30年 7月～令和元年 5月
村山 景一	令和元年 7月～令和 2年 5月
波多野 源司	令和 2年 7月～令和 3年 5月
市川 隆也	令和 3年 7月～現在

◆ 副議長

渡辺 数三郎	昭和46年 5月～昭和46年11月
笠井 儀一	昭和46年12月～昭和48年 6月
岩原 博男	昭和48年 7月～昭和49年11月
林 司馬男	昭和49年12月～昭和50年 8月
波多野 桐太郎	昭和50年 9月～昭和51年 9月
笠井 儀一	昭和51年10月～昭和52年 6月
岩原 博男	昭和52年 7月～昭和53年 7月
波多野 桐太郎	昭和53年 8月～昭和54年 7月
山田 勝太郎	昭和54年 5月～昭和55年 9月
松村 定一	昭和55年10月～昭和56年 9月
松村 定一	昭和56年10月～昭和57年 7月
岩原 博男	昭和57年 8月～昭和58年 5月
沢村 茂	昭和58年 5月～昭和59年 5月
加納 定吉	昭和59年 7月～昭和60年 5月
太田 隆一	昭和60年 7月～昭和61年 5月
山口 光雄	昭和61年 7月～昭和62年 5月
武藤 由夫	昭和62年 8月～昭和63年 5月
岩原 博男	昭和63年 7月～平成元年 5月
山田 勝太郎	平成元年 7月～平成 2年 5月
太田 隆一	平成 2年 7月～平成 3年 5月
只 保夫	平成 3年 7月～平成 4年 5月
山田 勝太郎	平成 4年 7月～平成 5年 5月
太田 隆一	平成 5年 7月～平成 6年 5月
藤川 俊	平成 6年 7月～平成 7年 5月
山口 光雄	平成 7年 7月～平成 8年 5月
那須 茂三	平成 8年 7月～平成 9年 5月
野倉 和郎	平成 9年 7月～平成10年 5月
山田 勝太郎	平成10年 7月～平成11年 5月
加納 喜代彦	平成11年 7月～平成12年 5月
吉田 佳男	平成12年 7月～平成13年 5月
児山 廣茂	平成13年 7月～平成14年 5月
太田 隆一	平成14年 7月～平成15年 5月
加納 喜代彦	平成15年 7月～平成16年 5月
日々野 豊	平成16年 7月～平成17年 5月
平田 雄三	平成17年 7月～平成18年 5月
児山 廣茂	平成18年 7月～平成19年 5月
岩原 輝夫	平成19年 6月～平成20年 5月
日々野 豊	平成20年 7月～平成21年 5月
市原 鶴枝	平成21年 7月～平成22年 5月
佐藤 好夫	平成22年 7月～平成23年 5月
山口 育男	平成24年 7月～平成25年 5月
森 福子	平成24年 7月～平成25年 5月
野倉 和郎	平成25年 7月～平成26年 5月
古田 豊	平成26年 7月～平成27年 5月
太田 照彦	平成27年 7月～平成28年 5月
佐藤 好夫	平成28年 7月～平成29年 5月
山口 育男	平成29年 7月～平成30年 5月
森 福子	平成30年 7月～令和元年 5月
古田 豊	令和元年 7月～令和 2年 5月
辻 文男	令和 2年 7月～令和 3年 5月
佐藤 好夫	令和 3年 7月～現在

歴代消防長

初代	熊 沢 秀 男	昭和46年12月 1日 ~ 昭和55年 3月31日
2代	山 本 武 夫	昭和55年 4月 1日 ~ 昭和61年 3月31日
3代	吉 田 英 雄	昭和61年 4月 1日 ~ 平成元年 3月31日
4代	五十嵐 正 夫	平成元年 4月 1日 ~ 平成 3年 3月31日
5代	大 塚 暉 夫	平成 3年 4月 1日 ~ 平成 4年 3月31日
6代	後 田 孝 彦	平成 4年 4月 1日 ~ 平成 7年 3月31日
7代	石 原 錦 治	平成 7年 4月 1日 ~ 平成10年 3月31日
8代	下 條 正 義	平成10年 4月 1日 ~ 平成11年 3月31日
9代	安 田 洋 一	平成11年 4月 1日 ~ 平成14年 3月31日
10代	渡 辺 英 治	平成14年 4月 1日 ~ 平成15年 3月31日
11代	山 藤 鉦 彦	平成15年 4月 1日 ~ 平成16年 3月31日
12代	柴 田 典 昭	平成16年 4月 1日 ~ 平成17年 3月31日
13代	安 田 健 司	平成17年 4月 1日 ~ 平成18年 3月31日
14代	長 瀬 卓 男	平成18年 4月 1日 ~ 平成20年 3月31日
15代	山 本 武	平成20年 4月 1日 ~ 平成21年 3月31日
16代	武 藤 幸 治	平成21年 4月 1日 ~ 平成22年 3月31日
17代	小 林 隆 男	平成22年 4月 1日 ~ 平成24年 3月31日
18代	澤 村 政 巳	平成24年 4月 1日 ~ 平成26年 3月31日
19代	道 家 直 樹	平成26年 4月 1日 ~ 平成29年 3月31日
20代	足 立 秀 人	平成29年 4月 1日 ~ 平成30年 3月31日
21代	藤 田 哲 也	平成30年 4月 1日 ~ 平成31年 3月31日
22代	細 野 正 則	平成31年 4月 1日 ~ 令和 2年 3月31日
23代	中 島 昭 裕	令和 2年 4月 1日 ~ 現在

構成市消防団長 令和3年4月1日 現在



関市消防団長 土屋泰弘



美濃市消防団長 河合有二

中濃消防組合のあゆみ

組合発足当時の庁舎

昭和46年～昭和58年（1971～1983年）



美濃消防署 (S 47.1)



関消防署 (S 46.6)



関消防署 (S 46.6)

昭和45年

11月

- ・中濃地域広域行政推進協議会で組合消防の構想として、1 消防本部、2 署、3 出張所、職員 75 名
現有の関市消防本部の装備のほか消防ポンプ自動車 4 台、救急車 1 台、通信施設は一般加入電話並びに無線電話設備等を配備する大綱を決定した

昭和46年

1月

- ・関市、美濃市、洞戸村、板取村、武芸川町、武儀村及び上之保村の 2 市 1 町 4 村を区域とする組合消防の設立を決定

3月

- ・関係市町村の議会がそれぞれ組合の規約を議決し県に設立許可を申請

4月

- ・中濃消防組合設立許可(県指令地第 68 号)、第 1 回組合議会招集
- ・初代組合管理者に関市長福岡博由氏就任、副管理者に美濃市長加納精吾氏及び武芸川町長森勇雄氏就任
- ・政令指定をうける
- ・超短波無線(中濃消防)を新設

6月

- ・中濃消防組合消防本部及び関消防署を設置、従来の関市消防本部及び関市消防署を廃止、現職員は組合に派遣し、管理者が消防長を兼務

8月

- ・職員定数は 75 名とする



武芸川出張所 (S 47. 3)



津保川出張所 (S 47. 3)



消防本部・関消防署 (S 48. 3)



板取川出張所 (S 47. 3)



美濃消防署 (S 47. 12)



武儀出張所 (S 53. 12)

9月
12月

昭和47年

1月

4月

6月

7月

11月

- ・職員 20 名採用、総員 55 名
- ・新(初代)消防長に熊沢秀男氏就任
- ・武芸川、津保川及び板取川の 3 出張所庁舎新築工事入札執行、直ちに工事に着手
- ・消防ポンプ自動車 4 台を購入
- ・美濃消防署開設、消防ポンプ車 1 台、救急車 1 台、職員 11 名を配置
- ・消防本部に総務、予防及び警防の 3 課を新設、職員 20 名採用、総員 75 名
- ・武芸川、津保川及び板取川の 3 出張所開設、消防ポンプ車 1 台、職員 9 名をそれぞれ配置
- ・日本船舶振興会から大型救急車 1 台の寄贈を受け、関消防署へ配置
- ・広報車等 5 台を購入、消防本部、美濃消防署及び武芸川出張所へ広報車を、また津保川及び板取川出張所へは、広報車兼救急車 1 台を配置
- ・本部併設関消防署及び美濃消防署庁舎新築工事入札執行、直ちに工事に着手
- ・日本赤十字社岐阜県支部から救急車 1 台の寄贈を受け、武芸川出張所へ配置

組合発足当時の車両

昭和46年～昭和58年（1971～1983年）



水槽付消防自動車



消防ポンプ自動車



指令車

昭和48年

2月

- ・美濃消防署新庁舎完成、落成式を挙行

3月

- ・関市西欠ノ下5番地に消防本部併設関消防署庁舎完成、落成式を挙行、新庁舎で業務を開始

10月

- ・水槽付消防ポンプ車1台を購入、関消防署に配置

12月

- ・組合職員定数条例改正、定数97名とする

昭和49年

4月

- ・職員4名採用(内事務吏員1名)、総員79名

9月

- ・水槽付消防ポンプ車1台を購入、美濃消防署へ配置

11月

- ・第1回注水競練会実施

昭和50年

4月

- ・職員1名採用、総員80名

昭和51年

3月

- ・日本損害保険協会から救急車1台の寄贈を受け、板取川出張所へ配置

4月

- ・職員10名採用(内欠員補充2名)、総員88名

7月

- ・組合副管理者に美濃市長沢村章氏就任



消防ポンプ自動車



大型救急車



屈折はしご車



救急車

昭和 52 年

4 月

・職員 7 名採用(内欠員補充 2 名)、総員 93 名

6 月

・救命ボート 2 艘を購入、関消防署及び美濃消防署に配置

7 月

・組合職員定数条例改正、定数 108 名とする

9 月

・屈折はしご車 1 台を購入、関消防署へ配置

昭和 53 年

4 月

・職員 11 名採用(内欠員補充 1 名、事務吏員 1 名)総員 103 名

5 月

・職員 1 名採用(欠員補充)、総員 103 名

12 月

・武儀出張所を開設、救急車 1 台、職員 5 名を配置

昭和 54 年

3 月

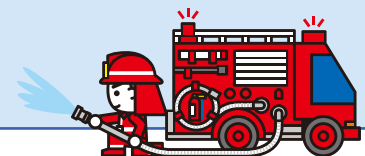
・組合職員定数条例改正、定数 118 名とする

4 月

・職員 6 名採用、総員 109 名

9 月

・武儀出張所 4 名増員、計 9 名とし、消防ポンプ車 1 台を配置



災害を教訓に厳しい訓練を・・・

昭和46年～昭和58年（1971～1983年）



洪水により崩壊した陸橋(美濃市)



谷川の氾濫で崩壊した家屋(武芸川町)



豪雪の中での救急活動(板取村)



山崩れにより崩壊した工場(板取村)



洪水により崩壊した家屋(関市)

昭和 55 年

3 月

・熊沢秀男氏消防長退任

4 月

・2 代目消防長に山本武夫氏就任

10 月

・職員 4 名採用(内欠員補充 1 名)、総員 112 名

11 月

・組合副管理者に上之保村長多治見勇一氏就任

・津保川河畔に訓練場完成

昭和 56 年

3 月

・救急指令装置(B 型)導入、運用開始

4 月

・職員 8 名採用(内欠員補充 2 名)、総員 118 名

8 月

・職場を明るくする「3K 運動」を始める

10 月

・組合設立 10 周年記念練成会を開催、庁舎前に構成 7 ケ市町村の木を植樹

・中濃消防組合旗を制定

・消防ポンプ車 2 台を購入、板取川及び武芸川出張所へ配置

・広報車 2 台を購入、美濃消防署及び津保川出張所へ配置

・消防本部事務室を東庁舎へ移転

12 月

・救急車(2B 型)1 台を購入、津保川出張所へ配置



中濃消防組合第1回注水競練会(S49)



救命ボート取扱い訓練(S52)



河川訓練場での救助訓練(S55)

昭和57年

1月

3月

4月

6月

10月

昭和58年

1月

8月

12月

- ・初代組合管理者関市長福岡博由氏死去
- ・2代目組合管理者に関市長堀部四郎氏就任
- ・組合副管理者に板取村長長屋実氏就任
- ・職員2名採用(欠員補充)、総員118名
- ・4週1回交代半休制導入
- ・旅館、ホテルに対する表示公表制度を導入、**適**マーク初めて交付
- ・中濃消防組合救助隊にアクアリング隊新設
- ・消防ポンプ車1台を購入、津保川出張所へ配置
- ・隣接消防本部との消防相互応援協定締結完了
- ・第32回岐阜県消防操法大会 武儀町で開催
- ・岐阜県救急医療情報システム(みんなのきゅうきゅう)の運用開始
- ・消防作業車1台を購入、美濃消防署へ配置

昭和から平成へ

昭和59年～平成4年（1984～1992年）



第1回少年消防ジュニアリーダー研修(S63)



関消防署特別救助隊・美濃消防署救助隊が発足(S62)



広報車を購入し、西分署へ配置(S61)



(岐阜各務原IC～美濃IC)
東海北陸自動車道一部共用開始(S61)



救急・防火指導研究発表会(S59)

昭和59年

3月

- ・高速道路における救急業務の対応計画策定

10月

- ・日本損害保険協会から化学車1台の寄贈を受け、関消防署へ配置
- ・広報車1台を購入、消防本部へ配置

12月

- ・組合職員定数条例改正、定数122名とする

昭和60年

4月

- ・組合産業医として洞戸村林医師を選任

6月

- ・全国消防長会東海支部総会 美濃市で開催
- ・消防職員意見発表全国大会に出場

昭和61年

3月

- ・関消防署西分署を開設、消防ポンプ車1台、救急車1台、職員8名を配置
- ・山本武夫氏消防長退任

4月

- ・3代目消防長に吉田英雄氏就任
- ・職員4名採用(内欠員補充2名)、総員120名

9月

- ・4WD救急車1台を購入、板取川出張所へ配置

10月

- ・水槽付消防ポンプ車1台を購入、関消防署へ配置

11月

- ・広報車1台を購入、西分署へ配置



初代ミニ消防車「いちいち君」(S 57)



救助工作車 1 台を購入・関消防署へ配置(S 63)



第 32 回岐阜県消防操法大会・武儀町(S 58)



消防職員意見発表全国大会出場(S 60)

昭和 62 年

3 月

・消防庁長官表彰竿頭授受章

4 月

・職員 1 名採用(欠員補充)、総員 119 名

7 月

・新型防火衣を採用し 3 年計画で更新

11 月

・組合副管理者に美濃市長西部晃彦氏就任

・B 型肝炎抗原抗体検査実施

・プロパンガス協会武儀支部関地区から査察車 1 台の寄贈を受け、関消防署へ

昭和 63 年

4 月

・4 週 6 休制に移行

4 月

・隣接消防本部との消防相互応援協定再締結完了

8 月

・古田正三氏からスクープストレッチャー寄贈

・B 型肝炎ワクチン初接種

9 月

・第 37 回岐阜県消防操法大会 美濃市で開催

・第 27 回全国消防長会組合消防委員会 関市で開催

・水槽付消防ポンプ車 1 台を購入、美濃消防署へ配置

11 月

・関中央ロータリークラブからスクープストレッチャー寄贈

12 月

・広報車 1 台を購入、板取川出張所へ配置

・救助工作車 1 台を購入、関消防署へ配置

昭和から平成へ ver 2

昭和59年～平成4年（1984～1992年）



第36回岐阜県消防大会を関市で開催(H1)



高圧ガス移動防災訓練(H2)



2代目ミニ消防車「のびのび君」完成(H3)



平成元年

3月

- ・関ライオンズクラブから救急車1台の寄贈を受け、関消防署へ配置
- ・吉田英雄氏消防長退任

4月

- ・4代目消防長に五十嵐正夫氏就任

9月

- ・職員3名採用(内欠員補充2名)、総員120名

10月

- ・広報車(軽自動車)2台を購入、武芸川及び武儀出張所へ配置

11月

- ・岐阜県消防長会総会 関市で開催

12月

- ・岐阜県消防職員剣道大会 関市で開催
- ・救急車1台を購入、武芸川出張所へ配置
- ・組合副管理者に武芸川町長川口千章氏就任

平成2年

2月

- ・関中央ロータリークラブから映写機寄贈

9月

- ・日本消防協会から救急車1台の寄贈を受け、武儀出張所へ配置

10月

- ・東海北陸地区高圧ガス移動防災訓練 関市で実施

12月

- ・第36回岐阜県消防大会 関市で開催
- ・救急車1台を購入、美濃消防署へ配置



岐阜県消防職員剣道大会 (H 1)



関市・台風 18 号により床下浸水 (H 3)



日本消防協会から救急車の寄贈を受ける (H 2)

平成 3 年

3 月

・五十嵐正夫氏消防長退任

4 月

・5 代目消防長に大塚暉夫氏就任

・職員 3 名採用(欠員補充)、総員 120 名

・組合産業医として関市長堀部四郎氏退任

8 月

・2 代目組合管理者関市長堀部四郎氏退任

9 月

・3 代目組合管理者に関市長後藤昭夫氏就任

10 月

・広報車 2 台を購入、美濃消防署及び津保川出張所へ配置

11 月

・組合発足 20 周年記念式典挙行

12 月

・救急車 1 台を購入、津保川出張所へ配置

平成 4 年

2 月

・中濃消防組合 OB による「中濃消防友和の会」結成

3 月

・組合職員定数条例改正、定数 128 名とする

・大塚暉夫氏消防長退任

4 月

・6 代目消防長に後田孝彦氏就任

・職員 4 名採用(内欠員補充 2 名)、総員 122 名

5 月

・組合副管理者に板取村長長屋茂氏就任

8 月

・消防緊急通報システム運用開始

9 月

・消防ポンプ自動車 1 台(ホースレイヤー付)及びクレーン付救助工作車 1 台を購入、美濃消防署へ配置

11 月

・広報車 1 台を購入、消防本部へ配置

阪神淡路大震災

平成5年～平成11年（1993～1999年）



阪神淡路大震災の被災地に救助隊を派遣(H7)



岐阜県防災ヘリ若鮎1(H6)



ホースレイヤー付消防ポンプ自動車(H4)

平成5年

3月

・関市安桜山を、たき火・喫煙制限地域に指定

4月

・職員4名採用、総員126名

・4週7休制に移行

6月

・体力管理規程制定

7月

・消防職員意見発表全国大会に出場

・組合職員定数条例改正、定数130名とする

・指令車1台を購入、関消防署へ配置

9月

・組合副管理者に洞戸村長尾関富夫氏就任

・水槽付消防ポンプ自動車(ホースレイヤー付)1台を購入、武儀出張所へ配置

11月

・完全週休2日制に移行

平成6年

1月

・岐阜県防災航空隊へ隊員派遣

4月

・職員5名採用(内欠員補充1名)、総員130名

・組合初の救急救命士誕生

7月

・組合職員定数条例改正、定数135名とする

9月

・水槽付消防ポンプ自動車(ホースレイヤー付)2台を購入、板取川出張所、武芸川出張所へそれぞれ配置

12月

・岐阜県石油商業組合武儀支部・岐阜県エルピーガス協会武儀支部から防火広報車1台の寄贈を受け、消防本部へ配置し、「なかみの防火号」と命名



本部庁舎・訓練塔(H 8)



本部庁舎・訓練塔竣工式で訓練披露(H 8)



岐阜県総合防災訓練を美濃市で開催(H 9)



関市少年クラブ連絡協議会設立、関市幼年消防大会を開催(H 7)

平成 7 年

- | | |
|--|---|
| <p>1 月</p>
<p>3 月</p> <p>4 月</p> <p>4 月</p> <p>5 月</p> <p>7 月</p>
<p>9 月</p> <p>10 月</p> <p>11 月</p> <p>12 月</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 阪神淡路大震災に救助隊派遣 ・ 高規格救急自動車 1 台を購入、関消防署へ配置し、高度救急業務体制の運用を開始 ・ 後田孝彦氏消防長退任 ・ 7 代目消防長に石原錦治氏就任 ・ 職員 5 名採用(内欠員補充 1 名)、総員 134 名 ・ 関ライオンズクラブから応急救護用テント 2 張寄贈 ・ 職員 1 名採用、総員 135 名 ・ 消防本部庁舎及び訓練塔起工式を挙行 ・ 組合副管理者に美濃市長石川道政氏就任 ・ 水槽付消防ポンプ自動車(ホースレイヤー付) 1 台を購入、津保川出張所へ配置 ・ 組合副管理者に武芸川町長井藤広一就任 ・ 広報車 1 台を購入、西分署へ配置 ・ 岐阜県より緊急消防援助隊旗の交付 |
|--|---|

産業廃棄物火災 鎮火までに71時間

平成5年～平成11年（1993～1999年）



美濃市で産業廃棄物火災が発生（H9）



消防緊急通信指令施設（H9）



関青年会議所から心肺蘇生訓練用人形の寄贈を受ける（H9）

平成8年

4月

9月

12月

平成9年

4月

11月

平成10年

3月

4月

- ・職員4名採用（欠員補充）、総員135名
- ・嘱託職員制度の導入
- ・本部庁舎及び訓練塔竣工式
- ・水槽付消防ポンプ自動車（ホースレイヤー付）1台を購入、西分署へ配置
- ・組合職員定数条例改正、定数145名とする



- ・職員7名採用（内欠員補充3名）、総員139名
- ・岐阜県消防長会総会 関市で開催
- ・消防緊急通信指令施設運用開始
- ・資機材搬送車・査察車を更新、関消防署へ配置
- ・関青年会議所から心肺蘇生訓練用人形一式の寄贈を受け、関消防署へ配置

- ・日本消防協会から救急車1台寄贈
- ・緊急消防自動二輪車2台を購入、関消防署へ配置
- ・石原錦治氏消防長退任
- ・8代目消防長に下條正義氏就任
- ・職員7名採用（内欠員補充5名）



緊急消防自動二輪車 2 台を購入、関消防署へ配置 (H10)



9.15 豪雨により管内各地で被害が発生 (H11)



コンピュータ西暦 2000 年問題に伴い、対策本部を設置 (H11)



岐阜県消防職員綱引大会を関市で開催 (H12)

平成 10 年

5 月

・緊急消防自動二輪車運用開始

7 月

・洞戸出張所起工式挙行

・組合副管理者に武儀町長熊澤昌之氏就任

・中濃地域救急業務連絡協議会設立

10 月

・県内移動体通信分散受信運用開始

・日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ自動車 1 台寄贈

平成 11 年

2 月

・洞戸出張所運用開始

3 月

・下條正義氏消防長退任

4 月

・9 代目消防長に安田洋一氏就任

・職員 4 名採用 (欠員補充)、総員 145 名

・救急業務研究委員会設立

5 月

・「命をつなげる会 中濃」設立

7 月

・板取川出張所起工式を挙行

10 月

・コンピューター西暦 2000 年問題委員会設置

12 月

・板取川出張所運用開始

はしご付消防自動車配置

平成12年～平成15年（2000～2003年）



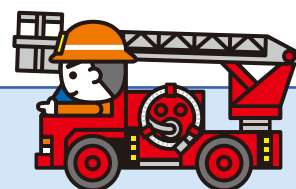
はしご付消防自動車1台を購入、関消防署へ配置(H13)



水難救助訓練(H12)



組合発足30周年式典(H13)



平成12年

- 4月 ・職員1名採用(欠員補充)、総員145名
- 5月 ・河川情報システム運用開始
- ・救命ボートを美濃消防署へ配置(4号艇)
- 6月 ・水中無線機を導入
- 11月 ・岐阜県消防職員剣道大会 関市で開催
- 12月 ・高規格救急自動車1台を購入、美濃消防署へ配置

平成13年

- 4月 ・職員1名採用(欠員補充)、総員145名
- 8月 ・全国消防長会組合消防委員会中ブロック委員会 関市で開催
- 10月 ・ネットワークコンピュータ運用開始
- ・組合副管理者に板取村長長屋勝司氏就任
- ・組合発足30周年記念式典挙行
- 12月 ・30メートル級はしご付消防自動車1台を購入、関消防署へ配置



岐阜市から各務原市にかけて大規模山林火災が発生(H14)



集団救急救護訓練(H14)



SARS 対応アイソレーター取扱訓練を実施(H15)



中濃地区身体障がい者・消防連絡協議会発足(H15)

平成 14 年

- 1 月
- 3 月
 - ・障がい者データの指令台登録開始
 - ・関中央ロータリークラブから指令車 1 台の寄贈を受け、関消防署へ配置
 - ・安田洋一氏消防長退任
- 4 月
 - ・10 代目消防長に渡辺英治氏就任
 - ・職員 1 名採用(欠員補充)、総員 145 名
- 10 月
 - ・水槽付消防ポンプ自動車 1 台を購入、関消防署へ配置
- 11 月
 - ・「メール 119」開局
- 12 月
 - ・中濃地域メディカルコントロール協議会設立
 - ・高規格救急自動車 1 台を購入、武芸川出張所へ配置

平成 15 年

- 3 月
 - ・中濃地区身体障がい者・消防連絡協議会発足
 - ・渡辺英治氏消防長退任
- 4 月
 - ・11 代目消防長に山藤鉦彦氏就任
 - ・職員 2 名採用(欠員補充)、総員 144 名
- 6 月
 - ・市町村合併消防業務検討委員会
 - ・夏制服を変更し、盛夏服を廃止
- 8 月
 - ・庁舎内及び公用車内完全禁煙化
 - ・第 52 回岐阜県消防操法大会 関市で開催
- 10 月
 - ・作業服を廃止し、活動服を導入
- 11 月
 - ・関親善大使による「一日消防長」
- 12 月
 - ・高規格救急自動車 1 台を購入、武儀出張所へ配置



変わりゆく街と消防車両

平成16年～平成19年（2004～2007年）



東海環状自動車道 美濃関 JCT 開通 (H17)



関市で合併式典 (H17)



岐阜県緊急消防援助隊訓練を関市で実施 (H17)

平成16年

- 3月
 - ・中濃圏域メディカルコントロール協議会設立
 - ・山藤鈺彦氏消防長退任
- 4月
 - ・12代目消防長に柴田典昭氏就任
 - ・職員2名採用(欠員補充)、総員144名
- 5月
 - ・消防庁舎(消防署)建設検討委員会設立
- 9月
 - ・ITリーダー研修実施
- 10月
 - ・美濃消防署水槽付消防ポンプ自動車を更新
- 12月
 - ・東海北陸自動車道(美濃IC～美並IC間)4車線化

平成17年

- 1月
 - ・中濃消防組合ホームページ運用開始
- 2月
 - ・関市及び武儀郡5町村(洞戸村、板取村、武芸川町、武儀町、上之保村)が合併し、新「関市」誕生
 - ・東海環状自動車道消防連絡協議会設立
- 3月
 - ・東海環状自動車道(豊田東JCT～美濃関JCT間)開通
 - ・柴田典昭氏消防長退任
- 4月
 - ・13代目消防長に安田健司氏就任
 - ・職員7名採用(欠員補充)、総員144名
- 11月
 - ・岐阜県消防長会総会 美濃市で開催



関消防署救助工作車更新(H19)



水槽車を購入、関消防署へ配置(H19)



NBC対応訓練(H19)



中濃ブロック緊急消防援助隊訓練(H19)

平成18年

3月

・安田健司氏消防長退任

4月

・14代目消防長に長瀬卓男氏就任

・職員1名採用(欠員補充)、総員144名

・予防技術資格認定制度開始

6月

・住宅用火災警報器等の設置義務化

9月

・組合職員定数条例改正、定数165名とする

平成19年

1月

・水槽車1台を購入、関消防署へ配置

4月

・職員12名採用(内欠員補充7名)、総員149名

・救急救命士派遣制度(バーター方式)を導入

8月

・熱画像直視装置を導入

9月

・3代目組合管理者関市長後藤昭夫氏退任

10月

・4代目組合管理者に関市長尾藤義昭氏就任

12月

・関消防署救助工作車を更新

各種車両災害対応訓練

平成20年～平成22年（2008～2010年）



救難機動車を消防本部へ配置 (H21)



アステラス製薬(株)から高規格救急車の寄贈を受ける (H21)



救難機動車配置に伴う水難救助訓練披露 (H21)



美濃消防署救助工作車更新に伴う救助訓練披露 (H21)

平成20年

3月

・長瀬卓男氏消防長退任

4月

・15代目消防長に山本武氏就任

7月

・職員10名採用(欠員補充)、総員158名

12月

・指揮支援隊の運用開始

・関消防署高規格救急自動車を更新

平成21年

3月

・指揮車1台を購入、本部へ配置

・山本武氏消防長退任

4月

・16代目消防長に武藤幸治氏就任

9月

・職員11名採用(欠員補充)、総員165名

・関消防署庁舎耐震化・増改築工事竣工式

・アステラス製薬株式会社から高規格救急自動車1台の寄贈を受け、関消防署へ配置

12月

・救難機動車1台を購入、本部へ配置



硫化水素事故対応訓練(H20)



SARS 対応訓練(H20)



第1回警防技術競練会(H21)



郡上市消防本部合同急流救助訓練(H22)



ドクターヘリ連携訓練(H22)

平成 22 年

2 月

・美濃消防署救助工作車を更新

3 月

・武藤幸治氏消防長退任

4 月

・17 代目消防長に小林隆男氏就任

4 月

・職員 10 名採用(欠員補充)、総員 165 名

6 月

・全国豊かな海づくり大会が関市をメイン会場として開催

8 月

・福井県大野市消防本部と消防相互応援協定を締結

・木曾川右岸用土地改良区連合と農業用水施設の緊急水利協定を締結

東日本大震災発生

平成23年～平成26年（2011～2014年）



東日本大震災発生に伴い緊急消防援助隊として職員派遣（H23）

平成 23 年

3 月

- ・ 東日本大震災発生に伴い緊急消防援助隊として職員を派遣
- ・ 美濃消防署庁舎新築工事竣工

4 月

- ・ 職員 4 名採用（欠員補充）、総員 165 名
- ・ 高機能消防指令センター運用開始

9 月

- ・ 4 代目組合管理者関市長尾藤義昭氏退任
- ・ 5 代目組合管理者関市長尾関健治氏就任

10 月

- ・ 査察車 1 台を購入、関消防署へ配置

平成 24 年

3 月

- ・ 小林隆男氏消防長退任

4 月

- ・ 18 代目消防長に澤村政巳氏就任

9 月

- ・ 職員 6 名採用（欠員補充）、総員 165 名
- ・ 救急講習における e-ラーニングの導入

10 月

- ・ ロープレスキューの導入

10 月

- ・ 関消防署高規格救急自動車を更新

11 月

- ・ 消防統計システムの導入

12 月

- ・ 組合職員定数条例改正、1 年を経過しない消防吏員を定数外とする





第 11 回岐阜県救急隊員技術発表会 (H25)



警防活動訓練 (H25)



はしご車を使用した消防訓練 (H25)



事故車両対応訓練 (H26)

平成 25 年

- 2 月 ・ 緊急消防援助隊用資機材搬送車を美濃消防署へ配置
- 4 月 ・ 職員 5 名採用 (内欠員補充 2 名)、総員 168 名
- 4 月 ・ 救急車同乗研修 (看護師等) の受入れ開始
- 11 月 ・ 岐阜県救急隊員技術発表会を関市で開催
- 12 月 ・ 石川道政氏副管理者退任

平成 26 年

- 1 月 ・ 組合副管理者に美濃市長武藤鉄弘氏就任
- 2 月 ・ 美濃消防署高規格救急自動車を更新
- 2 月 ・ 組合初の C A F S 搭載消防ポンプ自動車を美濃消防署へ配置
- 3 月 ・ 澤村政巳氏消防長退任
- 4 月 ・ 19 代目消防長に道家直樹氏就任
- 4 月 ・ 職員 10 名採用 (欠員補充)、総員 166 名
- 4 月 ・ 消防救急デジタル無線運用開始
- 11 月 ・ 西分署高規格救急自動車を更新
- 12 月 ・ 武芸川、津保川出張所の耐震化・増改築工事竣工

幼児防火教育指導開始

平成27年～平成30年（2015～2018年）



幼児防火教育指導開始(H27)



ドローン運用開始(H28)



富野地内油流出事故(H27)

平成27年

2月

- ・ 関消防署高規格救急自動車を更新

3月

- ・ 関消防署にC A F S搭載消防ポンプ自動車を配備

4月

- ・ 職員4名採用(欠員補充)、総員167名
- ・ 若手職員による幼児防火教育をスタート

9月

- ・ 救急救命士の処置範囲拡大運用開始

11月

- ・ 緊急消防援助隊全国合同訓練に初めて参加

平成28年

3月

- ・ 関消防署にC A F S搭載消防ポンプ自動車を配備

4月

- ・ 職員4名採用(欠員補充)、総員166名
- ・ 全署所と指令センターに救急救命士を配置

4月

- ・ 幼児防火教育指導員を「みらい隊」と命名

4月

- ・ 小型無人航空機(ドローン)の運用開始

12月

- ・ 関消防署高規格救急自動車を更新





7月豪雨・上之保地域(H30)



水上技術訓練(H30)



木造建築物救助訓練(H30)



組合初の女性救急救命士誕生(H30)

平成 29 年

2 月

・美濃消防署指揮車を更新

2 月

・関消防署に消防ポンプ自動車(CD-I)を配置

3 月

・道家直樹氏消防長退任

4 月

・20 代目消防長に足立秀人氏就任

・職員 7 名採用(欠員補充)、総員 169 名

・関消防署西分署に消防ポンプ自動車(CD-I)を配置

2 月

・関消防署高規格救急自動車を更新

平成 30 年

3 月

・足立秀人氏消防長退任

・火災防ぎょマニュアル策定

4 月

・21 代目消防長に藤田哲也氏就任

・職員 8 名採用(欠員補充)、総員 170 名

12 月

・消防本部指揮支援車を更新(公益財団法人 日本消防協会より寄贈)

・関消防署に消防ポンプ自動車(CD-I)を配置

平成から令和へ 新型コロナウイルス対応

令和元年～令和2年（2019～2020年）



新型コロナウイルス感染症対応(R2)



新型コロナウイルス感染症対応



多目的訓練棟を使用した警防活動訓練(R1)



職員マラソン大会(R1)



指導的立場の救急救命士制度の開始(R1)

平成31年

3月

・藤田哲也氏消防長退任

4月

・22代目消防長に細野正則氏就任

・職員8名採用(欠員補充)、総員168名

・中濃消防組合個人情報保護条例及び情報公開条例の制定

・消防法令違反対象物公表制度開始

・指導的立場の救急救命士制度の開始

令和2年

2月

・関消防署高規格救急自動車を更新

・関消防署に消防ポンプ自動車(CD-I)を配置

3月

・細野正則氏消防長退任

4月

・23代目消防長に中島昭裕就任

・職員6名採用(欠員補充)、総員170名

・組織改編として、消防指令課と救急課を設置

・新型コロナウイルス感染症対策の実施

12月

・武儀出張所に消防ポンプ自動車(CD-I)を配置



体験型採用説明会(R 1)



消防救助技術東海地区指導会(R 1)



東海環状自動車道 三輪トンネル関係機関合同訓練(R 1)



安全運転技能講習(R 1)



道路啓開訓練(R 2)



山岳救助訓練(R 2)



知識・技術の伝承



多種多様化する災害 女性活躍とともに時代は令和へ



地域のために、地域とともに



安心して暮らせるまちをめざして



育む防火のこころ

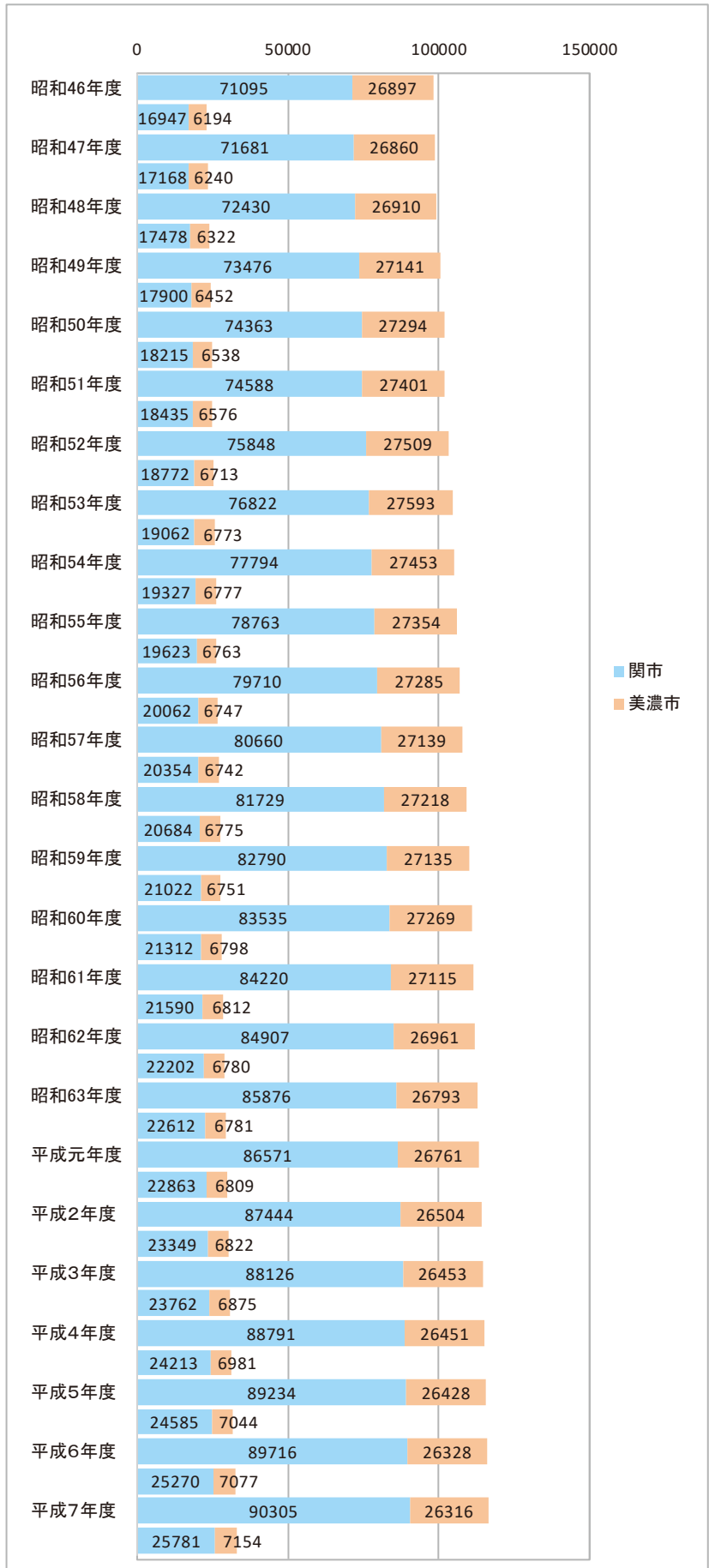


幼少期からの防火教育へ

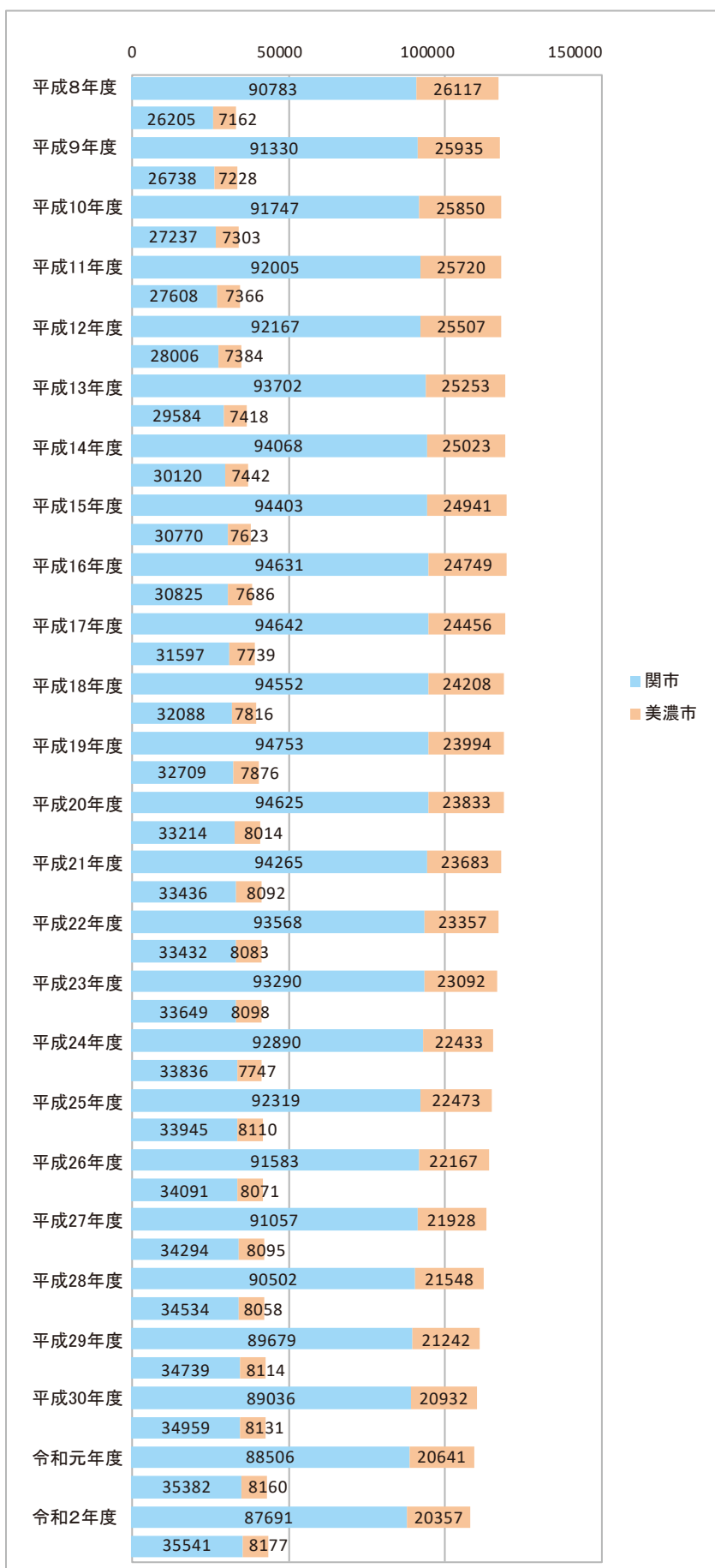


人口及び世帯数の推移

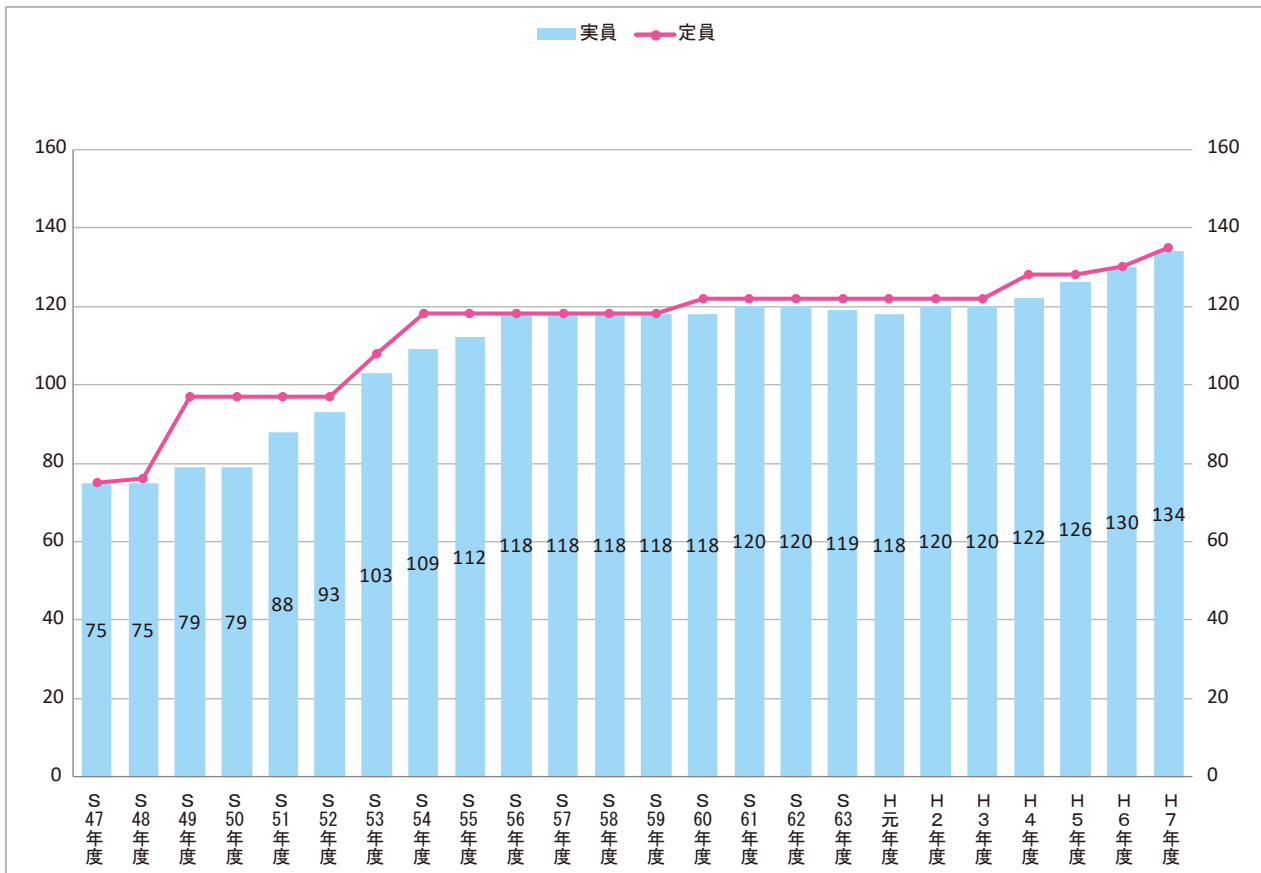
	人口	世帯
昭和46年度	97,992	23,141
昭和47年度	98,541	23,408
昭和48年度	99,340	23,800
昭和49年度	100,617	24,352
昭和50年度	101,657	24,753
昭和51年度	101,989	25,011
昭和52年度	103,357	25,485
昭和53年度	104,415	25,835
昭和54年度	105,247	26,104
昭和55年度	106,117	26,386
昭和56年度	106,995	26,809
昭和57年度	107,799	27,096
昭和58年度	108,947	27,459
昭和59年度	109,925	27,773
昭和60年度	110,804	28,110
昭和61年度	111,335	28,402
昭和62年度	111,868	28,982
昭和63年度	112,669	29,393
平成元年度	113,332	29,672
平成2年度	113,948	30,171
平成3年度	114,579	30,637
平成4年度	115,242	31,194
平成5年度	115,662	31,629
平成6年度	116,044	32,347
平成7年度	116,621	32,935



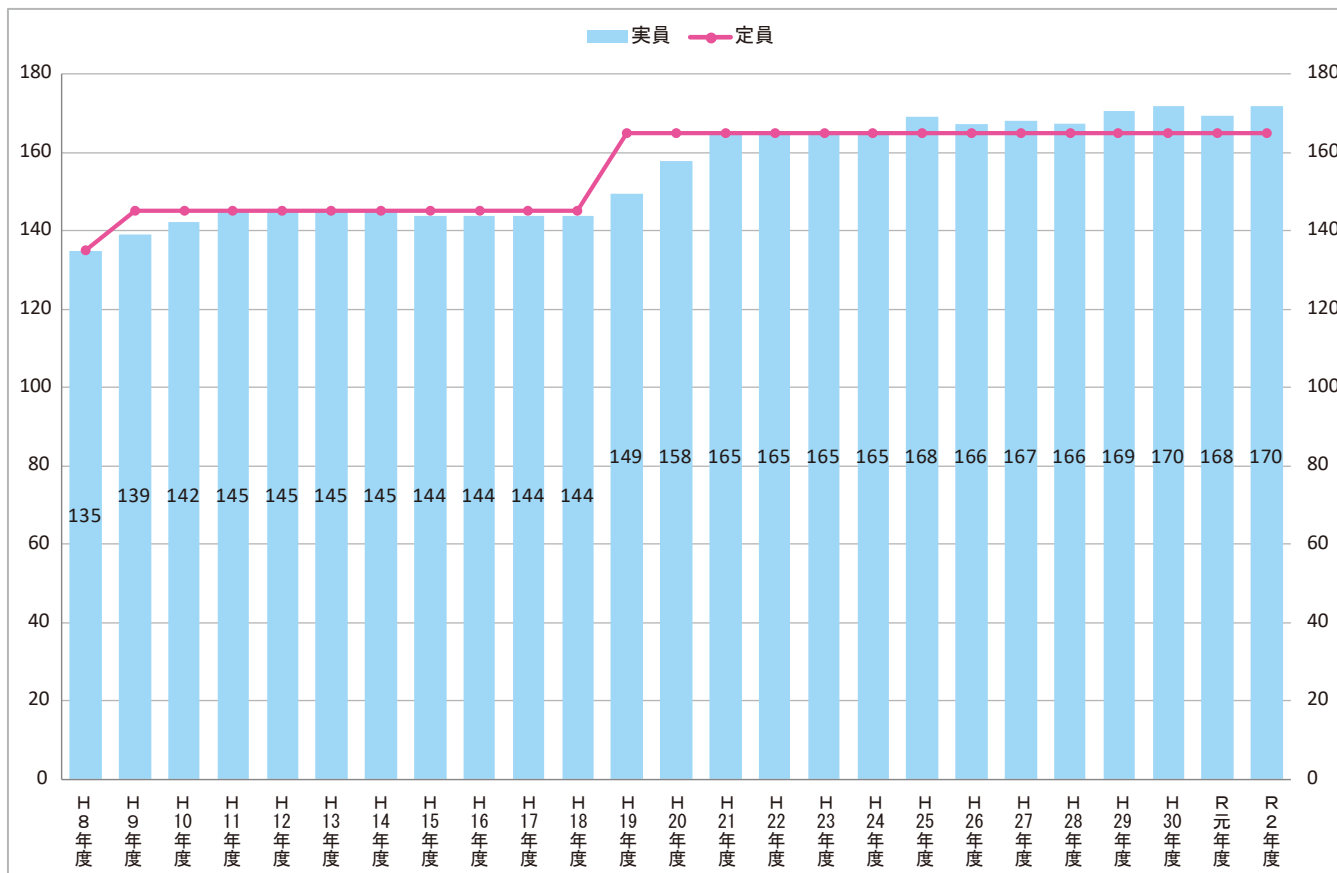
	人口	世帯数
平成8年度	116,900	33,367
平成9年度	117,265	33,966
平成10年度	117,597	34,540
平成11年度	117,725	34,974
平成12年度	117,674	35,390
平成13年度	118,955	37,002
平成14年度	119,091	37,562
平成15年度	119,344	38,393
平成16年度	119,380	38,511
平成17年度	119,098	39,336
平成18年度	118,760	39,904
平成19年度	118,747	40,585
平成20年度	118,458	41,228
平成21年度	117,948	41,528
平成22年度	116,925	41,515
平成23年度	116,382	41,747
平成24年度	115,323	41,583
平成25年度	114,792	42,055
平成26年度	113,750	42,162
平成27年度	112,985	42,389
平成28年度	112,050	42,592
平成29年度	110,921	42,853
平成30年度	109,968	43,090
令和元年度	109,147	43,542
令和2年度	108,048	43,718



職員数の推移

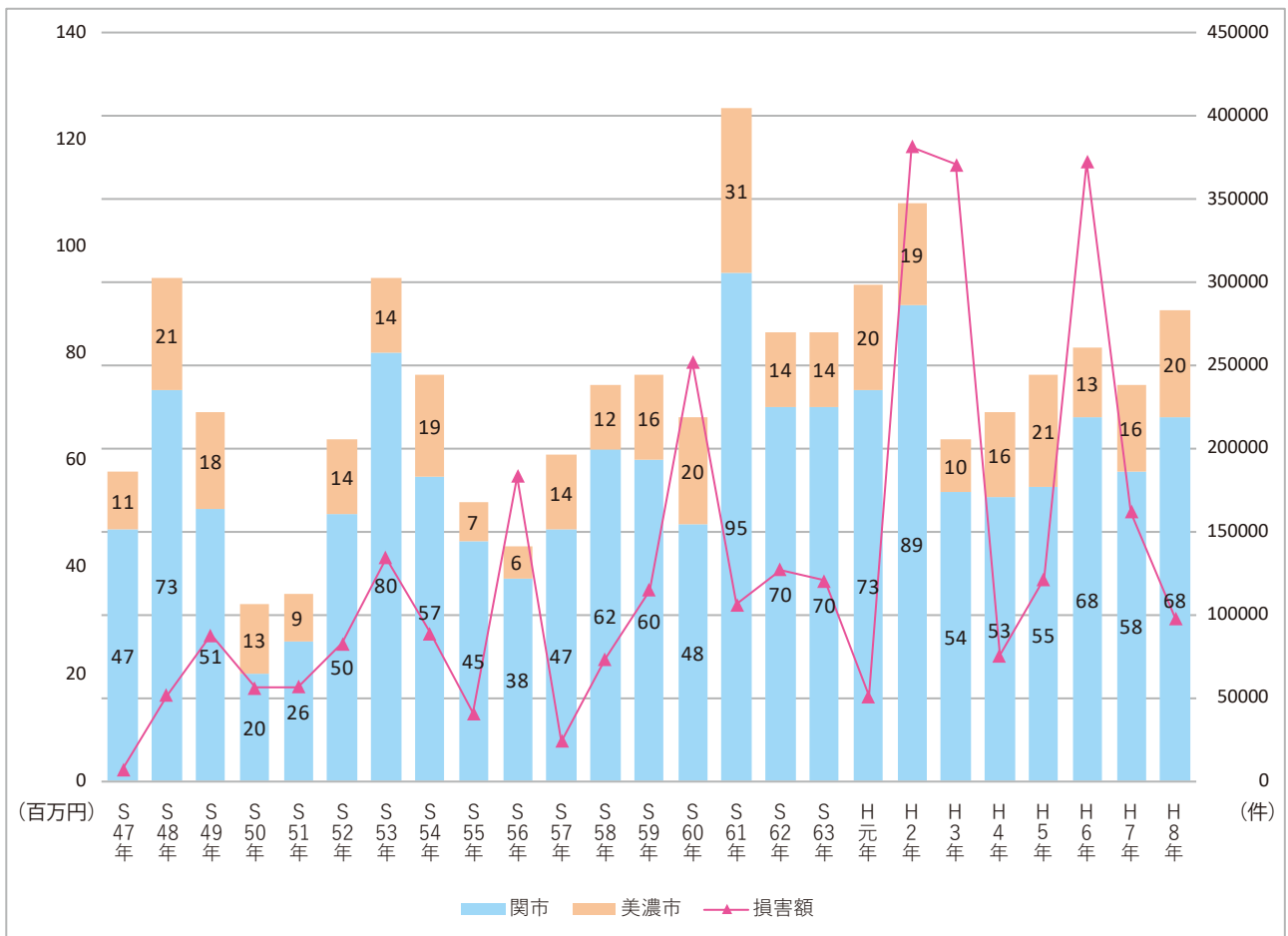


	S47年度	S48年度	S49年度	S50年度	S51年度	S52年度	S53年度	S54年度	S55年度	S56年度	S57年度	S58年度	S59年度	S60年度	S61年度	S62年度	S63年度	H元年度	H2年度	H3年度	H4年度	H5年度	H6年度	H7年度
実員	75	75	79	79	88	93	103	109	112	118	118	118	118	118	120	120	119	121	120	120	122	126	130	134
定員	75	76	97	97	97	108	118	118	118	118	118	118	118	122	122	122	122	122	122	122	128	128	130	135

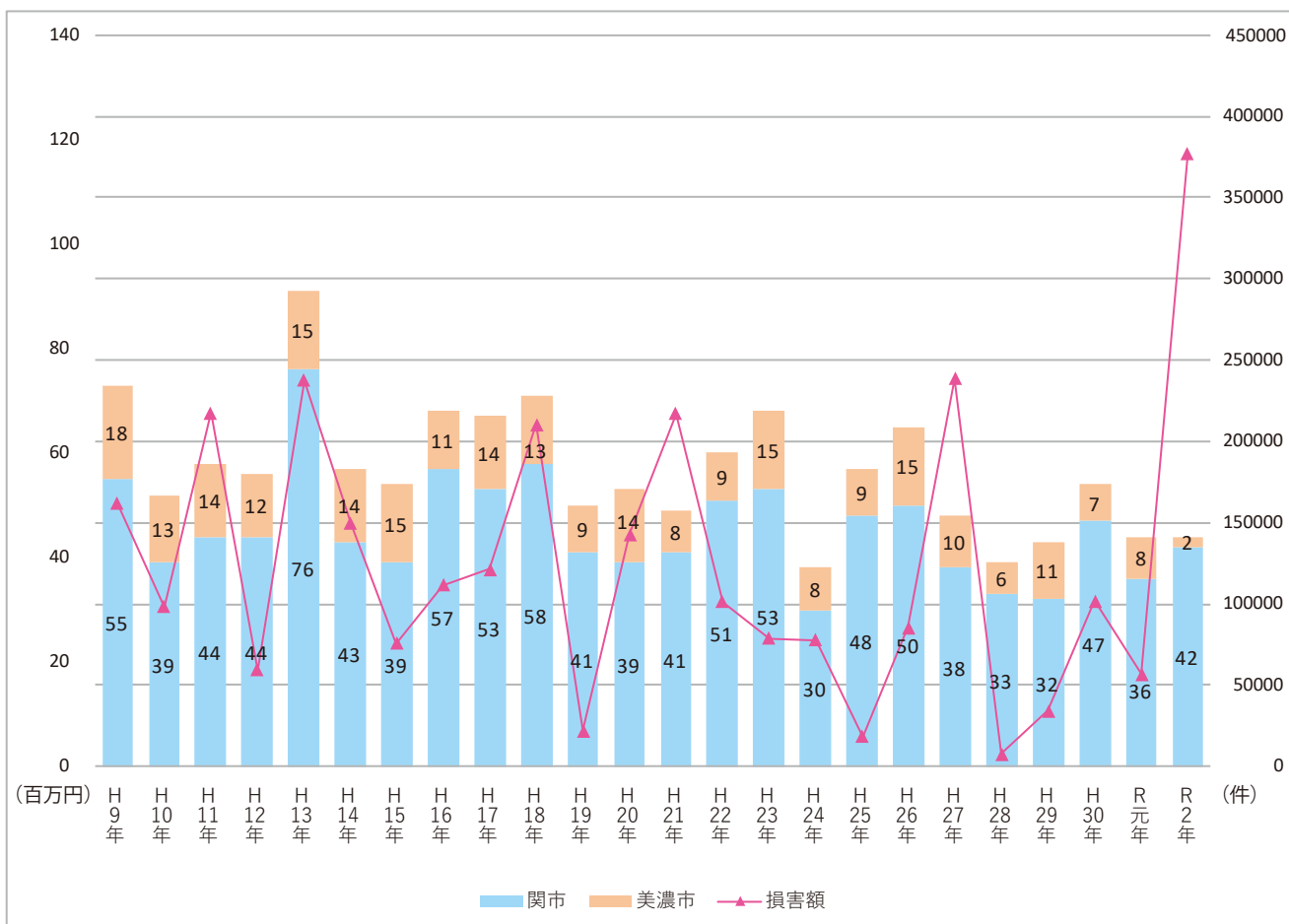


H8年度	H9年度	H10年度	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
135	139	142	145	145	145	145	144	144	144	144	149	158	165	165	165	165	168	166	167	166	169	170	168	170
135	145	145	145	145	145	145	145	145	145	145	165	165	165	165	165	165	165	165	165	165	165	165	165	165

火災件数・損害額



	S 47年	S 48年	S 49年	S 50年	S 51年	S 52年	S 53年	S 54年	S 55年	S 56年	S 57年	S 58年	S 59年	S 60年	S 61年	S 62年	S 63年	H 元年	H 2年	H 3年	H 4年	H 5年	H 6年	H 7年	H 8年
関市	47	73	51	20	26	50	80	57	45	38	47	62	60	48	95	70	70	73	89	54	53	55	68	58	68
美濃市	11	21	18	13	9	14	14	19	7	6	14	12	16	20	31	14	14	20	19	10	16	21	13	16	20
損害額	6942	51481	87723	55793	56259	82494	134403	88718	40884	183061	24025	73215	114533	252080	105978	126797	120536	50982	381252	370872	75422	121486	372168	79810	190428



H 9年	H 10年	H 11年	H 12年	H 13年	H 14年	H 15年	H 16年	H 17年	H 18年	H 19年	H 20年	H 21年	H 22年	H 23年	H 24年	H 25年	H 26年	H 27年	H 28年	H 29年	H 30年	R 元年	R 2年
55	39	44	44	76	43	39	57	53	58	41	39	41	51	53	30	48	50	38	33	32	47	36	42
18	13	14	12	15	14	15	11	14	13	9	14	8	9	15	8	9	15	10	6	11	7	8	2
161707	98094	217566	59641	237712	149536	75926	111508	121177	210334	22112	142731	217268	101471	78634	78012	18473	85628	238334	7704	34052	102099	57052	323491

過去 50 年間の主な火災

条件 建物火災 500㎡以上、林野火災300a、焼死者2名以上、損害額1,000万円以上、特異な火災(産廃火災、ガス爆発火災等)

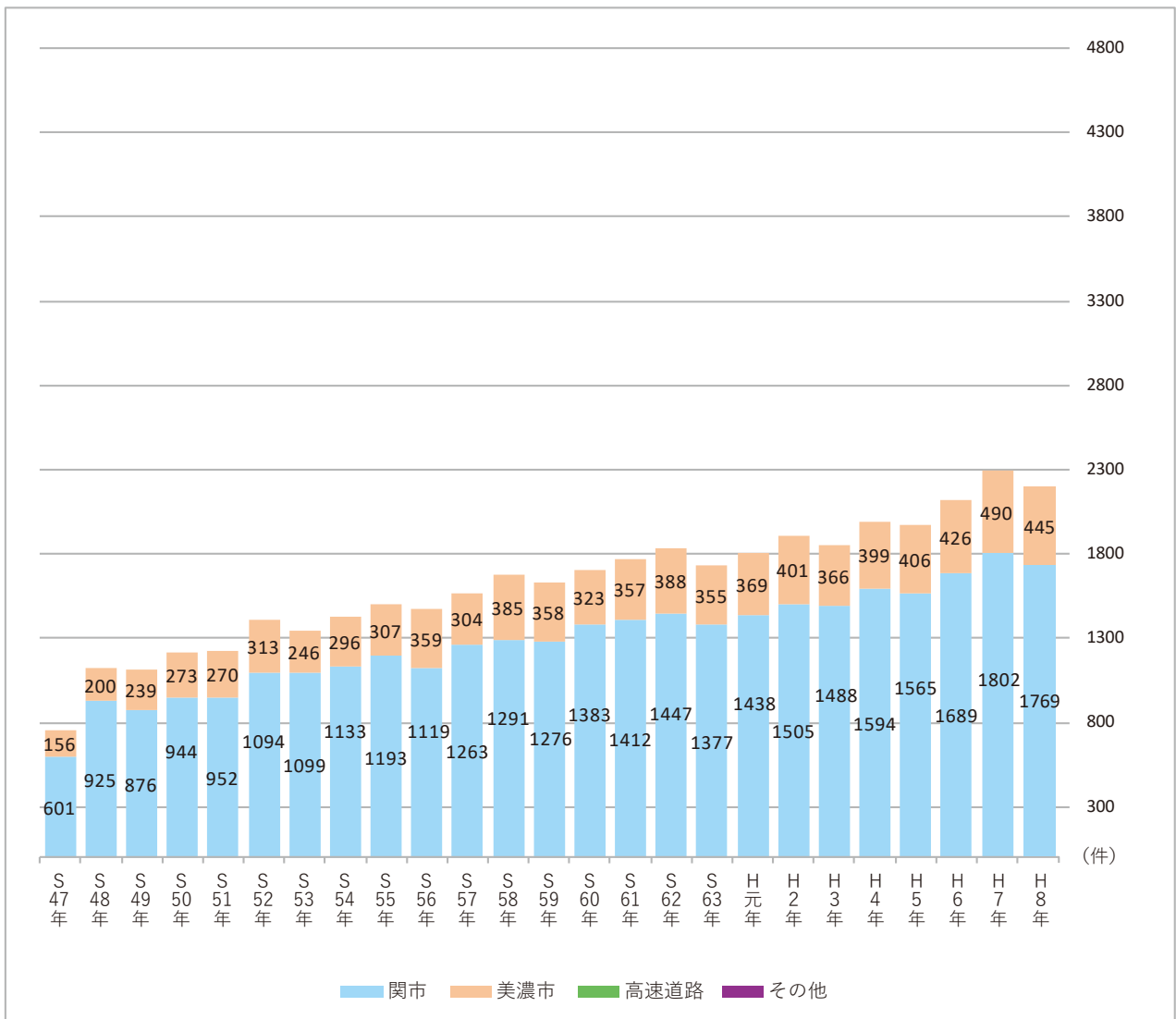
	発生日月	発生場所		火災種別	焼損床面積 (㎡)	林野火災面積 (a)	損害額等 (千円)	死者	負傷者	備考
1	S48.11.12	関市	本町1丁目	建物	551		10,000		1	
2	S48.12.26	関市	西町	建物	215		5,100	2	1	
3	S49.2.9	美濃市	立花	建物	668		38,234			
4	S49.3.23	美濃市	広岡町	建物	484		23,526			
5	S50.10.31	美濃市	俵町	建物	107		13,144			
6	S52.8.1	美濃市	片知	建物	108		11,153	1		
7	S52.12.12	板取村	野口	建物	178		12,335			
8	S53.4.10	関市	迫間	林野		300	1,674			
9	S53.7.15	美濃市	相生町	建物	1,076		61,438			
10	S53.7.16	美濃市	広岡町	建物	51		11,839			
11	S53.8.4	関市	元松町	建物	214		25,597		1	
12	S54.3.9	関市	本町8丁目	建物	338		22,952			
13	S54.5.13	関市	堅切北	建物	107		12,704	2	3	
14	S55.4.10	関市	山田	建物	117		11,131			
15	S56.5.9	関市	浪花町	建物	198		74,715		1	
16	S56.6.9	板取村	杉原	建物	443		11,087			
17	S56.11.17	関市	山田	建物	104		10,766			
18	S56.12.24	関市	本町7丁目	建物	229		55,957			
19	S57.2.28	関市	東田原	建物	98		10,919			
20	S58.1.20	美濃市	蕨生	建物	737		24,828			
21	S58.3.12	武儀町	下之保	建物	317		12,080		2	
22	S58.4.24	板取村	大伊尾	林野		531				
23	S58.10.22	関市	上迫間	車両			131	2		自損行為
24	S59.2.18	美濃市	常盤町	建物	247		10,755			
25	S59.7.8	関市	四季の台	建物	90		10,541			
26	S59.9.28	美濃市	神洞	建物	566		43,011			
27	S60.1.13	関市	志津野	建物	229		21,873			
28	S60.3.1	美濃市	吉川町	建物	3		53		9	ガス爆発
29	S60.3.24	関市	栄町3丁目	建物	162		33,305			
30	S60.5.29	関市	西本郷通4丁目	建物	583		26,599			
31	S60.6.14	関市	川間町	建物	129		18,720		1	
32	S60.8.9	関市	池尻	建物	2,220		99,248			
33	S60.9.29	関市	小迫間	建物	2,443		10,501			
34	S61.8.13	美濃市	蕨生	建物	276		31,757			
35	S61.9.9	美濃市	片知	車両			83	2		自損行為
36	S61.12.17	武芸川町	谷口	建物	292		15,490	2		
37	S62.1.22	美濃市	東市場	建物	304		38,236			
38	S62.6.8	関市	北福野町2丁目	建物	213		24,755			
39	S63.5.16	関市	山田	建物	366		46,766			
40	S63.6.4	美濃市	松森	建物	330		14,768			

	発生年月日	発生場所		火災種別	焼損床面積 (㎡)	林野火災面積 (a)	損害額等 (千円)	死者	負傷者	備考
41	S63.10.28	関市	倉知	建物	1		10,379			
42	S63.11.7	武芸川町	跡部	建物	364		31,409			
43	H1.12.26	関市	巾2丁目	建物	174		20,140			
44	H2.1.15	美濃市	乙狩	建物	365		15,356			
45	H2.1.21	美濃市	殿町	建物	329		15,105		1	
46	H2.3.21	美濃市	大矢田	林野		310	2,520			
47	H2.4.5	武芸川町	平	建物	223		33,647			
48	H2.7.15	関市	肥田瀬	建物	2,290		262,707		1	
49	H3.3.15	美濃市	小屋名	建物	344		15,008			
50	H3.5.25	美濃市	乙狩	建物	352		29,876			
51	H4.1.3	関市	東田原	建物	436		16,982			
52	H4.1.14	関市	下有知	建物	202		36,269			
53	H5.2.28	美濃市	笠神	建物	178		12,448			
54	H5.2.28	武芸川町	跡部	建物	155		20,204		3	
55	H5.8.11	美濃市	安毛	建物	1		10,550			
56	H5.8.27	関市	西田原	建物	149		12,402			
57	H6.1.4	関市	小瀬	建物	228		38,174	1	2	
58	H6.3.19	美濃市	松森	建物	144		18,176	1		
59	H6.3.23	関市	巾2丁目	建物	769		196,599		1	
60	H6.8.6	板取村	上ミ平	林野		548	30,464			
61	H6.8.25	関市	志津野	建物	144		25,498			
62	H7.4.14	関市	小瀬	建物			13,476			
63	H7.8.6	関市	東桜町	建物	184		18,612			
64	H7.11.11	関市	上日立	建物	300		18,023		1	
65	H8.1.19	関市	塔之洞	建物	675		29,876			
66	H8.3.23	関市	下有知	建物	116		11,551			
67	H8.10.29	美濃市	俵町	建物	794		98,206			
68	H9.1.3	美濃市	吉川町	建物	199		35,763		1	
69	H9.1.21	武芸川町	谷口	林野		380				
70	H9.6.7	関市	関ノ上1丁目	建物	40		11,594	1		
71	H9.10.31	関市	清水町	建物	158		41,314			
72	H9.11.19	美濃市	曾代	その他			962		1	産廃火災
73	H10.12.27	美濃市	極楽寺	建物	98		38,835			
74	H11.1.15	関市	小瀬	建物	314		36,195			
75	H11.3.12	関市	西本郷通6丁目	建物	129		24,546		1	
76	H11.6.6	関市	明生町	建物	1,042		118,151		1	
77	H11.12.12	関市	倉知	建物	289		21,803			
78	H12.4.24	関市	東桜町	建物	287		12,148			
79	H12.12.17	関市	小瀬南2丁目	建物			1,253		1	ガス爆発
80	H12.12.31	関市	千年町2丁目	建物	152		12,633		1	

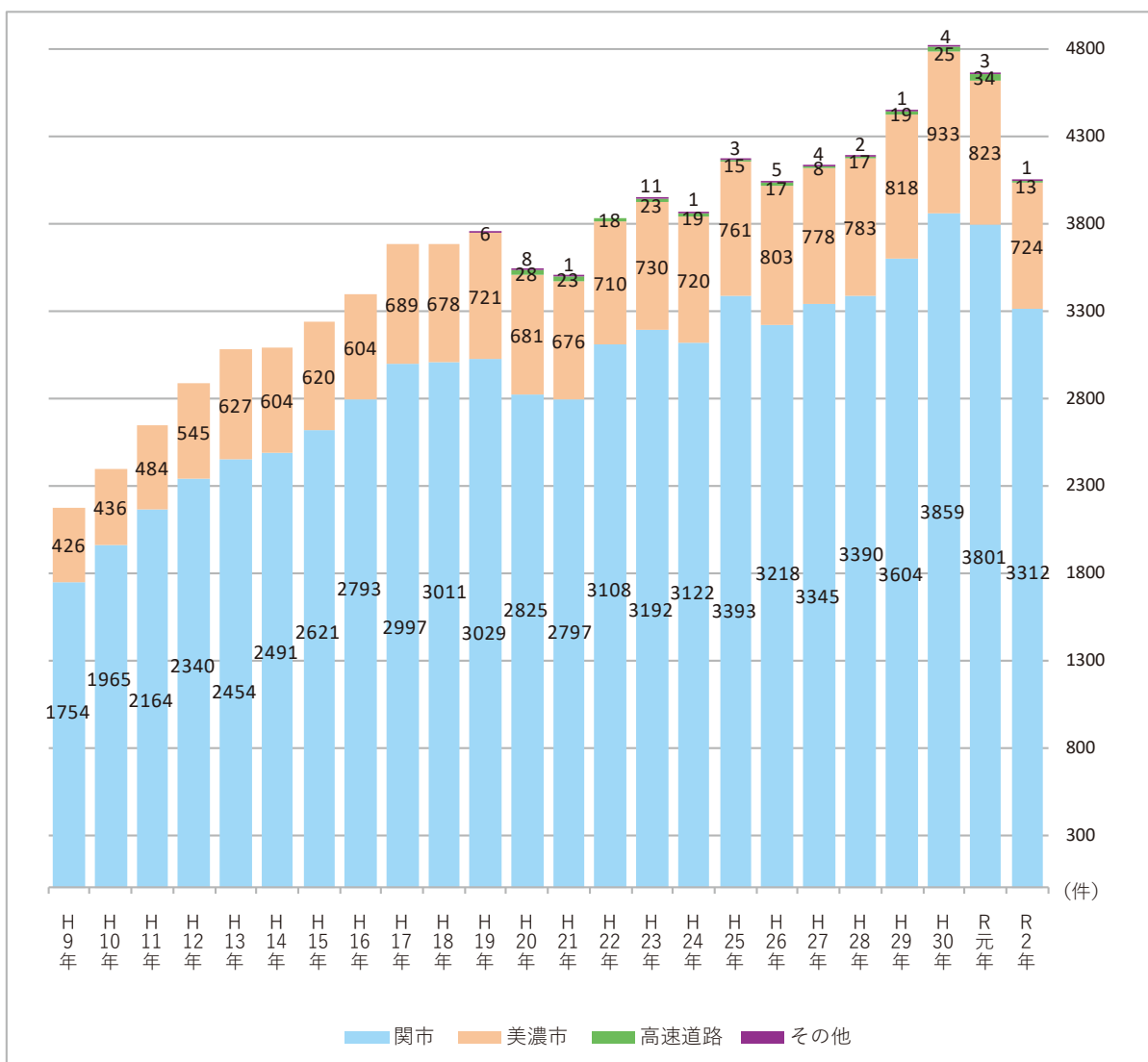
	発生年月日	発 生 場 所		火災種別	焼損床面積 (m ²)	林野火災面積 (a)	損害額等 (千円)	死者	負傷者	備 考
81	H13.1.14	関市	戸田	車両			418	2		自損行為
82	H13.4.10	関市	東本郷通5丁目	建物	57		14,681		1	
83	H13.6.7	関市	倉知	建物	120		60,811		1	
84	H13.7.1	関市	新迫間	建物			25,000			
85	H13.7.14	関市	緑町1丁目	建物	290		28,958		2	
86	H13.8.1	関市	迫間	建物	204		10,974		1	
87	H13.8.28	関市	南仙房	建物	67		10,457			
88	H13.9.6	関市	志津野	建物	574		44,134			
89	H14.3.16	美濃市	下渡	建物	163		17,015		1	
90	H14.4.5	関市	倉知	林野		10	77			大規模林野火災
91	H14.5.30	関市	柳町	建物	137		19,204	1		
92	H14.7.19	関市	下有知	建物	464		23,361			
93	H14.8.27	関市	武芸川町高野	建物	185		19,323	1		
94	H14.11.14	関市	寿町	建物	506		26,650			
95	H15.3.14	関市	洞戸市場	建物			55			ガス爆発
96	H15.3.24	関市	常盤町	建物	145		14,732			
97	H15.4.10	美濃市	片知	建物	247		17,939			
98	H16.3.22	関市	板取杉島	建物	130		16,088			
99	H16.10.17	関市	仲町	建物	725		44,010			
100	H16.12.8	関市	緑ヶ丘2丁目	建物	156		17,762		2	
101	H17.3.28	関市	明生町1丁目	建物	130		18,857		1	
102	H17.4.8	関市	緑ヶ丘2丁目	建物	49		26,965	1		
103	H17.5.29	関市	倉知	その他						長時間燃焼火災
104	H17.11.5	関市	神野	建物	451		37,920			
105	H18.1.4	関市	柳町	建物	276		13,777			
106	H18.3.5	関市	武芸川町小知野	建物	156		11,255	3	3	
107	H18.5.15	関市	千疋	建物	74		12,107			
108	H18.8.17	美濃市	乙狩	建物	557	1	23,235			
109	H18.9.24	関市	小瀬	建物	10		14,253			
110	H18.10.18	関市	吉野町	建物	189		11,772			
111	H18.10.19	関市	吉野町	建物	90		31,464			
112	H18.11.28	関市	黒屋	建物	231		50,599		1	
113	H20.4.29	関市	洞戸大野	建物	1,080		123,892		1	
114	H20.7.23	関市	下之保	その他			140			産廃火災
115	H21.4.3	関市	豊岡町1丁目	建物	236		23,658			
116	H21.4.21	関市	のぞみヶ丘	建物	1,228		123,928			
117	H21.8.16	関市	南町1丁目	建物	316		32,572		2	
118	H21.12.24	関市	緑町2丁目	建物	80		10,605			
119	H22.3.28	関市	川間町	建物	93		18,124			
120	H22.6.14	美濃市	亀野町	建物	109		16,578		1	

	発生年月日	発生場所		火災種別	焼損床面積 (㎡)	林野火災面積 (a)	損害額等 (千円)	死者	負傷者	備考
121	H22.8.16	関市	西旭ヶ丘	建物	255		10,564			
122	H22.8.30	関市	山田	建物	222		14,179			
122	H23.3.18	関市	向山町	建物	234		14,771			
123	H23.4.7	美濃市	立花	建物	182		24,138			
124	H24.8.18	関市	吐月町	建物	315		22,907		2	
125	H24.11.23	関市	のぞみヶ丘	建物			21,566			
126	H25.3.31	関市	大杉	建物	117		11,339	1		
127	H26.4.18	関市	洞戸	建物	262		14,095			
128	H26.5.15	関市	武芸川町	建物	222		32,508			
129	H26.10.31	関市	西福野	建物	158		17,630		1	
130	H27.1.24	関市	千疋	建物	233		22,730		1	
131	H27.5.1	関市	下有知	建物	333		27,394		2	
132	H27.6.12	関市	板取	建物	187		11,105			
133	H27.7.29	美濃市	生櫛	建物	136		13,696	1		
134	H27.8.15	美濃市	楓台	建物			28,919			
135	H27.10.13	関市	神野	建物	354		29,650			
136	H27.11.10	美濃市	蕨生	建物	1,102		32,554		1	
137	H27.11.27	関市	坂下町	建物	392		21,110			
138	H27.12.17	関市	東山	建物	233		26,510			
139	H29.12.25	関市	下有知	建物	184		16,935	1		
140	H30.1.12	関市	小瀬	建物	267		47,238			
141	H30.1.30	美濃市	極楽寺	建物	357		15,278		1	
142	H30.5.6	関市	向陽台	建物	145		18,923		2	
143	H31.2.16	関市	下有知	建物	110		13,242		1	
144	R1.5.27	関市	巾	建物	242		20,467			
145	R2.10.26	関市	下有知	建物	1,830		305,828		2	
146	R2.12.18	美濃市	極楽寺	建物	553		35,884			
147	R2.12.26	関市	肥田瀬	建物	101		12,842			

救急出場（構成市別）

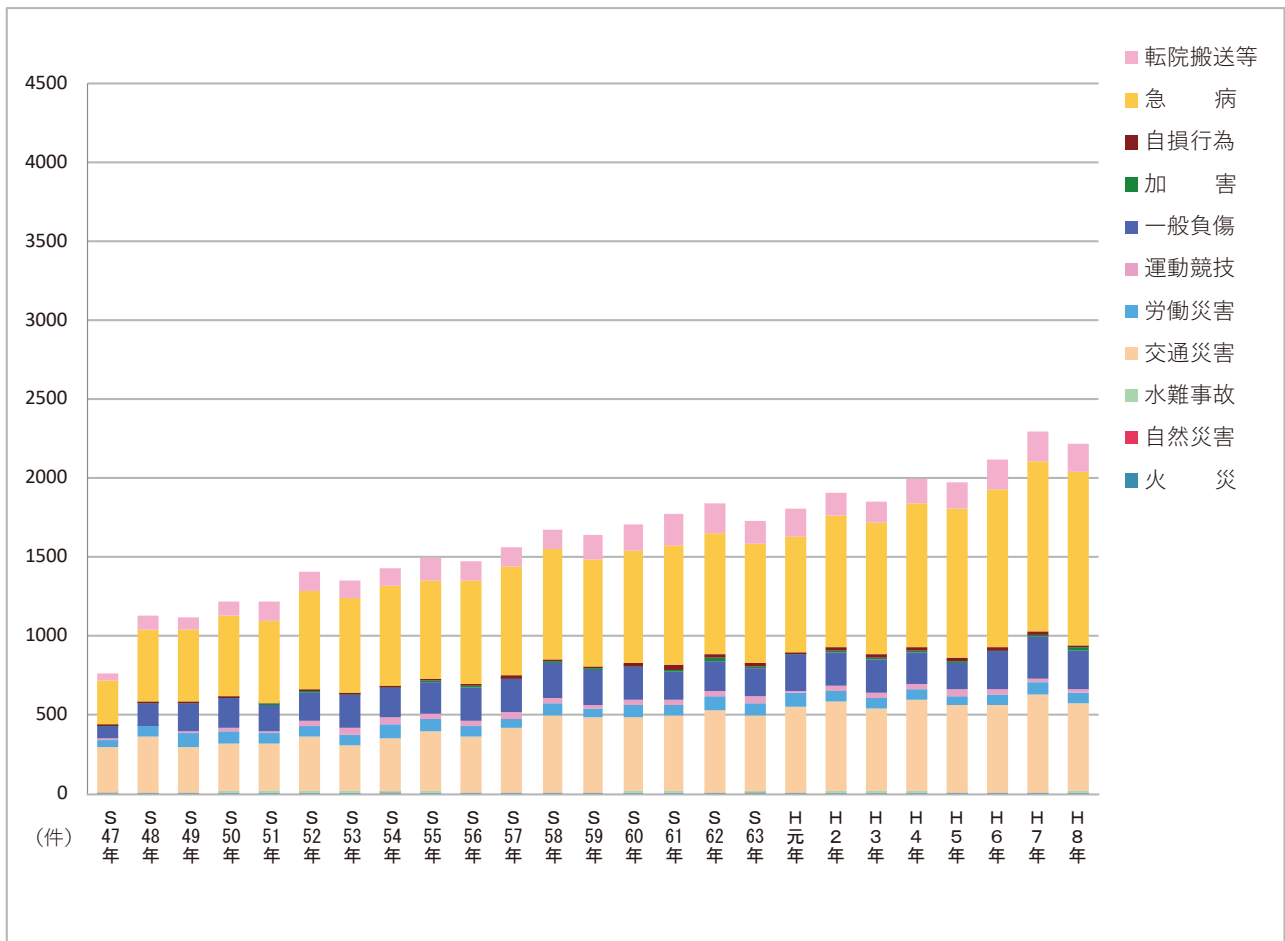


	S 47年	S 48年	S 49年	S 50年	S 51年	S 52年	S 53年	S 54年	S 55年	S 56年	S 57年	S 58年	S 59年	S 60年	S 61年	S 62年	S 63年	H 元年	H 2年	H 3年	H 4年	H 5年	H 6年	H 7年	H 8年		
関市	601	925	876	944	952	1094	1099	1133	1193	1119	1263	1291	1276	1383	1412	1447	1377	1438	1505	1488	1505	1488	1594	1565	1689	1802	1769
美濃市	156	200	239	273	270	313	246	296	307	359	304	385	358	323	357	388	355	369	401	366	399	406	426	490	445		
高速道路																											
その他																											

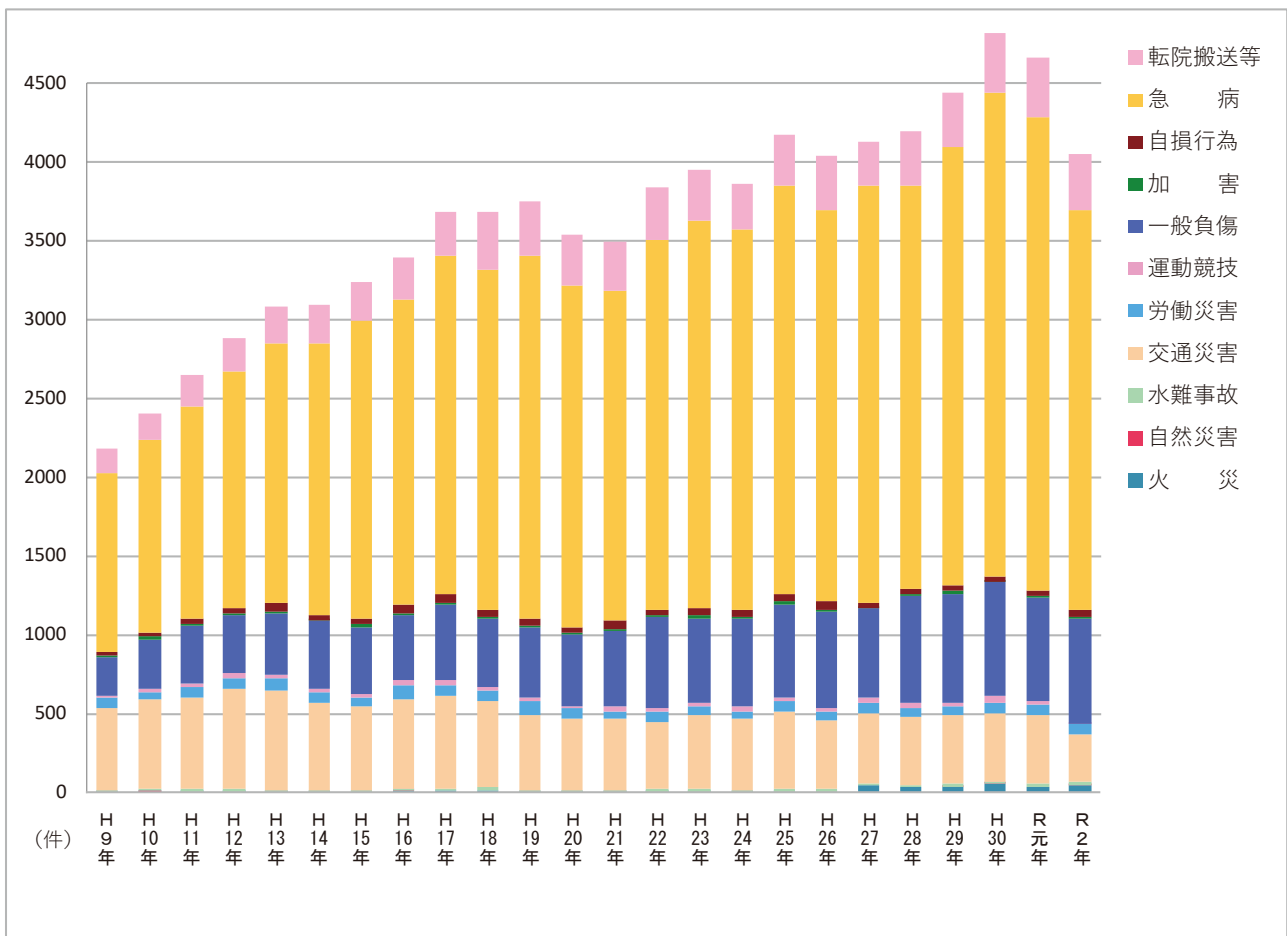


H9年	H10年	H11年	H12年	H13年	H14年	H15年	H16年	H17年	H18年	H19年	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R元年	R2年
1754	1965	2164	2340	2454	2491	2621	2793	2997	3011	3029	2825	2797	3108	3192	3122	3393	3218	3345	3390	3604	3859	3801	3312
426	436	484	545	627	604	620	604	689	678	721	681	676	710	730	720	761	803	778	783	818	933	823	724
											28	23	18	23	19	15	17	8	17	19	25	34	13
										6	8	1		11	1	3	5	4	2	1	4	3	1

救急出場状況（種別）



	S 47年	S 48年	S 49年	S 50年	S 51年	S 52年	S 53年	S 54年	S 55年	S 56年	S 57年	S 58年	S 59年	S 60年	S 61年	S 62年	S 63年	H 元年	H 2年	H 3年	H 4年	H 5年	H 6年	H 7年	H 8年	
火 災	2	2	2	5	5	3	8	4	5	4	3	2	4	7	8	2	9	4	4	4	4	1	6	3	4	7
自然災害	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水難事故	3	3	3	8	7	9	6	9	9	4	4	5	7	7	4	8	3	6	10	12	11	4	5	6	13	
交通災害	294	351	292	306	309	347	288	336	383	357	408	488	472	475	486	522	486	544	567	518	585	546	551	622	557	
労働災害	39	70	87	80	60	72	73	88	72	58	61	79	53	76	58	81	78	80	68	68	67	65	68	75	62	
運動競技	9	4	10	16	14	31	46	47	40	39	41	33	27	33	39	39	35	21	35	32	26	36	30	21	18	
一般負傷	77	145	182	189	167	177	202	188	196	215	212	219	221	205	181	192	187	224	215	220	202	176	244	263	254	
加 害	1	2	1	2	8	6	4	3	9	6	3	8	9	6	9	15	7	8	10	9	14	6	8	11	13	
自損行為	10	10	11	14	8	20	10	11	13	14	19	20	13	21	28	24	22	12	17	21	25	27	14	21	18	
急 病	277	455	451	512	519	614	606	628	619	651	687	692	683	714	758	764	756	731	841	828	903	936	1005	1082	1093	
転院搬送等	44	83	76	85	125	128	102	114	154	130	129	130	145	162	198	188	148	177	139	142	159	169	187	187	179	



H 9 年	H 10 年	H 11 年	H 12 年	H 13 年	H 14 年	H 15 年	H 16 年	H 17 年	H 18 年	H 19 年	H 20 年	H 21 年	H 22 年	H 23 年	H 24 年	H 25 年	H 26 年	H 27 年	H 28 年	H 29 年	H 30 年	R 元 年	R 2 年	
5	3	4	5	4	4	2	8	7	12	3	2	3	4	3	4	3	5	44	29	35	57	38	43	
0	3	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1
7	11	19	12	12	12	14	8	18	20	11	14	13	14	14	7	19	15	8	17	16	13	14	22	
528	572	574	635	629	549	525	576	590	550	478	448	453	433	474	456	493	432	444	438	438	430	437	301	
60	44	75	72	75	66	62	80	62	63	82	66	46	60	53	50	62	57	77	50	55	72	63	62	
11	29	21	33	24	28	21	36	37	27	32	13	32	19	23	30	19	23	26	29	24	35	32	6	
244	309	364	366	393	427	425	415	474	427	439	459	481	583	540	556	599	611	571	686	692	723	652	670	
13	16	16	13	14	8	17	14	17	14	18	15	13	11	14	6	17	15	4	10	14	7	13	6	
24	29	26	30	48	32	37	51	54	44	43	33	45	36	44	49	43	58	31	28	34	33	30	45	
1139	1223	1354	1501	1648	1722	1889	1941	2142	2162	2295	2171	2096	2351	2460	2414	2602	2475	2647	2561	2784	3072	3002	2537	
149	162	195	218	234	247	249	266	285	370	355	321	315	325	331	290	315	352	283	344	349	378	380	357	

管内の概況



関市 (刀剣)



美濃市 美濃橋

位置と地勢

当組合は、岐阜県の中南部に位置し、V字状に広がる形状を示し、約 590 k m²の広大な面積を擁していますが、山林が全体の約 82%を占めています。

平成 27 年 12 月に世界農業遺産に登録された「清流長良川の鮎」で知られる一級河川長良川が南北を貫流し、これに板取川と津保川が合流しています。また、平成 27 年 10 月に世界かんがい施設遺産に登録された農業用水施設「曾代用水」が管内を流れ、豊かな自然と共存した風光明媚な地として知られております。

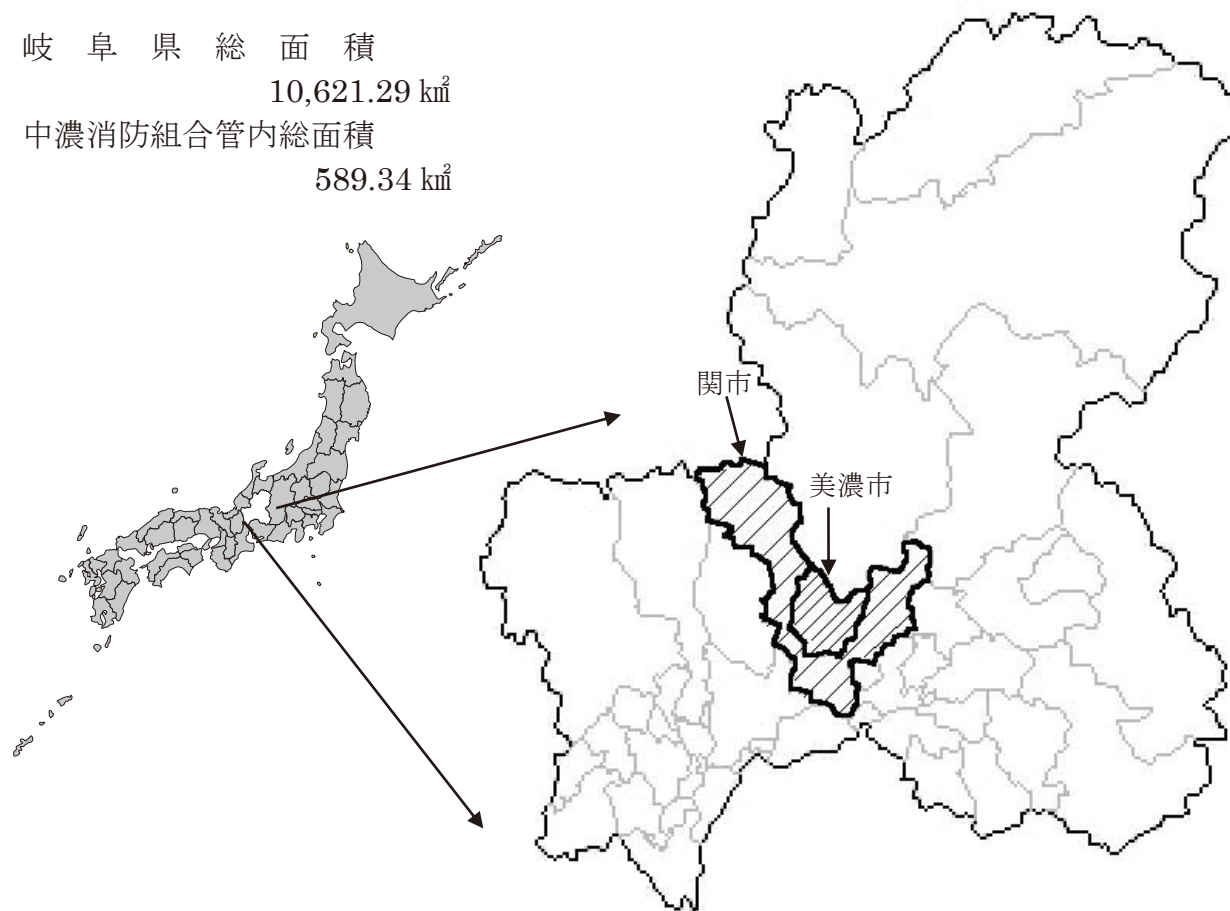
関市においては刃物を中心とした金属製品製造業と木材・木製品製造業、美濃市では製紙業が主な産業となっております。また、平成 26 年 11 月に「本美濃紙」が世界無形文化遺産に、平成 27 年 3 月に長良川の鵜飼漁が国の重要無形民俗文化財に登録され、古くからの伝統産業が現在にもそれぞれ受け継がれています。

当組合は、関市と美濃市の 2 市で合わせて約 10 万 6 千人の人口を抱え、住民の生命・身体・財産を守り、多種多様な災害に対応します。

(消防本部の位置)

東経	136° 55' 15"
北緯	35° 28' 32"
海拔	50メートル

岐阜県総面積
10,621.29 km²
中濃消防組合管内総面積
589.34 km²

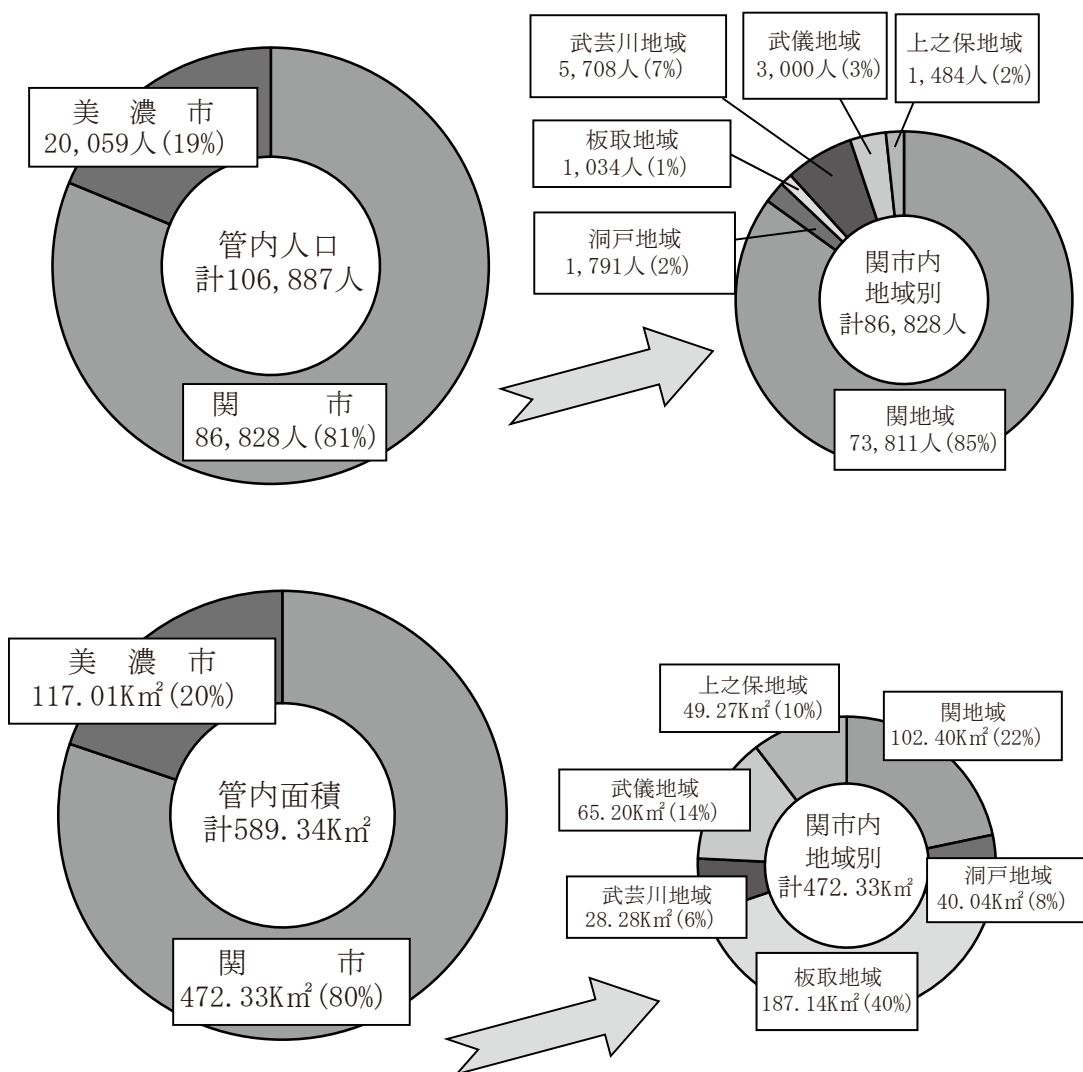


構成市(地域)別面積及び人口

(令和3年4月1日現在)

市(地域)名	人口	世帯数	面積	人口密度 (人/km ²)
関市	86,828	35,713	472.33	183.83
関	73,811	30,310	102.40	720.81
洞戸	1,791	724	40.04	44.73
板取	1,034	505	187.14	5.53
武芸川	5,708	2,295	28.28	201.84
武儀	3,000	1,250	65.20	46.01
上之保	1,484	629	49.27	30.12
美濃市	20,059	8,188	117.01	171.43
合計	106,887	43,901	589.34	181.37

※人口・世帯数については、住民基本台帳数としています。



消防本部及び署(所)の配置と現況

●美濃消防署 洞戸出張所
〈 関市洞戸大野825 〉



構造	鉄筋コンクリート造
面積	延べ 360.06㎡ 敷地 2,068.86㎡
建築	H11.2.2

●美濃消防署 板取川出張所
〈 関市板取2687-2 〉



構造	鉄筋コンクリート造
面積	延べ 360.06㎡ 敷地 1,400.00㎡
建築	H11.12.6

●関消防署 津保川出張所
〈 関市上之保14904-1 〉



構造	鉄筋コンクリート造2階建
面積	延べ 275.16㎡ 敷地 1,142.00㎡
建築	S47.3.31

●関消防署 武芸川出張所
〈 関市武芸川町八幡1421-1 〉



構造	鉄筋コンクリート造2階建
面積	延べ 276.81㎡ 敷地 1,043.98㎡
建築	S47.3.31

●美濃消防署
〈 美濃市曾代18-15 〉



構造	鉄筋コンクリート造3階建
面積	延べ 1,703.11㎡ 敷地 1,820.41㎡
建築	H23.3.31

●関消防署 武儀出張所
〈 関市中之保5499-2 〉



構造	鉄筋コンクリート造2階建
面積	延べ 270.24㎡ 敷地 591.00㎡
建築	S53.12.15

●関消防署 西分署
〈 関市小屋名58-5 〉



構造	鉄筋造2階建
面積	延べ 229.68㎡ 敷地 990.00㎡
建築	S61.2.28

●消防本部・関消防署
〈 関市西欠ノ下5 〉



(消防本部)

構造	鉄筋コンクリート造3階建
面積	延べ 1,094.18㎡
建築	H8.3.25

(訓練塔)

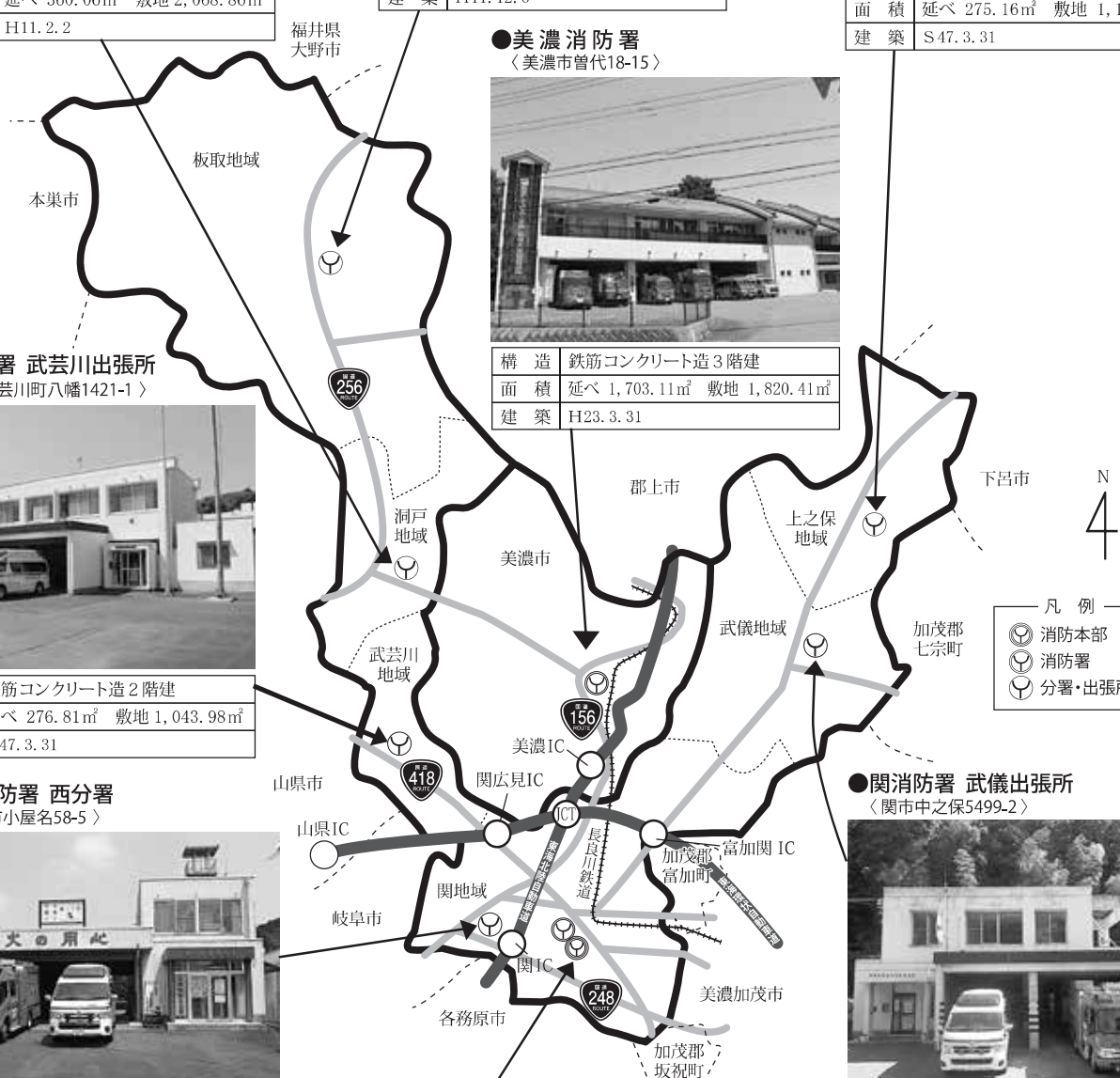
構造	鉄筋コンクリート造6階建
面積	延べ 211.99㎡
建築	H8.3.25

(補助塔)

構造	鉄筋コンクリート造2階建
面積	延べ 65.44㎡
建築	H8.3.25

(関消防署)

構造	鉄筋コンクリート造3階建
面積	延べ 1,511.79㎡ 敷地 5,121.36㎡
建築	S48.3.31



中濃消防組合規約

第 1 章 総 則

(名称)

第 1 条 この組合は、中濃消防組合(以下「組合」という。)という。

(組合の組織)

第 2 条 この組合は、関市及び美濃市(以下「関係市」という。)をもって組織する。

(共同処理事務)

第 3 条 この組合は、次に掲げる事務を共同処理する。

(1) 消防組織法(昭和 22 年法律第 226 号)及び消防法(昭和 23 年法律第 186 号)に規定する消防事務(消防団に関する事務を除く。)

(2) 岐阜県事務処理の特例に関する条例(平成 12 年岐阜県条例第 4 号)別表第 1 に定める事務のうち次に掲げる事務

ア 火薬類取締法(昭和 25 年法律第 149 号)に基づく事務

イ 高圧ガス保安法(昭和 26 年法律第 204 号)に基づく事務

ウ 液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律(昭和 42 年法律第 149 号)に基づく事務

(3) 地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律(平成 23 年法律第 105 号)に基づく次に掲げる事務

ア ガス事業法(昭和 29 年法律第 51 号)に基づく事務

イ 液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律に基づく事務

(事務所の位置)

第 4 条 この組合の事務所は、関市西欠ノ下 5 番地に置く。

第 2 章 議 会

(議会の組織)

第 5 条 この組合の議会の議員(以下「組合議員」という。)の定数は、8 人とする。

2 前項の組合議員は、次の者をもって充てる。

(1) 関係市の議会の議長及び副議長

(2) 関係市の消防団長(関係市の長又は議会の議長が消防団長の職を兼ねるときは、その指定する消防団員)

(3) 関係市の副市長(副市長が複数あるときは、当該関係市の長が指定する副市長)

第 3 章 執 行 機 関

(執行機関の組織)

第 6 条 この組合に、管理者、副管理者及び会計管理者を各 1 人置く。

2 管理者に事故あるとき又は管理者が欠けたときは、副管理者がその職務を代理する。

(執行機関の選任)

第 7 条 この組合の管理者及び副管理者は、関係市の長の互選により決定する。

2 管理者又は副管理者の任期は、関係市の長の任期とする。

3 会計管理者は、管理者の属する市の会計管理者をもって充てる。

(補助職員)

第8条 この組合に前条に規定するもののほか、必要な職員を置き、管理者がこれを任免する。

2 職員の定数は、組合の条例で定める。

(監査委員)

第9条 この組合に監査委員2人を置く。

2 監査委員は、管理者が組合議員の同意を得て、識見を有する者及び組合議員のうちからそれぞれ1人を選任する。

3 監査委員の任期は、識見を有する者の中から選任される者にあつては4年とし、組合議員のうちから選任される者にあつては、組合議員の職にある期間とする。ただし、後任者が選任されるまでの間は、その職務を行うことを妨げない。

第 4 章 経 費

(経費の支弁方法)

第10条 この組合の経費は、組合に属する収入及び関係市の負担金をもって充てる。

2 前項の負担金の分賦方法は、組合議会の議決によって定める。

附 則

この規約は、地方自治法第284条第1項の規定により知事の許可のあった日から施行する。

附 則(昭和48年5月28日)

この規約は、地方自治法第286条第1項の規定による知事の許可があった日から施行する。ただし、第4条の改正規定は昭和48年4月1日から適用する。

附 則(昭和63年3月1日)

この規約は、地方自治法第286条第1項の規定により知事の許可のあった日から施行する。

附 則(平成3年12月11日)

この規約は、地方自治法第286条第1項の規定により知事の許可のあった日から施行する。

附 則(平成13年2月14日)

この規約は、地方自治法第286条第1項の規定により知事の許可のあった日から施行する。

附 則(平成13年3月26日)

この規約は、平成13年4月1日から施行する。

附 則(平成17年1月21日)

この規約は、平成17年2月7日から施行する。

附 則(平成17年3月31日)

この規約は、平成17年4月1日から施行する。ただし、第5条第2項第2号の改正規定及び第6条に1項を加える改正規定は、岐阜県知事の許可のあった日から施行する。

附 則(平成19年2月13日)

この規約は、平成19年4月1日から施行する。

附 則(平成20年8月19日)

この規約は、地方自治法第286条第1項の規定により知事の許可があった日から施行する。

附 則(平成21年3月30日)

この規約は、平成21年4月1日から施行する。

附 則(平成24年3月28日)

この規約は、平成24年4月1日から施行する。

中濃消防組合の組織

(令和3年7月6日現在)

1 組合執行機関

管 理 者	関 市 長	尾 関 健 治
副 管 理 者	美 濃 市 長	武 藤 鉄 弘
会 計 管 理 者	関市会計管理者	村 瀬 富 喜 子
組 合 事 務 局	消 防 本 部	

2 議 会 構 成 (8名)

議 員	関市議会議長	市 川 隆 也
〃	関市議会副議長	後 藤 信 一
〃	関市消防団長	土 屋 泰 弘
〃	関市副市長	山 下 清 司
〃	美濃市議会議長	佐 藤 好 夫
〃	美濃市議会副議長	古 田 秀 文
〃	美濃市消防団長	河 合 有 二
〃	美濃市副市長	堀 部 勉

3 監 査 委 員

識見を有する者	監 査 委 員	古 田 良 典
組合議員選出	監 査 委 員	後 藤 信 一

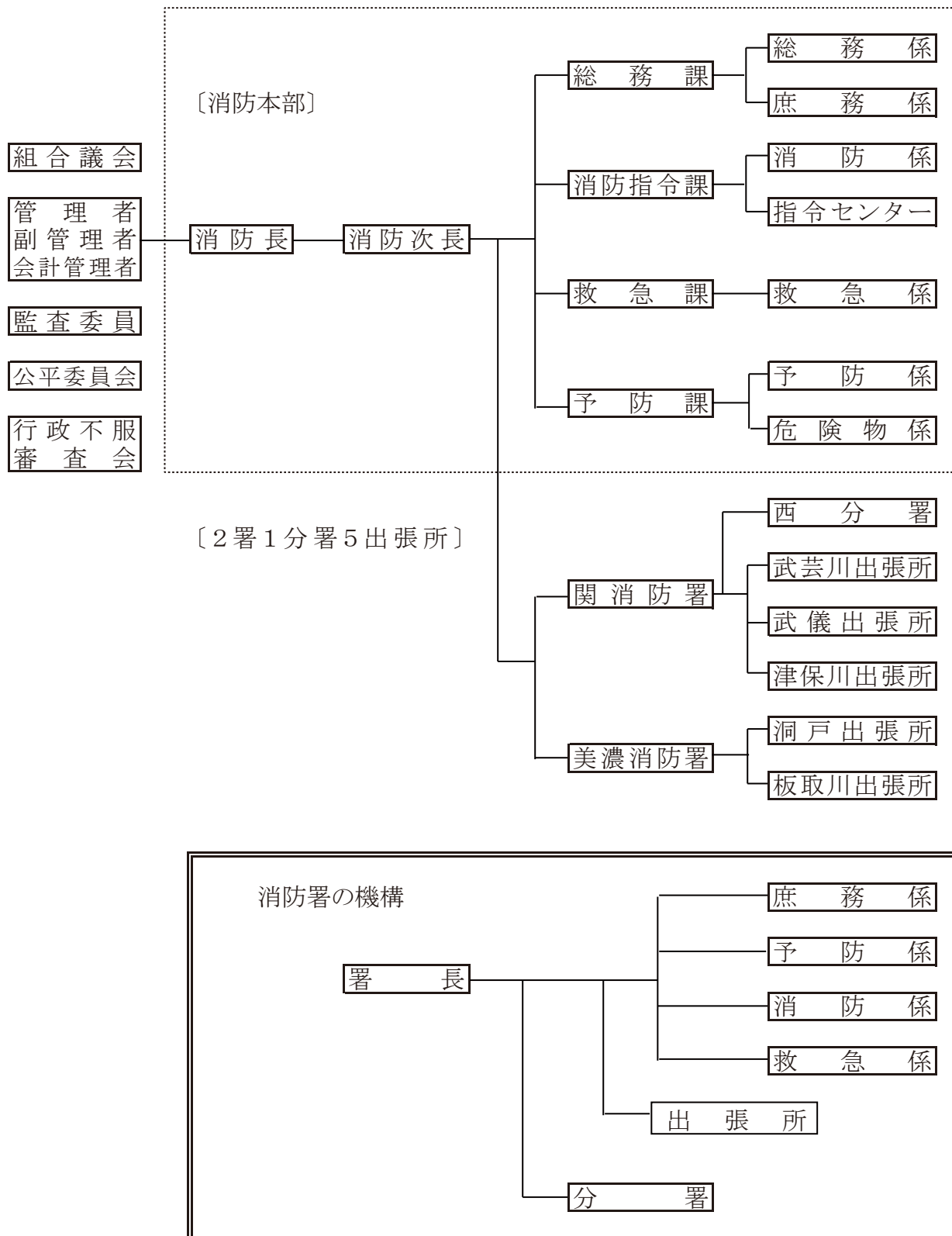
4 公 平 委 員

中濃地域広域行政事務組合に公平委員会を設置し共同処理する。

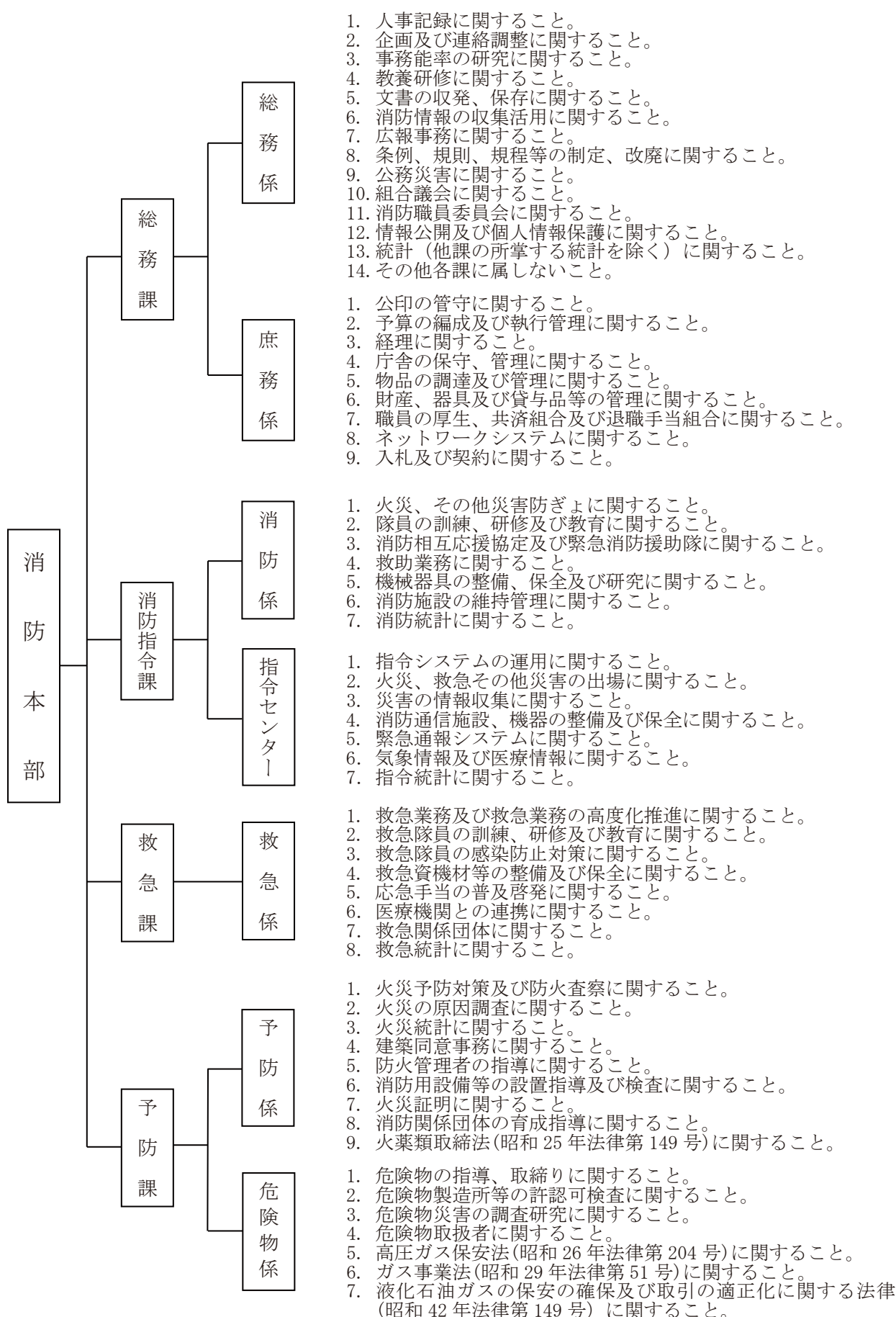
5 行政不服審査会委員

行政不服審査法に基づく不服申立てがされたとき（法第43条第1項の規定により第三者機関に諮問しなければならない場合に限る）は、中濃消防組合行政不服審査会を設置し、管理者が委員を委嘱する。

中濃消防組合の組織図



消防本部事務分掌



中濃消防組合重点目標

消防の立場から、「安心して暮らせるまち」「災害に強いまち」「信頼される組織」の実現を3本柱として掲げ、住民目線に立った消防行政を推進してまいります。

基本方針	重点施策	個別施策
安心して暮らせるまち	火災予防対策の推進	法令違反の是正促進
		防火対象物等の安全対策の推進
		住宅火災予防の強化
		火災原因調査技術の向上
		幼少年期における防火防災教育の充実強化
	救急体制の充実強化	救急隊員教育の充実強化
		救急救命士の育成強化
		通信指令員の救急教育の推進
		住民協働による救命の連鎖の強化
		予防救急の推進
災害に強いまち	消防力の充実強化	初動体制の強化
		消防活動体制の充実強化
		消防施設及び資機材の整備
	指令体制の充実強化	迅速・的確な指令業務
		災害情報の共有
信頼される組織	職員の資質向上	人材育成の推進
		研修体制の充実
	働きやすい職場環境づくり	風通しの良い環境づくりの推進
		安全な施設の維持管理
		健康増進活動の推進

令和2年度のあゆみ

4月

- ・職員6名採用(欠員補充)、総員170名
- ・中濃地区消防長会第1回会議(7・美濃加茂市)
- ・第1回岐阜県消防長会総会(10・書面会議)
- ・全国消防長会東海支部総会(24・書面会議)

5月

- ・岐阜県消防長会指令課長会議(1・書面会議)
- ・岐阜県消防長会総務課長会議(13・書面会議)
- ・武儀地区危険物安全協会総会(19・書面会議)
- ・岐阜県消防長会救急課長会議(18・書面会議)
- ・岐阜県消防長会警防課長会議(22・書面会議)
- ・中濃地区防火協会総会(26・書面会議)

6月

- ・第70回全国消防長会総会(2・書面会議)
- ・岐阜県消防長会予防課長会議(2・書面会議)
- ・武儀地域救急業務連絡協議会総会(10・書面会議)
- ・命をつなげる会中濃総会(18・書面会議)
- ・第1回中濃ブロック消防協会長会議(19・美濃加茂市)
- ・危険物安全週間(7~13)
- ・火薬類危害予防週間(1~7)
- ・職場安全衛生点検月間
- ・消防年報(令和元年版)発行

7月

- ・組合議会第1回臨時会(14)
- ・中濃地区身体障がい者・消防連絡協議会総会
(17・書面会議)
- ・消防職員体験型採用説明会(26)
- ・令和2年上半期消防統計発行

8月

- ・美濃市総合防災訓練(30)
- ・年代総合健康診断

9月

- ・関市幼年消防クラブ
「消防体験」※コロナ感染症の影響により、例年のちびっこ広場代替行事として上旬から随時実施
- ・職員採用試験(1次)(20・21)

10月

- ・組合議会第2回定例会(5)
- ・第1回職員研修会(※各所属へ資料配布し実施)
- ・職員昇任試験(1次)(16)
- ・職員採用試験(2次)(19)
- ・美濃市幼年消防クラブ「ちびっこ広場」(23)
- ・関市総合防災訓練(25)
- ・緊急消防援助隊岐阜県大隊訓練(28)
- ・高圧ガス保安活動推進週間(23~29)

11月

- ・岐阜県消防定例表彰式(7・各務原市)
- ・秋季全国火災予防運動(9~15)
- ・第1回岐阜県消防長会総会(25)
- ・火災調査研修会(28)
- ・「消防だより」第85号発行

12月

- ・管内副市長会議(4)
- ・第2回職員研修会(5・6)
(法令講習※各所属へ動画資料配布し実施)
- ・道路啓開訓練(9)
- ・第2回中濃ブロック消防協会長会議(9・書面会議)
- ・職員昇任試験(2次)(16)
- ・武儀地域救急業務連絡協議会(web開催)(16)

1月

- ・管理者点検(7)
- ・副管理者点検(8)
- ・中濃地区消防長会第2回会議(19)
- ・第67回文化財防火デー(26)
- ・防災とボランティア週間(15~21)
- ・令和2年消防統計発行

2月

- ・第2回甲種防火管理新規講習(4・5)
- ・第3回職員研修会(職員意見発表会)(発表動画及び原稿による審査を実施)
- ・第2回岐阜県消防長会総会(26・web会議)

3月

- ・消防職員意見発表会中濃地区大会(発表動画及び原稿による審査を実施)
- ・春季全国火災予防運動(1~7)
- ・車両火災予防運動(1~7)
- ・山火事予防運動(1~7)
- ・職員健康診断
- ・「消防だより」第86号発行
- ・職員5名退職

令和2年 中濃消防組合主なできごと

1 損害賠償請求(消防救急デジタル無線設備整備工事)にかかる提訴

沖電気工業株式会社、中央電子光学株式会社に対して連帯して損害賠償金を支払うように請求したが、支払期限を経過しても納付がなく、中濃消防組合議会において訴えの提起について議決されたため、両社に対し損害賠償請求にかかる提訴を行った。

2 新型コロナウイルス感染症対策の実施

新型コロナウイルス感染症の世界的拡大に伴い、組合では対策会議を随時実施し、「職員罹患時の対応の検討」「庁舎内感染防止対策」「消防指令課の勤務体制の変更」「密を減らす勤務体制」などの様々な対応をとった。

また、本部及び署所で行う各種イベント、研修及び講習会等は規模縮小もしくは中止するなどの対応をとった。



3 組織改編(消防指令課、救急課を設置)

警防課(救急業務を除く)と指令課を統合して消防指令課を設置し、災害即応体制の強化を図るとともに、増加する救急業務に対応するため、新たに救急課を設置し、災害即応体制の強化を図った。

4 長良川、板取川で水難事故が多発



管内での水難事故が19件発生し、10名の尊い命が奪われた。

河川別では、長良川で9件、板取川で7件発生し、原因別では遊泳中が12件、釣りによるものが5件であった。また、死亡事故につながる原因については、遊泳中が5件、釣りが3件であった。

5 ネットワーク環境の整備



全ての署所においてWi-Fi環境が整備され、スマートデバイス(スマートフォン、タブレット、タブレットPC等)を使用し情報の閲覧及び検索が可能となった。スマートデバイスの利用にあたり情報の漏洩や改ざん等の防止のため管理運用要領が策定され、10月10日から適用となった。これにより、ネットワーク環境を利用した会議等の参加が可能となり、初の試みとして武儀地域救急業務連絡協議会をZOOMミーティングによるWEB会議方式で開催した。

6 火災調査研修会を開催

岐阜地方検察庁の現任検事を講師に迎え、放火による建物火災を事案とした裁判員裁判を模擬で実施し、火災原因調査書類作成の重要性をあらためて認識することを目的に、11月18日に火災調査研修会を開催した。



7 美濃市の連続無火災、組合記録を更新(494日)

美濃市では、令和元年8月11日から令和2年12月18日までの494日間無火災が続き、組合記録を100日以上大幅に更新した。

なお、これまでの連続無火災最長記録は、昭和56年12月から昭和58年1月までの384日。

総務編



体験型採用説明会

基準消防力と現有消防力の比較状況

総人口 106,887人

(令和3年4月1日現在)

消防力の整備指針			基準数	現有数	不足数	備考	
署 所 数	市街地	38,052人	1	1			
	準市街地	47,137人	3	3			
	その他地域	21,698人	4	4			
消防車両数	消 防 ポ ン プ 自 動 車		10	10			
	は し ご 付 消 防 自 動 車		1	1			
	化 学 消 防 車		1		1		
	救 助 工 作 車		2	2			
	救 急 自 動 車		9	9			
人 員	条例定数	165人	現有人員	172人	定数外人員	7人	

※中濃消防組合職員定数条例により次の職員は定数外とする

- 1 休職中の職員
- 2 休職中の職員が復職した場合は、その復職の日から1年を経過しない職員
- 3 消防吏員となった日から1年を経過しない職員
- 4 他の地方公共団体等へ派遣されている職員

※現有数：再任用職員（8人）を含む

		算定数 (人)	現員数 (人)	算定数に対する 不足数 (人)	算定数に対する 比率 (%)
消防隊員	整備台数に対する人員	209	138	71	66.0
救急隊員					
救助隊員					
指揮隊員					
通信員（専任）		10	9	1	90
予防要員（専任）		22	4	18	18.2
総務事務等の人員		21	21		100.0
消防本部及び署所の消防人員の総数		262	172	90	65.6

※現員数：再任用職員（8人）を含む

職員の配置状況

(令和3年4月1日現在)

区 分	条 例 定 数	現 有 人 員
消 防 吏 員	165	171
一 般 職 員		1
計	165	172
消 防 吏 員 1 人 に 対 す る 人 口		625
消 防 吏 員 1 人 に 対 す る 世 帯 数		257
消 防 庁 で 定 め る 消 防 力 の 整 備 指 針 に よ る 要 員		262

※消防吏員現有数・・・再任用職員（8人）を含む

[所属別]

(令和3年4月1日現在)

所属 階級別	合 計	小 計	消 防 本 部						小 計	消 防 署		分 署 ・ 出 張 所						
			消 防 長	消 防 次 長	総 務 課	消 防 指 令 課	救 急 課	予 防 課		関	美 濃	西 戸	洞 戸	板 取 川	武 芸 川	武 儀	津 保 川	
消 防 監	1	1	1						0									
消 防 司 令 長	6	4		1	(1)	1	1	1	2	1	1							
消 防 司 令	23	5			1	1	1	2	18	5	3	2	(1) 2	1	2	2	1	(1) 1
消 防 司 令 補	44	10			3	6		1	34	11	7	3	3	3	2	3	2	2
消 防 士 長	45	8			2	4	1	1	37	12	9	3	4	2	3	2	2	2
消 防 副 士 長	38	3			2	1			35	12	9	2	2	2	2	3	3	3
消 防 士	14	4			4				10	7	3							
一 般 職 員	1	1			1				0									
合 計	172	36	1	1	13	13	3	5	136	48	32	10	11	8	9	10	8	8

年 齡 別 消 防 職 員 数

(令和3年4月1日現在)

区 分	合 計	消 防 吏 員								事 務 吏 員
		小 計	消 防 監	消 司 令 長	消 司 防 令	消 司 令 補	消 士 防 長	消 副 士 防 長	消 防 士	
平均年齢	35.4	35.5	59.0	56.7	48.2	41.4	33.0	25.2	21.1	29.0
合 計	172	171	1	6	23	44	45	38	14	1
18才	1	1							1	
19才	2	2							2	
20才	3	3							3	
21才	6	6						3	3	
22才	3	3						3		
23才	8	8						4	4	
24才	6	6						5	1	
25才	8	8						8		
26才	5	5						5		
27才	3	3						3		
28才	3	3						3		
29才	6	5					3	2		1
30才	6	6					5	1		
31才	4	4					4			
32才	8	8					8			
33才	9	9					8	1		
34才	6	6					6			
35才	5	5				1	4			
36才	1	1					1			
37才	9	9				4	5			
38才	3	3				3				
39才	4	4				3	1			
40才	1	1				1				
41才	6	6				6				
42才	4	4				4				
43才	1	1				1				
44才	7	7			3	4				
45才	3	3			2	1				
46才	7	7			4	3				
47才	6	6			4	2				
48才	3	3			2	1				
49才	1	1			1					
50才	1	1			1					
51才	3	3		1	2					
52才										
53才	3	3			3					
54才										
55才										
56才										
57才	3	3		2		1				
58才	4	4		2	1	1				
59才	2	2	1	1						
60才	3	3				3				
61才	3	3				3				
62才	2	2				2				

在職年数別消防職員数

(令和3年4月1日現在)

区 分	合 計	消 防 吏 員								事 務 吏 員
		小 計	消 防 監	消 司 令 長	消 司 防 令	消 司 令 補	消 士 防 長	消 副 士 防 長	消 防 士	
平均在職年数	16.2	16.3	42.0	35.8	28.7	25.4	12.0	5.0	1.5	7.0
合 計	172	171	1	6	23	44	45	38	14	1
1 年 未 満	4	4							4	
1年以上 2年未満	6	6						2	4	
2年以上 3年未満	8	8						3	5	
3年以上 4年未満	8	8						7	1	
4年以上 5年未満	7	7						7		
5年以上 6年未満	4	4						4		
6年以上 7年未満	4	4						4		
7年以上 8年未満	8	7					2	5		1
8年以上 9年未満	4	4					2	2		
9年以上 10年未満	5	5					4	1		
10年以上 11年未満	4	4					1	3		
11年以上 12年未満	7	7					7			
12年以上 13年未満	9	9					9			
13年以上 14年未満	10	10				2	8			
14年以上 15年未満	10	10				2	8			
15年以上 16年未満	1	1					1			
16年以上 17年未満	7	7				4	3			
17年以上 18年未満	2	2				2				
18年以上 19年未満	2	2				2				
19年以上 20年未満	1	1				1				
20年以上 21年未満	1	1				1				
21年以上 22年未満	1	1				1				
22年以上 23年未満	4	4				4				
23年以上 24年未満	7	7			1	6				
24年以上 25年未満	6	6			1	5				
25年以上 26年未満	4	4		1	1	2				
26年以上 27年未満	5	5			5					
27年以上 28年未満	4	4			4					
28年以上 29年未満	3	3			3					
29年以上 30年未満	4	4		1	1	2				
30年以上 31年未満	2	2			2					
31年以上 32年未満										
32年以上 33年未満	1	1			1					
33年以上 34年未満										
34年以上 35年未満	1	1			1					
35年以上 36年未満	2	2			2					
36年以上 37年未満										
37年以上 38年未満										
38年以上 39年未満										
39年以上 40年未満	2	2		1		1				
40年以上 41年未満	6	6		2	1	3				
41年以上 42年未満	3	3	1	1		1				
42年以上 43年未満	2	2				2				
43年以上 44年未満	2	2				2				
44年以上 45年未満	1	1				1				

消防職員技術資格取得状況

(令和3年4月1日現在)

資格種類	職員別 合計	消 防 吏 員								事務 吏員
		小 計	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	
職 員 数	172	171	1	6	23	44	45	38	14	1
けん引免許	5	5	1		2	1	1			
大型特殊免許	6	6			1	2	3			
大型2種免許	8	8		1	4	3				
大型免許	144	144	1	5	23	41	45	28	1	
中型免許	4	4		1		3				
準中型免許	11	10					6	4		1
普通免許	13	13						4	9	
大型自動二輪免許	31	31		1	10	9	10	1		
普通自動二輪免許	62	62		3	12	17	23	6	1	
自動車整備士(3級)	0	0								
陸上特殊無線技士(2級)	20	20	1	4	5	10				
陸上特殊無線技士(3級)	145	145		2	18	34	45	36	10	
危険物取扱者(乙種)	133	133	1	3	9	30	44	36	10	
救急Ⅰ課程修了者	42	42	1	6	21	14				
救急Ⅱ課程・標準課程修了者	165	165	1	5	23	43	45	38	10	
救急救命士	50	50		3	7	21	15	2	2	
ガス溶接技能者	46	46		3	14	17	8	3	1	
潜水士	73	73	1	1	13	16	24	17	1	
消防設備士(甲種)	3	3	1	1		1				
消防設備士(乙種)	10	10	1	1	1	4	3			
2級小型船舶操縦士5t未満限定	91	91		1	16	32	31	11		
足場の組立等作業主任者	44	44			7	15	19	3		
玉掛	136	136	1	6	22	37	43	25	2	
移動式クレーン	132	132	1	4	20	38	43	25	1	
酸素欠乏危険作業主任者	14	14			2	2	8	2		
衛生管理者	29	29		1	7	10	10	1		
高圧ガス製造保安責任者(丙種化学〔特〕)	4	4			3		1			
特定化学物質等作業主任者	4	4			2		2			
巻き上げ機(ウインチ)特別教育	112	112		2	17	32	44	17		
予防技術資格者(防火査察)	61	61		5	9	21	20	6		
予防技術資格者(消防用設備)	32	32		5	7	11	7	2		
予防技術資格者(危険物)	14	14		1	2	6	4	1		

教 養 ・ 訓 練 状 況

[学校教育]

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

教 養 区 分	教養日数	派 遣 職 員		
		階 級	人 員	
岐 阜 県 消 防 学 校	初 任 教 育	88	消防士	6
	救 急 科	39	消防士	6
	危 険 物 科	5	消防士長	2
	火 災 調 査 科	15	消防士長	2
	救 助 科	29	消防士長	2
	初 級 幹 部 科	12	消防士長	2
	消 防 操 法 指 導 科	1	消防士長	2
	ホ ッ ト ト レ ニ ン グ	3	消防司令補	1
	M C 救 命 士 養 成 講 習	3	消防司令補	1
	通信指令員の救急に係る教育	3	消防士長	1
消 防 大 学 校	火 災 調 査 科	49	消防司令補	1
	予 防 科	52	消防司令補	1
	新 任 教 官 科	11	消防司令補	1
救 急 救 命 研 修 所	133	消防士長、消防副士長	2	
市 町 村 等 職 員 実 務 研 修	31	消防司令、消防司令補、消防士長、 消防副士長、消防士	84	
合 計	474	合 計	114	

[その他の教養・訓練]

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

教 養 ・ 訓 練	回 数	延 人 員	時 間 数
救 助 訓 練	619	1,518	1,080
救 急 救 護 訓 練	486	2,140	651
体 力 練 成	433	1,444	409
火 災 防 ぎ よ 訓 練	515	1,729	1,511
安 全 管 理 教 養	40	140	41
機 関 員 訓 練	192	801	241
情 報 伝 達 訓 練	133	768	115

消防広報活動状況

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

実施内容	関 消防署	美濃 消防署	西 分署	洞戸 出張所	板取川 出張所	武芸川 出張所	武儀 出張所	津保川 出張所	計
市広報紙等への掲載	11	11		2					24
車両による火災予防広報	66	103	20	4	5	18	24	24	264
行政無線等による広報	14	6							20
立看板・懸垂幕	6	10	4	2	4	6	10	5	47
防火映画及び防火講話				2		1			3
救急法講習会	1								1
防火・避難・消火訓練	24		8	10	1	6	3	3	55
署(所)の見学	7	4	1	2		3			17
防火パレード									
アンケート・街頭指導等	4	3	2	3	2	4	7	3	28
こども防火管理講習	10	3	1	1			2		17
幼児防火教育	8	3	1	1		2	1	1	17
その他					2			11	13

新聞紙上への掲載	21回
消防だより (秋)	34,400部
(春)	34,400部
防火チラシ	9,000枚
防火ポスター	1,800枚

令和3年度 一般会計当初予算

〔歳 入〕

(単位 千円)

款	令和3年度 A	令和2年度 B	増 減 C (A-B)	増減率 (%) C/B×100
分担金及び負担金	1,617,956	1,561,673	56,283	3.6
使用料及び手数料	3,680	3,400	280	8.2
国庫支出金	1	1	0	100.0
県支出金	1	1	0	0.0
財産収入	199	286	△ 87	△ 30.4
繰入金	66,884	86,492	△ 19,608	△ 22.7
繰越金	60,000	50,000	10,000	20.0
諸収入	24,215	28,667	△ 4,452	△ 15.5
組合債	36,300	31,500	4,800	15.2
歳入合計	1,809,236	1,762,020	47,216	2.7

〔歳 出〕

(単位 千円)

款	令和3年度 A	令和2年度 B	増 減 C (A-B)	増減率 (%) C/B×100
議会費	197	197	0	0.0
総務費	1,516,918	1,509,352	7,566	0.5
消防費	214,941	161,300	53,641	33.3
公債費	75,180	89,171	△ 13,991	△ 15.7
予備費	2,000	2,000	0	0.0
歳出合計	1,809,236	1,762,020	47,216	2.7

〔性質別経費の状況〕

(単位 千円)

区 分	予 算 額	構 成 比 (%)
人 件 費	1,332,444	73.7
物 件 費	226,496	12.5
維 持 補 修 費	615	0.0
補 助 費 等	13,240	0.7
公 債 費	75,180	4.2
積 立 金	88,687	4.9
普 通 建 設 事 業 費	70,574	3.9
予 備 費	2,000	0.1
合 計	1,809,236	100.0

令和元年度 一般会計決算状況

〔歳 入〕

(単位 千円)

区 分	令和元年度		平成30年度		対前年度比	
	決算額 A	構成比 (%)	決算額 B	構成比 (%)	増減額 C (A-B)	増減率(%) C/B×100
分担金及び負担金	1,596,338	80.8	1,588,531	80.9	7,807	0.5
使用料及び手数料	3,563	0.2	3,825	0.2	△ 262	△ 6.8
国庫支出金	9,632	0.5	0	0.0	9,632	皆増
県支出金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
財産収入	91	0.0	433	0.0	△ 342	△ 79.0
繰入金	207,828	10.5	215,569	11.0	△ 7,741	△ 3.6
繰越金	78,942	4.0	97,529	5.2	△ 18,587	△ 19.1
諸収入	32,497	1.6	31,033	1.6	1,464	4.7
組合債	43,000	2.2	26,700	1.4	16,300	61.0
歳入合計	1,971,891	100.0	1,963,620	100.2	8,271	0.4

〔歳 出〕

(単位 千円)

区 分	令和元年度		平成30年度		対前年度比	
	決算額 A	構成比 (%)	決算額 B	構成比 (%)	増減額 C (A-B)	増減率(%) C/B×100
議会費	81	0.0	80	0.0	1	1.7
総務費	1,603,512	89.0	1,676,129	87.1	△ 72,617	△ 4.3
消防費	173,070	9.3	113,689	6.0	59,381	52.2
公債費	90,877	4.9	94,779	5.0	△ 3,902	△ 4.1
歳出合計	1,867,540	100.0	1,884,677	100.0	△ 17,137	△ 0.9

〔性質別決算状況〕

(単位 千円)

区 分	令和元年度		平成30年度		対前年度比	
	決算額 A	構成比 (%)	決算額 B	構成比 (%)	増減額 C (A-B)	増減率(%) C/B×100
人 件 費	1,423,134	77.0	1,450,990	75.3	△ 27,856	△ 1.9
物 件 費	133,156	7.1	169,482	8.9	△ 36,326	△ 21.4
維持補修費	4,798	0.3	1,410	0.1	3,388	240.3
扶 助 費	21,600	1.2	21,515	1.1	85	0.4
補 助 費 等	13,945	0.7	13,298	0.6	647	4.9
公 債 費	90,877	4.9	94,779	5.2	△ 3,902	△ 4.1
積 立 金	92,085	4.9	91,344	5.1	741	0.8
普通建設事業費	87,945	4.7	41,859	2.2	46,086	110.1
合 計	1,867,540	100.0	1,884,677	100.0	△ 17,137	△ 0.9

予 防 編



子ども防火管理講習

令和3年度全国統一防火標語

「おうち時間 家族で点検 火の始末」

令和3年度危険物安全週間推進標語

「事故ゼロへ トライ重ねる ワンチーム」

構成市(地域)別防火対象物状況

(令和3年4月1日現在)

用途別	市(地域)別		合 計	関 市						美 濃 市	
				関	洞 戸	板 取	武 芸 川	武 儀	上 之 保		
	合 計		5,429	4,350	3,701	83	55	288	134	89	1,079
1	イ	劇場・映画館等	4	4	3	1					
	ロ	公会堂・集会場	152	117	94		6	12	4	1	35
2	イ	キャバレー・ナイトクラブの類	1	1	1						
	ロ	遊戯場・ダンスホール	8	8	8						
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等									
3	イ	待合・料理店等	8	7	7						1
	ロ	飲食店	79	68	56	6		3	2	1	11
4		百貨店・マーケット等	200	168	153	1	3	5	5	1	32
5	イ	旅館・ホテル等	24	14	12		1			1	10
	ロ	寄宿舎・共同住宅等	809	731	702	2	9	15		3	78
6	イ	(1) 病院(※1)	8	7	1		4	2			1
		(2) 診療所(※2)									
		(3) 有床助産所等(※3)	3	2	2						1
		(4) 無床診療所・無床助産所	43	32	28	1			3		11
	ロ	(1) 老人短期入所施設等	44	38	27	3		6	2		6
		(2) 救護施設									
		(3) 乳児院									
		(4) 障害児入所施設	2	2	2						
		(5) 障害者支援施設等	11	10	10						1
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等	37	28	17	1	1	8		1	9
		(2) 更生施設									
		(3) 助産施設・保育所等	27	22	17	1		3	1		5
		(4) 児童発達支援センター等	8	6	5			1			2
		(5) 身体障害者福祉センター等	27	26	20			4	2		1
	ニ	幼稚園・特別支援学校等	17	16	15			1			1
7		小・中・高・大学校等	171	134	109	4		11	7	3	37
8		図書館・博物館等	16	12	8	1	1	1		1	4
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等									
	ロ	イ以外の公衆浴場	4	4	1		1	1		1	
10		車両の停車場	2	2	2						
11		神社・寺院等	135	92	62	5	5	11	1	8	43
12	イ	工場・作業場	1,530	1,196	982	17	3	117	43	34	334
	ロ	映画スタジオ									
13	イ	自動車車庫又は駐車場	58	39	31	3	1	3		1	19
	ロ	飛行機等の格納庫									
14		倉庫	721	562	473	8	1	39	32	9	159
15		その他の事業場	711	557	471	21	13	22	18	12	154
16	イ	特定複合用途対象物	316	247	214	5	6	11	8	3	69
	ロ	イ以外の複合用途対象物	215	177	151	3		12	4	7	38
17		重要文化財	36	19	15				2	2	17

- ※1 次のいずれにも該当する病院
 (i) 診療科名中に特定診療科名(内科、整形外科、リハビリテーション科その他の総務省令で定める診療科名をいう)を有すること。
 (ii) 医療法に規定する療養病床又は一般病床を有すること。
- ※2 次のいずれにも該当する診療所
 (i) 診療科名中に特定診療科名を有すること。
 (ii) 4人以上の患者を入院させるための施設を有すること。
- ※3 (1) 以外の病院、(2) 以外の診療所を含む。

構成市(地域)別防火管理者選任状況(甲種防火管理者)

(令和3年4月1日現在)

市(地域)別 用途別			合 計		関 市														美濃市				
			合 計		関		洞戸		板取		武芸川		武儀		上之保		美濃市						
			8条対象物	届出済対象物	8条対象物	届出済対象物	8条対象物	届出済対象物	8条対象物	届出済対象物	8条対象物	届出済対象物	8条対象物	届出済対象物	8条対象物	届出済対象物	8条対象物	届出済対象物	8条対象物	届出済対象物			
合 計			777	752	621	598	512	491	18	18	17	17	42	42	21	20	11	10	156	154			
1	イ	劇場・映画館等	2	2	2	2	2	2															
	ロ	公会堂・集会場	43	43	24	24	21	21	1	1	1	1	1	1						19	19		
2	イ	キャバレー・ナイトクラブの類	1	1	1	1	1	1															
	ロ	遊戯場・ダンスホール	8	8	7	7	7	7												1	1		
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等																					
	ニ	カラオケボックス等	2	2	2	2	2	2															
3	イ	待合・料理店等	6	6	6	6	6	6															
	ロ	飲食店	23	22	22	21	17	16	2	2	1	1	1	1	1	1				1	1		
4		百貨店・マーケット等	94	94	81	81	72	72	1	1			4	4	4	4				13	13		
5	イ	旅館・ホテル等	22	22	14	14	8	8			5	5			1	1				8	8		
	ロ	寄宿舎・共同住宅等	56	46	46	36	46	36													10	10	
	イ	(1) 病院(※1)	2	2	1	1	1	1													1	1	
		(2) 診療所(※2)																					
		(3) 有床助産所等(※3)	1	1	1	1	1	1															
		(4) 無床診療所・無床助産所	5	5	4	4	2	2	1	1					1	1					1	1	
	ロ	(1) 老人短期入所施設等	34	34	29	29	23	23	2	2			2	2	2	2					5	5	
		(2) 救護施設																					
		(3) 乳児院																					
		(4) 障害児入所施設	1	1	1	1	1	1															
		(5) 障害者支援施設等	7	6	6	5	5	4					1	1							1	1	
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等	12	12	10	10	7	7	1	1	1	1	1	1							2	2	
		(2) 更生施設																					
		(3) 助産施設・保育所等	24	24	19	19	14	14	1	1			2	2	1	1	1	1			5	5	
		(4) 児童発達支援センター等	2	2	2	2	2	2															
		(5) 身体障害者福祉センター等	5	5	5	5	4	4					1	1									
	ニ	幼稚園・特別支援学校等	10	10	9	9	8	8					1	1							1	1	
7		小・中・高・大学校等	45	45	36	36	27	27	2	2			4	4	2	2	1	1		9	9		
8		図書館・博物館等	6	6	2	2	1	1					1	1							4	4	
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等																					
	ロ	イ以外の公衆浴場	3	3	3	3	1	1			1	1	1	1									
10		車両の停車場																					
11		神社・寺院等	29	28	23	22	14	14	1	1	1	1	5	5	1		1	1		6	6		
12	イ	工場・作業場	101	97	81	77	70	66	3	3			7	7	1	1				20	20		
	ロ	映画スタジオ																					
13	イ	自動車車庫又は駐車場																					
	ロ	飛行機等の格納庫																					
14		倉庫	5	4	5	4	5	4															
15		その他の事業場	73	69	54	51	44	42			3	3	4	4	1	1	2	1		19	18		
16	イ	特定複合用途対象物	141	140	113	113	90	90	3	3	4	4	6	6	5	5	5	5		28	27		
	ロ	イ以外の複合用途対象物	13	11	12	10	10	8							1	1	1	1		1	1		
17		重要文化財	1	1																	1	1	

- ※1 次のいずれにも該当する病院
 (i) 診療科名中に特定診療科名(内科、整形外科、リハビリテーション科その他の総務省令で定める診療科名をいう)を有すること。
 (ii) 医療法に規定する療養病床又は一般病床を有すること。
- ※2 次のいずれにも該当する診療所
 (i) 診療科名中に特定診療科名を有すること。
 (ii) 4人以上の患者を入院させるための施設を有すること。
- ※3 (1) 以外の病院、(2) 以外の診療所を含む。

構成市(地域)別防火管理者選任状況(乙種防火管理者)

(令和3年4月1日現在)

市(地域)別 用途別			合 計		開 市														美濃市		
					開		洞戸		板取		武芸川		武儀		上之保						
			8条対象物	届出済対象物	8条対象物	届出済対象物	8条対象物	届出済対象物	8条対象物	届出済対象物	8条対象物	届出済対象物	8条対象物	届出済対象物	8条対象物	届出済対象物	8条対象物	届出済対象物	8条対象物	届出済対象物	
合 計			203	178	160	135	137	112	5	5	6	6	8	8	1	1	3	3	43	43	
1	イ	劇場・映画館等																			
	ロ	公会堂・集会場	3	3	3	3	3	3													
2	イ	キャバレー・ナイトクラブの類																			
	ロ	遊戯場・ダンスホール																			
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等																			
	ニ	カラオケボックス等	1		1		1														
3	イ	待合・料理店等																			
	ロ	飲食店	64	55	55	46	48	39	3	3	2	2	2	2					9	9	
4		百貨店・マーケット等	38	33	30	25	30	25											8	8	
5	イ	旅館・ホテル等	4	4	3	3			1	1	1	1					1	1	1	1	
	ロ	寄宿舍・共同住宅等	1	1	1	1	1	1													
6	イ	(1) 病院(※1)																			
		(2) 診療所(※2)																			
		(3) 有床助産所等(※3)																			
		(4) 無床診療所・無床助産所																			
	ロ	(1) 老人短期入所施設等																			
		(2) 救護施設																			
		(3) 乳児院																			
		(4) 障害児入所施設																			
		(5) 障害者支援施設等																			
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等	4	4	3	3	3	3												1	1
		(2) 更生施設	1	1	1	1							1	1							
		(3) 助産施設・保育所等	1	1	1	1	1	1													
		(4) 児童発達支援センター等	2	2	1	1	1	1												1	1
		(5) 身体障害者福祉センター等	2	2	2	2	1	1							1	1					
ニ	幼稚園・特別支援学校等	1	1	1	1	1	1														
7		小・中・高・大学校等																			
8		図書館・博物館等	4	4	4	4	2	2	1	1	1	1									
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等																			
	ロ	イ以外の公衆浴場	1	1	1	1											1	1			
10		車両の停車場																			
11		神社・寺院等	17	16	8	7	6	5					2	2					9	9	
12	イ	工場・作業場																			
	ロ	映画スタジオ																			
13	イ	自動車車庫又は駐車場																			
	ロ	飛行機等の格納庫																			
14		倉庫																			
15		その他の事業場	22	19	15	12	11	8			2	2	1	1			1	1	7	7	
16	イ	特定複合用途対象物	33	27	29	23	27	21					2	2					4	4	
	ロ	イ以外の複合用途対象物	2	2															2	2	
17		重要文化財	2	2	1	1	1	1											1	1	

- ※1 次のいずれにも該当する病院
 (i) 診療科名中に特定診療科名(内科、整形外科、リハビリテーション科その他の総務省令で定める診療科名をいう)を有すること。
 (ii) 医療法に規定する療養病床又は一般病床を有すること。
- ※2 次のいずれにも該当する診療所
 (i) 診療科名中に特定診療科名を有すること。
 (ii) 4人以上の患者を入院させるための施設を有すること。
- ※3 (1)以外の病院、(2)以外の診療所を含む。

構成市(地域)別建築確認申請事務処理状況

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

用途別	市(地域)別		合 計	関 市						美 濃 市	
				関	洞 戸	板 取	武 芸 川	武 儀	上 之 保		
合 計			539	451	431	1		18		1	88
1	イ	劇場・映画館等	1	1	1						
	ロ	公会堂・集会場	2	1	1						1
2	イ	キャバレー・ナイトクラブの類									
	ロ	遊戯場・ダンスホール									
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等									
	ニ	カラオケボックス等									
3	イ	待合・料理店等	1	1	1						
	ロ	飲食店	1	1	1						
4		百貨店・マーケット等	2	1	1						1
5	イ	旅館・ホテル等	1	1	1						
	ロ	寄宿舎・共同住宅等									
6	イ	(1) 病院(※1)									
		(2) 診療所(※2)									
		(3) 有床助産所等(※3)									
		(4) 無床診療所・無床助産所	2	2	2						
	ロ	(1) 老人短期入所施設等									
		(2) 救護施設									
		(3) 乳児院									
		(4) 障害児入所施設									
		(5) 障害者支援施設等	1	1	1						
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等	2	2	2						
		(2) 更生施設									
		(3) 助産施設・保育所等									
		(4) 児童発達支援センター等									
		(5) 身体障害者福祉センター等									
	ニ	幼稚園・特別支援学校等									
7		小・中・高・大学校等	3	3	3						
8		図書館・博物館等									
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等									
	ロ	イ以外の公衆浴場									
10		車両の停車場	3	3	2					1	
11		神社・寺院等	42	29	27			2			13
12	イ	工場・作業場									
	ロ	映画スタジオ	1								1
13	イ	自動車車庫又は駐車場									
	ロ	飛行機等の格納庫	13	10	6	1		3			3
14		倉庫	15	14	14						1
15		その他の事業場	2								2
16	イ	特定複合用途対象物	3	3	2			1			
	ロ	イ以外の複合用途対象物									
17		重要文化財	444	378	366			12			66

※1 次のいずれにも該当する病院

- (i) 診療科名中に特定診療科名(内科、整形外科、リハビリテーション科その他の総務省令で定める診療科名をいう)を有すること。
- (ii) 医療法に規定する療養病床又は一般病床を有すること。

※2 次のいずれにも該当する診療所

- (i) 診療科名中に特定診療科名を有すること。
- (ii) 4人以上の患者を入院させるための施設を有すること。

※3 (1)以外の病院、(2)以外の診療所を含む。

用途別消防用設備等設置検査状況

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

設備別 用途別		消 火 設 備				警 報 設 備			避 難 設 備		
		消 火 器	屋 内 消 火 栓 備	ス ラ ー 設 備 ス プ リ ン ク	そ の 他	自 動 火 災 報 警 備	非 常 警 報 備	そ の 他	誘 導 灯	避 難 器 具	そ の 他
合 計		55	18	15	16	152	18	8	55	4	4
1	イ	劇 場 ・ 映 画 館 等	1								
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	1				1		1		
2	イ	キャバレー・ナイトクラブの類									
	ロ	遊 戯 場 ・ ダ ンス ホール					1	2			
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等									
3	ニ	カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等									
	イ	待 合 ・ 料 理 店 等									
4	ロ	飲 食 店	1					1	1		
		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト 等	3		7		8	4		10	
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル 等	1		2		5	1	1	1	
	ロ	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅 等		1			3				
6	イ	(1) 病 院 (※ 1)									
		(2) 診 療 所 (※ 2)									
		(3) 有 床 助 産 所 等 (※ 3)							1		
		(4) 無 床 診 療 所 ・ 無 床 助 産 所	1						1	1	
	ロ	(1) 老 人 短 期 入 所 施 設 等			2		2		1		
		(2) 救 護 施 設									
		(3) 乳 児 院									
		(4) 障 害 児 入 所 施 設					1				
		(5) 障 害 者 支 援 施 設 等	4		3		6	1	2	3	
	ハ	(1) 老 人 デ ィ サービス セ ン ター 等	3					2		3	
		(2) 更 生 施 設									
		(3) 助 産 施 設 ・ 保 育 所 等					4				
		(4) 児 童 発 達 支 援 セ ン ター 等								1	
		(5) 身 体 障 害 者 福 祉 セ ン ター 等	3				4		1	5	
	ニ	幼 稚 園 ・ 特 別 支 援 学 校 等									
7		小 ・ 中 ・ 高 ・ 大 学 校 等	1	1		7	2			2	
8		図 書 館 ・ 博 物 館 等									
9	イ	蒸 気 浴 場 ・ 熱 気 浴 場 等									
	ロ	イ 以 外 の 公 衆 浴 場									
10		車 両 の 停 車 場									
11		神 社 ・ 寺 院 等									
12	イ	工 場 ・ 作 業 場	20	13		12	75		14	1	2
	ロ	映 画 ス タ ジ オ									
13	イ	自 動 車 車 庫 又 は 駐 車 場					1				
	ロ	飛 行 機 等 の 格 納 庫									
14		倉 庫	9	1		1	11		2		
15		そ の 他 の 事 業 場	2			2	7	2	5	2	
16	イ	特 定 複 合 用 途 対 象 物	4	2	1		10	2	2	6	1
	ロ	イ 以 外 の 複 合 用 途 対 象 物	1			1	3		2		
17		重 要 文 化 財					3				

- ※1 次のいずれにも該当する病院
 (i) 診療科名中に特定診療科名(内科、整形外科、リハビリテーション科その他の総務省令で定める診療科名をいう)を有すること。
 (ii) 医療法に規定する療養病床又は一般病床を有すること。
- ※2 次のいずれにも該当する診療所
 (i) 診療科名中に特定診療科名を有すること。
 (ii) 4人以上の患者を入院させるための施設を有すること。
- ※3 (1)以外の病院、(2)以外の診療所を含む。

火災予防条例等関係届出状況

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

届出区分	件数	届出区分	件数
防火対象物使用開始届	58	火災とまぎらわしい行為届	240
炉設置届	11	煙火打ち上げ・仕掛け届	11
厨房設備設置届		催し物開催届	6
温風暖房機設置届		水道断減水届	13
ボイラー設置届	12	道路工事届	341
給湯湯沸設備設置届	5	指定洞道等届	
乾燥設備設置届	5	少量危険物貯蔵取扱届	49
サウナ設備設置届		指定可燃物貯蔵取扱届	10
ヒートポンプ冷暖房機設置届	1	圧縮アセチレンガス等貯蔵取扱届	54
火花を生ずる設備設置届		防火管理者選解任届	194
放電加工機設置届		消防計画作成届	123
発電設備設置届	11	消防訓練実施届	906
変電設備設置届	47	消防用設備等着工届	169
蓄電池設備設置届	13	消防用設備等設置届	344
ネオン管灯設備設置届		消防用設備等点検結果報告	1,580
水素ガス充填気球設置届		合計	4,203

指定数量別危険物施設状況

(令和3年4月1日現在)

製造所等の別	合計	製造所	貯蔵所							取扱所			
			屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油		販売	一般
										営業用	自家用		
合計	572	6	90	45	17	132	3	82	21	49	32	1	94
5倍以下	257		46	10	9	52	3	64	12		6		55
5倍～10倍以下	128		29	10	8	40		5	8		3	1	24
10倍～50倍以下	114	4	11	19		34		11	1		21		13
50倍～100倍以下	21	1	2	6		1		2		5	2		2
100倍～150倍以下	17					4				13			
150倍～200倍以下	13		2			1				10			
200倍～1,000倍以下	22	1								21			

構成市(地域)別危険物施設状況

(令和3年4月1日現在)

製造所等の別 市(地域)別	合計	製造所	貯蔵所							取扱所			
			屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油		販売	一般
										営業用	自家用		
合計	572	6	90	45	17	132	3	82	21	49	32	1	94
関市	422	5	65	33	9	95	3	57	19	38	27	1	70
関	368	5	60	28	6	79	3	52	19	29	25	1	61
洞戸	6			1						2			3
板取	12			1	1	6		2		1			1
武芸川	25		3	3		8		3		2	2		4
武儀	7		2		1	1				2			1
上之保	4				1	1				2			
美濃市	150	1	25	12	8	37		25	2	11	5		24

危険物施設許可・検査・届出状況

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

製造所等の別	合計	製造所	貯蔵所							取扱所			
			屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油		販売	一般
										営業用	自家用		
設置許可	4					1		1					2
同上完成検査	12		2		4	2		1					3
変更許可	31			6		3		1		3	1		17
同上完成検査	28			6		3		1		2	1		15
仮使用承認	26			6		1				3			16
廃止届	8			1		5		2					
譲渡引渡届	1							1					
保安監督者選解任届	19		9	1		2				2	1		4
立入検査(法第16条の5)	133		11	3	2	19	2	57	1	18	5		15

危険物仮貯蔵・仮取扱及びタンク検査状況

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

区分	危政令関係（危険物施設等）				条例関係（少量危険物等）				
	仮貯蔵	仮取扱	水張検査		水圧検査		水張検査 1万ℓ未満	水圧検査	
			1万ℓ以下	1万ℓ～ 100万ℓ以下	1万ℓ以下	1万ℓ～ 100万ℓ以下		600ℓ以下	600ℓ超え
件数	3	6	35		1	1			

火薬類許可・保安検査状況

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

区分	件数
火工品譲受許可	2
火薬類譲受許可	2
火薬類譲受許可 25 kg 未満	1
煙火消費許可	1
火薬庫保安検査	1

火薬類立入検査状況

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

区分	件数
販売業者	1
消費（砕石等）	1
消費（煙火）	1
火薬庫（3級）	1
庫外貯蔵所	2

高压ガス関係事業所数

(令和3年4月1日現在)

業種別		適用法令別	合計	一般	液石	一般・液石	冷凍
製造所	第1種		9	3	4	1	1
	第2種		66	36	2	3	25
貯蔵所	第1種		10	2	5	3	
	第2種		23	20	1	2	
販売事業者			59	33	26		
特定高压ガス消費事業所			13	2	11		
工業用液化石油ガス消費設備			68		68		

高压ガス許可・完成検査・保安検査状況

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

許可・完成検査・保安検査		適用法令別	合計	一般	液石	一般・液石	冷凍
製造所	設置許可						
	設置完成検査						
	変更許可		2	1	1		
	変更完成検査		2	1	1		
貯蔵所	設置許可						
	設置完成検査		1		1		
	変更許可						
	変更完成検査						
保安検査			5	2	3		

高压ガス関係事業所立入検査状況

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

業種別		適用法令別	合計	一般	液石	一般・液石	冷凍
製造者	第1種		7	1	3	2	1
	第2種		5	4	1		
貯蔵所	第1種		6		3	3	
	第2種		4	4			
販売事業者							
特定高压ガス消費事業所			5		5		
工業用液化石油ガス消費設備							

液化石油ガス関係事業者数

(令和3年4月1日現在)

区 分	件 数
液化石油ガス販売登録事業者	20
認定保安機関	19
認定液化石油ガス販売事業者	
許可貯蔵施設	4
特定供給設備	13
特定液化石油ガス設備工事事業者	31

液化石油ガス許可・完成検査・保安機関認定状況

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

区 分	件 数	
販売事業登録		
保安機関認定		
保安機関認定更新		
貯蔵施設・特定供給設備	設置許可	3
	変更許可	2
	設置完成検査	1
	変更完成検査	2

液化石油ガス関係事業者立入検査状況

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

区 分	件 数
販売事業者	
保安機関	
貯蔵施設	
特定供給設備	
特定液化石油ガス設備工事事業者	

警 防 編



構成市(地域)別火災発生状況(1)

令和2年1月1日～令和2年12月31日

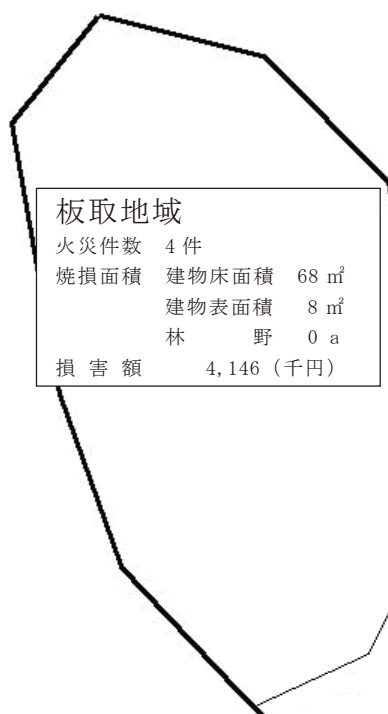
区分	令和 2年 A	令和 元年 B	増減 C (A-B)	増減率 (%) C/B	年 別	構成市(地域)別							美濃市
						関市							
						関	洞戸	板取	武芸川	武儀	上之保		
火災件数	44	44			2	42	29	1	4	2	4	2	2
					元	36	28	1		4	3		8
種 別 内 容	建物	19	21	△ 2	△ 9.5	2	18	13		2		3	1
						元	19	15	1		2	1	
	林野	1	2	△ 1	△ 50.0	2	1	1					
						元	2	1				1	
	車両	10	5	5	100.0	2	10	7		1	1		1
						元	4	4					
	その他	14	16	△ 2	△ 12.5	2	13	8	1	1	1	1	1
						元	11	8			2	1	
焼 損 面 積	建物床 面積(m ²)	2,882	1,030	1,852	179.8	2	2,329	2,182		68		79	553
						元	959	590	298		61	10	
	建物表 面積(m ²)	159	69	90	130.4	2	135	93		8		34	24
						元	69	48	9		2	11	
林野(a)		7	△ 7	△ 100.0	2								
					元	7	0				7		
建物焼損棟数	38	31	7	22.6	2	36	26		4		6	2	
					元	29	22	2		3	2		2
焼 損 程 度	全焼	12	9	3	33.3	2	11	8		2		1	1
						元	8	5	1		1	1	
	半焼	1	1			2	1	1					
						元	1	1					
	部分焼	13	5	8	160.0	2	12	5		2		5	1
						元	5	4				1	
	ぼや	12	16	△ 4	△ 25.0	2	12	12					
						元	15	12	1		2		
り災世帯	14	13	1	7.7	2	14	10		1		3		
					元	13	13						
り災人員	38	39	△ 1	△ 2.6	2	38	32		2		4		
					元	39	39						
死者(人)	1		1		2	1			1				
					元								
負傷者(人)	7	4	3	75.0	2	7	7						
					元	4	3	1					
損 害 額 (千円)	建物	320,142	55,890	264,252	472.8	2	284,258	275,231		4,044		4,983	35,884
						元	54,432	48,865	5,277		286	4	
	林野					2							
						元							
	車両	3,349	1,162	2,187	188.2	2	3,349	1,834		102	1,113		300
						元	1,130	1,130					
	その他					2							
						元							
爆発					2								
					元								
合計	323,491	57,052	266,439	467.0	2	287,607	277,065		4,146	1,113	4,983	300	35,884
					元	55,562	49,995	5,277		286	4		1,490
出火率	4.1	4.0	0.1	2.5	2	4.8	3.9	5.5	38.2	3.5	13.2	13.3	1.0
					元	4.1	3.8	5.5		7.0	9.9		4.0

※出火率:人口10,000人当たりの出火件数

構成市(地域)別火災発生状況(2)

中濃消防組合管内

火災件数	44 件		
焼損面積	建物床面積	2, 882 m ²	
	建物表面積	159 m ²	
	林	野	0 a
損害額	323, 491 (千円)		



板取地域

火災件数	4 件		
焼損面積	建物床面積	68 m ²	
	建物表面積	8 m ²	
	林	野	0 a
損害額	4, 146 (千円)		

美濃市

火災件数	2 件		
焼損面積	建物床面積	553 m ²	
	建物表面積	24 m ²	
	林	野	0 a
損害額	35, 884 (千円)		

洞戸地域

火災件数	1 件		
焼損面積	建物床面積	0 m ²	
	建物表面積	0 m ²	
	林	野	0 a
損害額	0 (千円)		

上之保地域

火災件数	2 件		
焼損面積	建物床面積	0 m ²	
	建物表面積	0 m ²	
	林	野	0 a
損害額	300 (千円)		

武芸川地域

火災件数	2 件		
焼損面積	建物床面積	0 m ²	
	建物表面積	0 m ²	
	林	野	0 a
損害額	1, 113 (千円)		

武儀地域

火災件数	4 件		
焼損面積	建物床面積	79 m ²	
	建物表面積	34 m ²	
	林	野	0 a
損害額	4, 983 (千円)		

関地域

火災件数	29 件		
焼損面積	建物床面積	2, 182 m ²	
	建物表面積	93 m ²	
	林	野	0 a
損害額	277, 065 (千円)		

関市

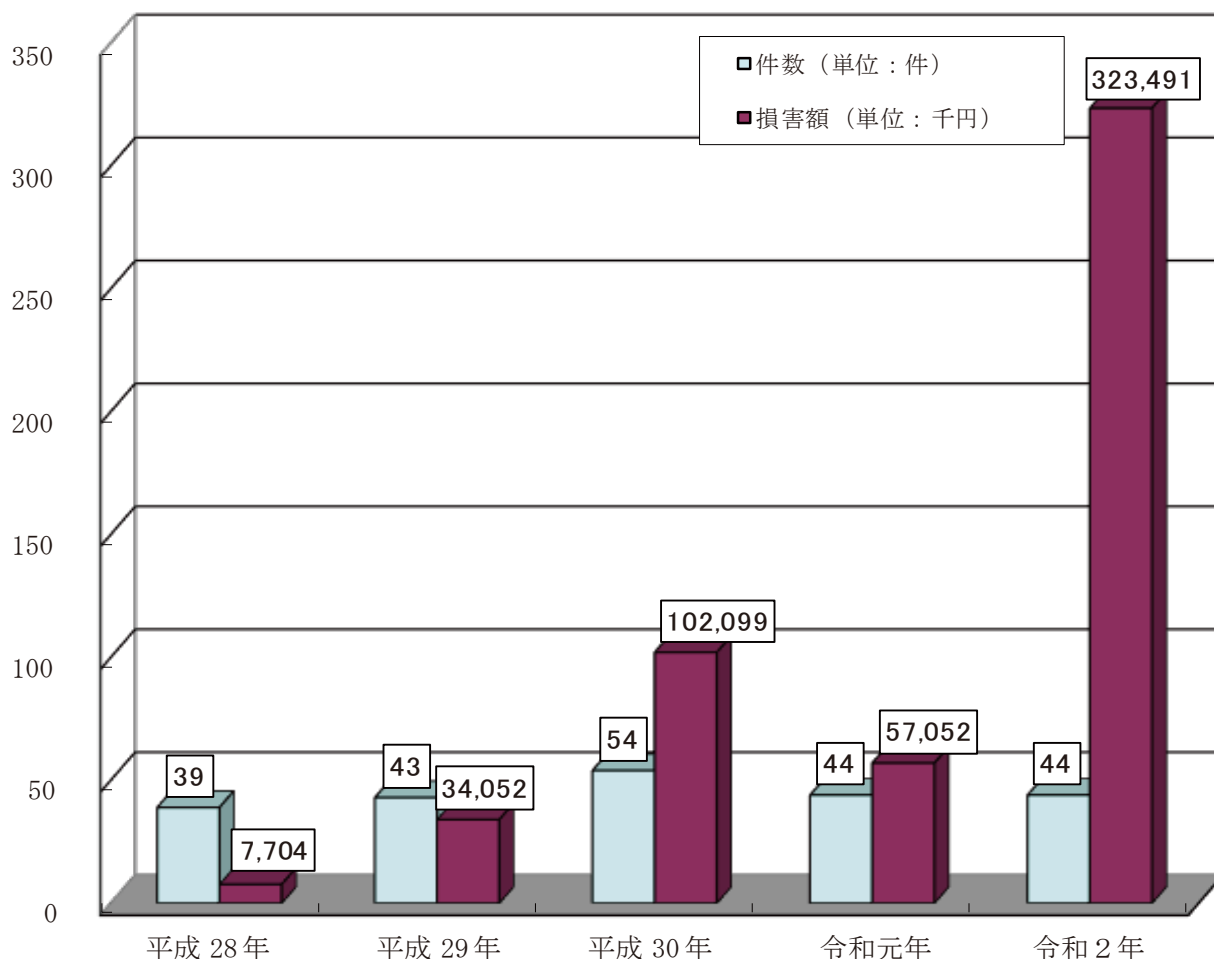
火災件数	42 件		
焼損面積	建物床面積	2, 329 m ²	
	建物表面積	135 m ²	
	林	野	0 a
損害額	287, 607 (千円)		

過去5年間における火災状況

火災種別 \ 年別	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
建物火災	17	16	19	21	19
林野火災	3	2	2	2	1
車両火災	6	5	6	5	10
その他の火災	13	20	27	16	14
合計	39	43	54	44	44

過去5年間における火災件数及び損害額状況

(単位：千円)



(参考)

最多火災件数	昭和61年	126件
最高損害額	平成2年	381,252(千円)

※組合発足が昭和46年8月のため、翌年の昭和47年から令和2年まで49年間

月別火災発生状況

令和2年1月1日～令和2年12月31日

種別	月別												合計
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
火災件数	4	5	3	6	5		1	4	2	5	2	7	44
火災種別	建物	1	1	2	4	1			2	1	1	6	19
	林野					1							1
	車両	2	1	1	1	1		1	2		1		10
	その他	1	3		1	2			2		3	1	1
焼損棟数	全焼	1		1	2					3		5	12
	半焼					1							1
	部分焼	3		2	4							4	13
	ぼや		1		1					2	4	1	3
り災世帯	1	1	1	2						5		4	14
り災人員	2	3	2	7						13		11	38
焼損面積	建物床面積(㎡)	37		34	56	41				1,829		885	2,882
	建物表面積(㎡)	7	0	2	41					48	1	60	159
	山林(a)												
死傷者	死者	1											1
	負傷者		1	1		1				2		2	7
損害額(千円)	679		4,162	1,737	5,166		1,113	10	110	252,562	9	57,943	323,491

時間別火災発生状況

令和2年1月1日～令和2年12月31日

年別	時間																								不明	合計
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23		
令和2年		1	1		1			1	4	1	3		4	5	6	5	3	1	1	4	1		2			44
令和元年	1						4		3	5	3	6	4	4	2	6	1	1	2				1	1		44

校下別火災発生状況

令和2年1月1日～令和2年12月31日

区分 市・小学校別	計	出火件数				焼損面積			損害額 (千円)	死者	負傷者
		建物	林野	車両	その他	建物床 面積(m ²)	建物表 面積(m ²)	林野(a)			
総計	44	19	1	10	14	2,882	159		323,491	1	7
関市	42	18	1	10	13	2,329	135		287,607	1	7
安桜	2						1		9		1
旭ヶ丘	3	1		1	1		2		81		1
桜ヶ丘											
瀬尻	3		1	1	1				745		
倉知	5	3		1	1	252	27		10,248		3
南ヶ丘	2			1	1				500		
富岡	2	1		1		101	14		12,842		
田原	2			2					190		
下有知	6	5			1	1,829	49		252,340		2
富野	1				1						
金竜	3	1			2				110		
洞戸	1				1						
板取	4	2		1	1	68	8		4,146	1	
博愛	2			1	1				1,113		
寺尾											
武芸											
武儀東	2	1			1		8		3		
武儀西	2	2				79	26		4,980		
上之保	2			1	1				300		
美濃市	2	1			1	553	24		35,884		
美濃											
牧谷	1				1						
大矢田											
藍見	1	1				553	24		35,884		
中有知											

過去10年間の焼死者発生状況

出火日時	火災種別	出火場所	火元用途	焼損棟数				死者		
				全焼	半焼	部分焼	ぼや	男	女	計
平成23年1月28日 5時40分	建物	関市平賀町	専用住宅	1				1	1	2
平成23年6月10日 12時10分	車両	関市武芸川町高野	車両					1		1
平成24年1月13日 6時15分	建物	美濃市片知	専用住宅	2			1		1	1
平成24年3月27日 8時55分	その他	関市千疋	作業場					1		1
平成24年12月7日 8時45分	建物	関市大杉	工場			1		1		1
平成25年3月31日 14時50分	建物	関市大杉	専用住宅	1		1	1	1		1
平成26年3月23日 13時55分	その他	関市上白金	庭						1	1
平成26年10月16日 15時00分	その他	美濃市前野	河川敷					1		1
平成27年2月25日 23時00分	建物	関市広見	専用住宅		1				1	1
平成27年4月20日 20時30分	建物	関市中之保	専用住宅		1			1		1
平成27年7月29日 14時25分	建物	美濃市生櫛	専用住宅	1			1		1	1
平成29年4月7日 16時12分	建物	関市神明町	長屋式住宅	1			2	1		1
平成29年5月6日 14時30分	その他	美濃市松森	市道					1		1
平成29年12月25日 2時15分	建物	関市下有知	車庫	1		1		1		1
令和2年1月10日 19時55分	車両	関市板取	車両					1		1

令和2年主な火災

(損害額100万円以上)

令和2年1月1日～令和2年12月31日

項目 月日	火災種別	発場所	火元用途	気象状況				建物焼損		損害額 (千円)
				天候	風向	風速 (m/s)	湿度 (%)	床面積 (㎡)	表面積 (㎡)	
3月26日	建物	関市板取	専用住宅	晴	南	3	20	34		3,781
4月6日	建物	関市倉知	物置小屋	晴	西	6	30	22	24	1,448
5月30日	建物	関市倉知	物置兼 アトリエ	晴	東南東	2	46	41		4,986
7月20日	車両	関市武芸川町 八幡	普通貨物 自動車	晴	南	1	57			1,113
10月26日	建物	関市下有知	寺院	晴	南	1	95	1,829	48	251,817
12月4日	建物	関市富之保	専用住宅	晴	西	4	38	42	19	4,903
12月18日	建物	関市山王通	工場	晴	東南東	1	97	189	3	3,814
12月18日	建物	美濃市極楽寺	工場	晴	東北東	1	87	553	24	35,884
12月26日	建物	関市肥田瀬	専用住宅	曇	南南東	1	98	101	14	12,842

火災覚知別状況

令和2年1月1日～令和2年12月31日

区分	119番	一般加入	事後聞知	その他	合計
件数	36	5	3		44
比率(%)	81.8	11.4	6.8	0.0	100.0

風 速 と 湿 度

区 分		火 災 件 数					焼 損 棟 数				焼 損 面 積		
		合 計	建 物	林 野	車 両	そ の 他	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	建 物 床 (m ²)	建 物 表 (m ²)	林 野 (a)
合 計		44	19	1	10	14	12	1	13	12	2,882	159	
0 m 〜 3 m 未 満	35% 未 満	3			2	1							
	35%以上55%未満	5	3			2	1	1	3	1	78	7	
	55%以上75%未満	8	3		4	1				3		1	
	75% 以 上	11	4	1	3	3	8		3	5	2,672	89	
3 m 〜 6 m 未 満	35% 未 満	6	2			4	1		2		34	8	
	35%以上55%未満	7	3		1	3			2	1	42	22	
	55%以上75%未満	1	1							1			
	75% 以 上												
6 m 〜 9 m 未 満	35% 未 満	2	2				2		3		56	32	
	35%以上55%未満												
	55%以上75%未満												
	75% 以 上												
9 m 以 上	35% 未 満												
	35%以上55%未満	1	1							1			
	55%以上75%未満												
	75% 以 上												
不 明													

別 火 災 状 況

令和2年1月1日～令和2年12月31日

り 災		死傷者		損 害 額 (千 円)						
り 災 世 帯	り 災 人 員	死 者	負 傷 者	合 計	建 物	収 容 物	林 野	車 両	そ の 他	爆 発
14	38	1	7	323,491	295,480	24,662		3,349		
1	2			5,063	2,447	2,616				
1	3		1	1,722	9	110		1,603		
8	23	1	4	305,704	283,670	20,288		1,746		
2	3			3,784	3,627	157				
1	1		2	5,007	4,487	520				
1	6			1,711	1,240	471				
				500		500				

地域別火災原因状況

令和2年1月1日～令和2年12月31日

原因別	市(地域)別 合計	関 市							美濃市
		関	洞戸	板取	武芸川	武儀	上之保		
総件数	44	42	29	1	4	2	4	2	2
たばこ	1	1	1						
こんろ	1	1	1						
ストーブ	2	2	2						
電灯・電話線 電配	1	1	1						
火遊び									
たき火	10	10	5	1	2		2		
火入れ	3	3	2				1		
放火	1	1	1						
放火の疑い	2	2	1		1				
配線器具									
マッチ・ライター	2	2	1			1			
電気機器	1	1	1						
その他	18	17	12		1	1	1	2	1
不明・調査中	2	1	1						1

月別火災原因状況

令和2年1月1日～令和2年12月31日

原因別	月別 総件数	損害額 (千円)	月別件数											
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総件数	44	323,491	4	5	3	6	5		1	4	2	5	2	7
たばこ	1	4,986					1							
こんろ	1			1										
ストーブ	2	251,898			1							1		
電灯・電話 等配線	1	23				1								
火遊び														
たき火	10	18,148	1	2	1	1	1			1		1	1	1
火入れ	3	3				1	1			1				
放火	1											1		
放火の疑い	2	3,916	1											1
配線器具														
マッチ・ ライター	2	1,113		1						1				
電気機器	1										1			
その他	16	7,520	2	1	1	3	1			1	2	2	1	4
不調 明査・ 中	2	35,884					1							1

構成市(地域)別救急出場状況

(令和2年1月1日～12月31日)

区分	令和 2年 A	令和 元年 B	増減 C(A-B)	増減率 (%)	構成市(地域)別									
					関 市	関					美 濃 市	そ の 他		
						関	洞 戸	板 取	武 芸 川	武 儀			上 之 保	
出場 件数	4,050	4,661	△ 611	△ 13.1	3,313	2,648	142	101	200	150	72	724	13	
搬送 件数	3,691	4,268	△ 577	△ 13.5	3,004	2,421	124	76	189	135	59	676	11	
搬送 人員	3,717	4,304	△ 587	△ 13.6	3,024	2,436	126	76	190	137	59	681	12	
出 場 件 数 内 訳		43	38	5	13.2	39	29	1	4	1	2	2	2	
	自然 災害	1		1	皆増	1	1							
	水難	22	14	8	57.1	12	6	3	1	1		10		
	交通 事故	301	437	△ 136	△ 31.1	255	212	13	4	10	15	1	40	6
	労働 災害	62	63	△ 1	△ 1.6	54	39	1	2	5	5	2	8	
	運動 競技	6	32	△ 26	△ 81.3	6	6							
	一般 負傷	670	652	18	2.8	556	420	22	26	37	32	19	113	1
	加害	6	13	△ 7	△ 53.8	6	6							
	自損 行為	45	30	15	50.0	34	22	1	8	1	2		11	
	急病	2,537	3,002	△ 465	△ 15.5	2,057	1,642	88	54	136	93	44	476	4
転院 搬送	325	353	△ 28	△ 7.9	266	249	9	1	7			59		
その他	32	27	5	18.5	27	16	4	1	2		4	5		
計	4,050	4,661	△ 611	△ 13.1	3,313	2,648	142	101	200	150	72	724	13	

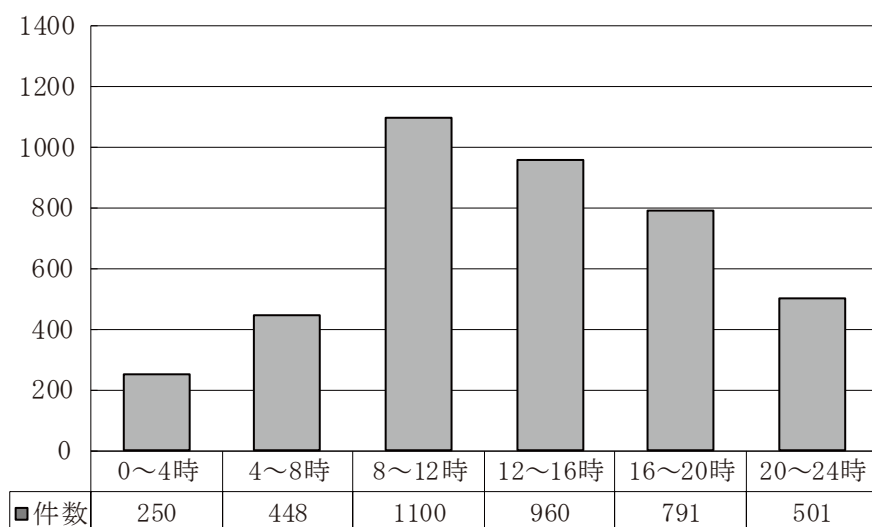
※ 1日平均出場件数 11.1件
1日平均搬送人員 10.2人

時間別出場状況

(令和2年1月1日～12月31日)

(件数)

合計 4,050 件



応急処置実施状況

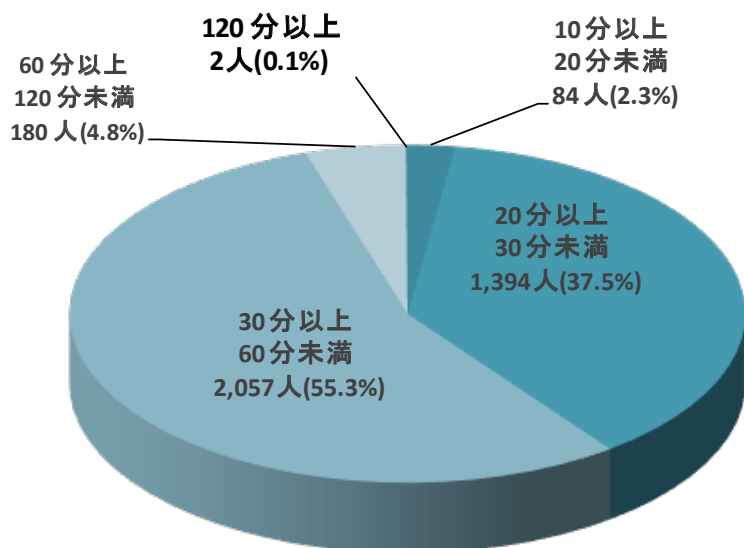
(令和2年1月1日～12月31日)

救急種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
応急処置対象人員	2,363	269	634	451	3,717
計	9,172	998	2,255	1,679	14,102
処					
血圧測定	2,220	262	603	418	3,503
血中酸素飽和度測定	2,229	266	619	425	3,539
心電図	2,179	203	506	379	3,267
聴診器聴取	836	86	148	97	1,167
保温	563	36	118	93	810
被覆	5	26	70	27	128
止血	11	20	57	24	112
固定	5	64	52	18	139
酸素吸入	696	33	56	139	924
気道確保	131	1	4	16	152
人工呼吸	65		4	11	80
心肺蘇生	88		3	9	100
除細動	18		3	3	24
ラリングアルマスク等使用の気道確保	43		2	1	46
気管挿管	11			4	15
静脈路確保	44	1	5	7	57
薬剤投与	15		2		17
心肺停止前のショックに対する輸液	5		1	3	9
心肺停止前の血糖測定ブドウ糖投与	3				3
器具を使用した気道異物除去	2		2		2
その他	3			5	8
目					

収容時間別搬送状況

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

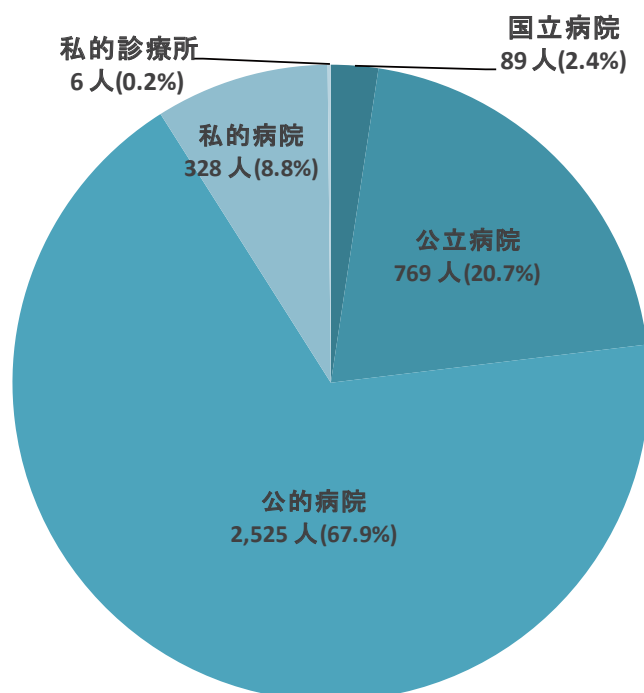
合計 3,717 人



医療機関別搬送状況

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

合計 3,717 人



年齢性別搬送状況

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

種別 年齢	種別 計	計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
		3,717	5	1	12	269	61	6	634	6	29	2,363	331
計	男	1,982	4	1	12	153	55	5	264	4	16	1,288	180
	女	1,735	1			116	6	1	370	2	13	1,075	151
0～9	男	70				12			15			37	6
	女	45				3			17			24	1
10～19	男	90			5	26	2	4	14	3	1	30	5
	女	49				16		1	7			24	1
20～29	男	96	1		3	25	5		7		2	45	8
	女	56				12			2		1	34	7
30～39	男	63			1	12	8		4		3	31	4
	女	84				8			3		6	47	20
40～49	男	122			1	24	12	1	8		3	59	14
	女	86	1			11	1		8		1	51	13
50～59	男	163				21	11		18		2	95	16
	女	96				12	2		12		3	59	8
60～69	男	246				14	7		33		1	164	27
	女	141				24	3		20	1		80	13
70～79	男	478	3	1	1	8	8		61		2	345	49
	女	318				18			68		2	206	24
80～89	男	472			1	11	2		76		2	344	36
	女	489				12			135	1		298	43
90～99	男	176							26	1		134	15
	女	357							97			239	21
100以上	男	6							2			4	
	女	14							1			13	

過去5年間の救急隊別出場状況

年 別	種 別	火	自然	水	交通	労働	運動	一般	加	自	急	転	そ	合
		災	災害	難	事故	災害	競技	負傷	害	損行為	病	院搬送	の他	計
平成28年	関消防署	13		1	240	27	14	313	7	13	1,144	194	11	1,977
	美濃消防署	3		5	69	7	2	88		3	374	87	1	639
	西分署	2		1	69	4	3	121	2	6	402	16	1	627
	洞戸出張所			7	8	3	4	31	1		193	9	2	258
	板取川出張所			1	6		1	22		2	58	5		95
	武芸川出張所	9		1	28	3	2	54		3	222	10	3	335
	武儀出張所	2		1	15	4	2	34		1	120	5		184
	津保川出張所				3	2	1	23			48			77
	計	29		17	438	50	29	686	10	28	2,561	326	18	4,192
平成29年	関消防署	13		4	251	24	18	293	6	16	1,284	220	10	2,139
	美濃消防署	5		5	70	7	1	110	2	8	402	60	1	671
	西分署	1		1	52	8	1	106	4	4	425	14	3	619
	洞戸出張所	1	1	5	15	3		38		2	172	11	3	251
	板取川出張所				6	2		19		2	62	5	1	97
	武芸川出張所	15			25	9	1		2	1	254	16	1	324
	武儀出張所				13		3	36		1	130	1	2	186
	津保川出張所			1	6	2		20			55		1	85
	計	35	1	16	438	55	24	622	14	34	2,784	327	22	4,372
平成30年	関消防署	25	1	1	247	39	24	367	4	16	1,396	203	15	2,338
	美濃消防署	10		4	63	10	1	114		7	493	63	8	773
	西分署	4			58	6	7	70	1	5	476	40	6	673
	洞戸出張所			4	14	4		46	1	1	205	9	1	285
	板取川出張所			2	4	2		27		2	73	8	1	119
	武芸川出張所	13		1	30	9		52		1	240	12	7	365
	武儀出張所	4		1	10	1	3	22	1	1	127	2	2	174
	津保川出張所	1			4	1		25			62		1	94
	計	57	1	13	430	72	35	723	7	33	3,072	337	41	4,821
令和元年	関消防署	13			256	29	16	302	7	17	1,371	256	15	2,282
	美濃消防署	9		1	47	6	3	95	1	2	440	54	1	659
	西分署	1			65	15	9	89	1	6	518	21	2	727
	洞戸出張所			6	14	3	1	46	2	1	191	7	2	273
	板取川出張所			3	2	1		21		3	62	1		93
	武芸川出張所	15		4	38	6	3	60	1	1	240	10	6	384
	武儀出張所				11	3		25			120	4	1	164
	津保川出張所				4			14	1		60			79
	計	38		14	437	63	32	652	13	30	3,002	353	27	4,661
令和2年	関消防署	16	1	5	177	31	3	301	5	14	1,139	227	14	1933
	美濃消防署	7		6	36	7		103		9	376	54	4	602
	西分署	4		3	37	8	3	98	1	6	450	24	1	635
	洞戸出張所			4	13	2		40		3	161	10	4	237
	板取川出張所			1	5	2		25		8	54	1	1	97
	武芸川出張所	15		2	18	5		49		3	208	9	4	313
	武儀出張所	1		1	12	5		36		2	101			158
	津保川出張所				3	2		18			48		4	75
	計	43	1	22	301	62	6	670	6	45	2,537	325	32	4,050

傷病程度別搬送状況

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

区分	死亡	重篤	重症	中等症	軽症	その他	計
急病	39	74	305	1,218	727		2,363
交通事故			22	68	179		269
一般負傷	3		53	265	313		634
その他	8	6	161	201	75		451
計	50	80	541	1,752	1,294		3,717

構成市(地域)別救助活動状況

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

区分	令和2年	令和元年	増減	市(地域)別							美濃市	高速道路	その他
				関市	関					上之保			
					関	洞戸	板取	武芸川	武儀				
出場件数	52	51	1	36	34	1	1				15	1	
活動件数	29	22	7	19	17	1	1				9	1	
活動件数内訳	火災												
	交通事故	11	8	3	9	8		1			1	1	
	水難事故	13	6	7	7	6	1				6		
	自然災害	1		1	1	1							
	機械による事故												
	建物等による事故												
	ガス及び酸欠による事故												
	爆発事故												
その他	4	8	△4	2	2						2		
救助人員	26	24	2	16	16						9	1	

構成市(地域)別消防水利設置状況

(令和3年4月1日現在)

市(地域)別	種 別	合 計	防 火 水 槽				消 火 栓			その 他の 水利	
			計	基 準 適 合	基 準 不適合	耐 震		計	基 準 適 合		基 準 不適合
						100m ³	60m ³				
合 計		4,083	819	630	189	30	9	3,180	1,422	1,758	112
関 市		3,193	696	525	171	24	9	2,440	1,031	1,409	85
関	関 消 防 署	1,512	301	246	55	22	7	1,191	604	587	20
	西 分 署	310	101	64	37	2	2	202	82	120	7
洞 戸	洞 戸 出 張 所	177	81	59	22			96	17	79	
板 取	板 取 川 出 張 所	176	68	61	7			99	28	71	9
武 芸 川	武 芸 川 出 張 所	320	55	34	21			256	64	192	9
武 儀	武 儀 出 張 所	418	42	23	19			376	159	217	28
上 之 保	津 保 川 出 張 所	280	48	38	10			220	77	143	12
美 濃 市		890	123	105	18	6		740	391	349	27

構成市(地域)別中高層建築物状況

(令和3年4月1日現在)

市(地域)別	階 数	3階	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階 以上	合計	うち 地下
合 計		976	165	51	17	5	4	4	1	1,223	30
関 市		834	139	47	17	5	3	4	1	1,050	26
関	関 消 防 署	721	127	42	14	4	2	4	1	915	22
	西 分 署	42	7	4	2		1			56	
洞 戸	洞 戸 出 張 所	8								8	
板 取	板 取 川 出 張 所	1		1						2	
武 芸 川	武 芸 川 出 張 所	40				1				41	3
武 儀	武 儀 出 張 所	11	3							14	
上 之 保	津 保 川 出 張 所	11	2		1					14	1
美 濃 市		142	26	4			1			173	4

用途別中高層建築物状況

(令和3年4月1日現在)

用途別		階別	3階	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階以上	合計
1	イ	劇場・映画館等	2								2
	ロ	公会堂・集会場	6	1							7
2	イ	キャバレー・ナイトクラブの類									
	ロ	遊戯場・ダンスホール		1							1
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等									
	ニ	カラオケボックス等	1								1
3	イ	待合・料理店等	3								3
	ロ	飲食店	2		1						3
4		百貨店・マーケット等	1	1							2
5	イ	旅館・ホテル等	4	3	1	1			1		10
	ロ	寄宿舎・共同住宅等	133	67	29	5	1	2	3	1	241
6	イ	(1) 病院(※1)	1	1		1					3
		(2) 診療所(※2)									
		(3) 有床診療所等(※3)	1								1
		(4) 無床診療所等(※4)	3								3
		(5) 老人短期入所施設等	5	5	2		1				13
	ロ	(1) 救護施設									
		(2) 乳児院									
		(3) 障害児入所施設									
		(4) 障害者支援施設等	1								1
		(5) 老人デイサービスセンター等				1					1
	ハ	(1) 更生施設									
		(2) 助産施設・保育所等									
		(3) 児童発達支援センター等	1								1
		(4) 身体障害者福祉センター等	2								2
		(5) 幼稚園・特別支援学校等		1							1
7		小・中・高・大学校等	43	24	2			1			70
8		図書館・博物館等	3								3
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等									
	ロ	イ以外の公衆浴場	1								1
10		車両の停車場									
11		神社・寺院等	3			1					4
12	イ	工場・作業場	97	12	5	2					116
	ロ	映画スタジオ									
13	イ	自動車車庫又は駐車場	1								1
	ロ	飛行機等の格納庫									
14		倉庫	19	2	1	1					23
15		その他の事業場	47	8	3	2	3	1			64
16	イ	特定複合用途対象物	75	21	4	2					102
	ロ	イ以外の複合用途対象物	46	14	3	1					64
17		重要文化財	1								1
一般住宅・その他			463	1							464
合計			965	162	51	17	5	4	4	1	1,209

※1 特定診療科名を有し、病床を有するもの
 ※2 特定診療科名を有し、4人以上の入院施設を有するもの
 ※3 病院、入院(所)を有する診療所又は助産所
 ※4 入院(所)施設を有しない診療所又は助産所

消防車両等配置状況

(令和3年4月1日現在)

所属	名 称	登録番号	車 名	年式	購入年月日
消防本部	乗 用 車	岐阜34の 2839	トヨタ	H 9	H17. 2. 21
	人 員 搬 送 車	岐阜301て 9631	トヨタ	H19	H19. 11. 29
	指 揮 支 援 車	岐阜800そ 2016	スバル	H30	H30. 12. 13
	広 報 車	岐阜301さ 7136	トヨタ	H17	H17. 11. 25
	救 難 機 動 車	岐阜800せ 2048	イズズ	H21	H21. 12. 28
	危 険 物 査 察 車	岐阜502せ 6912	ニッサン	H19	H19. 11. 20
	非 常 用 救 急 自 動 車	岐阜800す 6059	トヨタ	H18	H18. 3. 15
	本 部 連 絡 車	岐阜580に 1297	ダイハツ	H20	H21. 7. 10
	軽 資 機 材 搬 送 車	岐阜480せ 2681	ダイハツ	H24	H24. 5. 14
消防署	指 揮 車	岐阜831り 119	トヨタ	H21	H21. 3. 27
	水槽付消防ポンプ自動車	岐阜800は 2454	イズズ	H28	H28. 2. 9
	消防ポンプ自動車(CD-I)	岐阜800そ 4191	ヒノ	R2	R2. 12. 9
	水槽付消防ポンプ自動車	岐阜88ろ 7181	ヒノ	H10	H10. 9. 29
	小型動力ポンプ付水槽車	岐阜800は 1326	ヒノ	H19	H19. 1. 15
	はしご付消防自動車	岐阜800は 347	ヒノ	H13	H13. 12. 21
	高規格救急自動車	岐阜800そ 3246	トヨタ	R2	R2. 1. 28
	高規格救急自動車	岐阜800せ 1633	トヨタ	H21	H21. 9. 3
	救 助 工 作 車	岐阜800は 1470	ヒノ	H19	H19. 12. 3
	資 機 材 搬 送 車	岐阜800せ 5538	ミツビシ	H25	H25. 2. 13
	資 機 材 搬 送 車	岐阜11ゆ 9748	ヒノ	H 9	H18. 1. 6
	査 察 車	岐阜880あ 1017	ダイハツ	H23	H23. 10. 26
	小 型 動 力 ポ ン プ	C-1級	トーハツ	H 6	H 6. 9. 15
小 型 動 力 ポ ン プ	C-1級	トーハツ	H30	H30. 12. 13	
美濃消防署	指 揮 車	岐阜800せ 9940	トヨタ	H29	H29. 2. 3
	水槽付消防ポンプ自動車	岐阜800は 2322	ヒノ	H27	H27. 3. 19
	消防ポンプ自動車(CD-I)	岐阜800せ 6636	ヒノ	H26	H26. 2. 19
	水槽付消防ポンプ自動車	岐阜800さ 1274	ヒノ	H11	H11. 9. 17
	高規格救急自動車	岐阜800そ 1081	トヨタ	H30	H30. 2. 9
	救 助 工 作 車	岐阜800は 1729	ヒノ	H22	H22. 2. 26
	資 機 材 搬 送 車	岐阜88ろ 4582	ミツビシ	H 9	H 9. 11. 25
	広 報 車	岐阜800さ 6671	マツダ	H13	H13. 9. 20
小 型 動 力 ポ ン プ	C-1級	トーハツ	H26	H26. 2. 19	

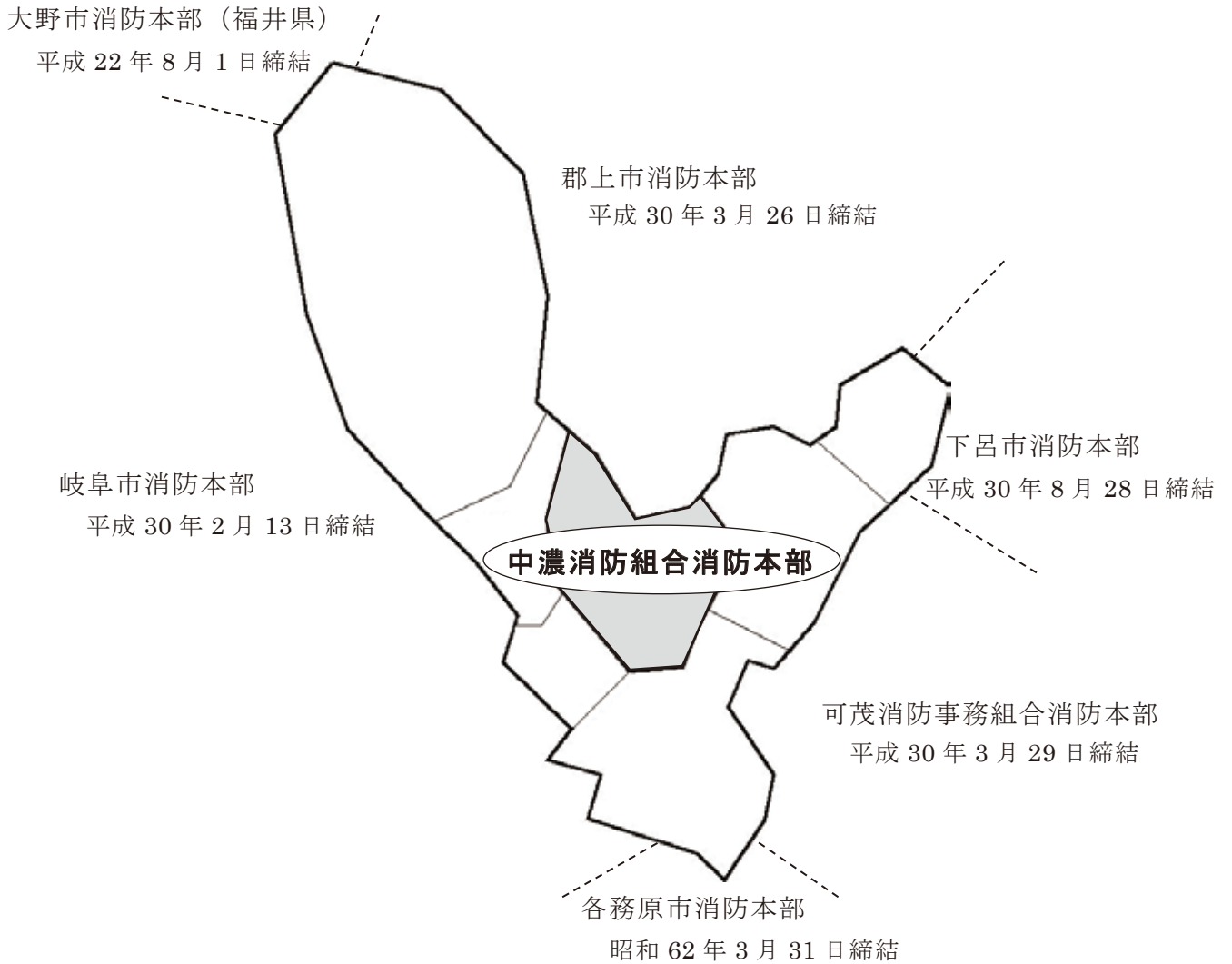
所属	名 称	登録番号	車 名	年式	購入年月日
西 分 署	消防ポンプ自動車(CD-I)	岐阜800 そ 918	ヒ ノ	H29	H29. 12. 13
	高規格救急自動車	岐阜800 せ 8632	ト ヨ タ	H27	H27. 11. 27
	広 報 車	岐阜880 あ 585	ス バ ル	H21	H21. 2. 27
	小 型 動 力 ポ ン プ	C-1級	ト ー ハ ツ	H 8	H 8. 9. 11
洞 戸 出 張 所	消防ポンプ自動車(CD-I)	岐阜800 そ 2014	ヒ ノ	H30	H30. 12. 13
	高規格救急自動車	岐阜800 せ 5237	ト ヨ タ	H24	H24. 10. 30
	広 報 車	岐阜830 ん 119	ス バ ル	H14	H14. 3. 21
	小 型 動 力 ポ ン プ	C-1級	ラ ビ ッ ト	H10	H10. 9. 29
板 取 川 出 張 所	水槽付消防ポンプ自動車	岐阜800 さ 8931	ヒ ノ	H14	H14. 10. 10
	高規格救急自動車	岐阜800 せ 9748	ト ヨ タ	H28	H28. 12. 2
	広 報 車	岐阜88 ん 4810	ミ ツ ビ シ	H10	H10. 11. 26
	小 型 動 力 ポ ン プ	C-1級	ト ー ハ ツ	H10	H10. 5. 8
武 芸 川 出 張 所	水槽付消防ポンプ自動車	岐阜800 す 3128	ヒ ノ	H16	H16. 10. 14
	高規格救急自動車	岐阜800 せ 7799	ト ヨ タ	H27	H27. 3. 4
	広 報 車	岐阜800 さ 1263	ホ ン ダ	H11	H11. 9. 13
	小 型 動 力 ポ ン プ	C-1級	ト ー ハ ツ	H 6	H 6. 9. 15
武 儀 出 張 所	消防ポンプ自動車(CD-I)	岐阜800 そ 3294	ヒ ノ	R2	R2. 2. 18
	高規格救急自動車	岐阜800 せ 6559	ト ヨ タ	H26	H26. 1. 21
	広 報 車	岐阜800 さ 1262	ホ ン ダ	H11	H11. 9. 13
	小 型 動 力 ポ ン プ	C-1級	ト ー ハ ツ	H 9	H 9. 1. 29
津 保 川 出 張 所	消防ポンプ自動車(CD-I)	岐阜800 せ 9972	ヒ ノ	H29	H29. 2. 15
	高規格救急自動車	岐阜800 せ 729	ト ヨ タ	H20	H20. 12. 19
	広 報 車	岐阜800 さ 8935	ニ ッ サ ン	H14	H14. 10. 8
	小 型 動 力 ポ ン プ	C-1級	ト ー ハ ツ	H 7	H 7. 9. 15

主な機械器具等保有状況

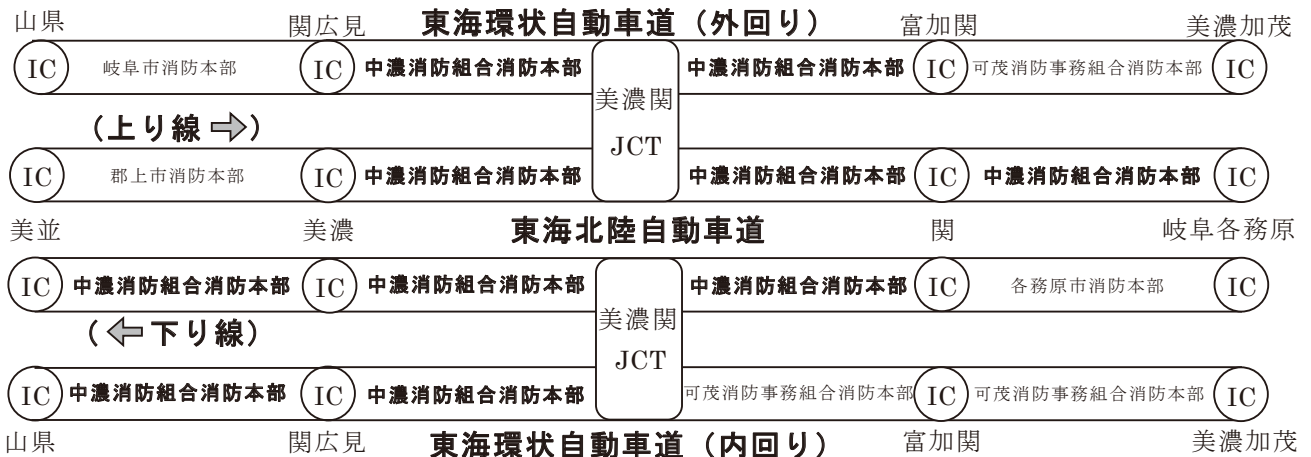
(令和3年4月1日現在)

区分	名称	合計	関消防署	美濃消防署	西分署	出張所				
						洞戸	板取川	武芸川	武儀	津保川
放水器具	小型動力ポンプ	11	3	2	1	1	1	1	1	1
	65mmホース	476	118	80	40	46	57	45	42	48
	50mmホース	272	63	54	33	25	24	23	25	25
	40mmホース	268	69	52	25	25	24	24	25	24
	背負い式消火水のう	141	24	22	12	20	22	8	19	14
	高発泡消火装置	14	4	3	1	1	1	1	2	1
	化学消火薬剤(リットル)	2,980	920	640	300	200	200	300	220	200
	ライン・ウォーターカーテンヘッド	7	3	2	2					
重量物排除用器具	油圧ジャッキ	3	1	2						
	油圧スプレッダー	5	1	1		1	1		1	
	可搬ウインチ	2	1	1						
	マット式空気ジャッキ	6	5	1						
	大型油圧スプレッダー	1	1							
切断用器具	油圧切断器	4	3	1						
	エンジンカッター	11	2	3	1	1	1	1	1	1
	ガス溶断機	1	1							
	酸素溶断機	3	1	1						1
	チェーンソー	10	2	3	1	1	1	1	1	
	エアツール	1	1							
大型油圧切断機	1	1								
破壊用器具	削岩機	2	2							
	ハンマードリル	3	2	1						
測定用器具	酸素・可搬性ガス測定器	11	3	2	1	1	1	1	1	1
	放射線測定器	16	9	7						
	非接触温度計	3	1	1	1					
	熱画像装置	2	1	1						
	災害救助用簡易画像検索器	1	1							
空気保護用具	空気呼吸器	51	21	12	3	3	3	3	3	3
	酸素呼吸器	6	6							
	送排風機	1	1							
隊員保護用具	耐電手袋	23	8	3	2	2	2	2	2	2
	耐電衣	5	4	1						
	耐電ズボン	3	2	1						
	耐電長靴	5	4	1						
	耐熱服									
	防毒衣									
	化学防護服	95	32	24	6	9	9	9	3	3
水難救助用具	潜水器具	16	13	3						
	救命ボート	5	2	3						
	船外機	5	2	3						
	救命浮環	27	15	3	2	2	1	2	1	1
	救命胴衣	95	30	18	5	7	6	8	10	11
その他	消火栓探知機	1	1							
	小型発動発電機	20	7	6	2	1	1	1	1	1
	救助マット	3	2	1						
	救命索発射銃	2	1	1						
	空気充填用コンプレッサー	1	1							

消防相互応援協定締結状況



【東海北陸自動車道及び東海環状自動車道における火災救急業務の対応】



通信指令・気象編



高機能消防指令センター

救急病院案内

みんなの きゅうきゅう

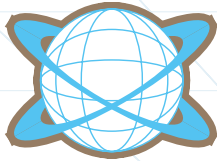
(0575) 23-3799

消 防 通 信 施 設

(令和3年4月1日現在)

種 別 所 属	有線電話			携 帯 電 話	無 線 電 話								防災行政無線									
	火 災 専 用	一 般 加 入 用	専 用		基 地 局	固 定 局	移 動 局						同 報 無 線	地 域 防 災 無 線								
							デ ジ タ ル	デ ジ タ ル	ア ナ ロ グ	デ ジ タ ル	デ ジ タ ル	ア ナ ロ グ			車 載		可 搬		卓 上		携 帯	
															5W	5W	10W	5W	2W	5W		
合 計	14	29	8	16	7	2	39	2	1	7	49	6	2	1								
本部・関消防署	14	20		7	1		14	1	1		20	5	1	1								
美濃消防署		2	1	3	1		7	1		1	10	1	1									
西 分 署		2	1	1			3			1	4											
出 張 所	洞 戸		1	1	1	1	3			1	3											
	板取川		1	1	1	1	3			1	3											
	武芸川		1	1	1		3			1	3											
	武 儀		1	1	1	1	3			1	3											
	津保川		1	1	1		3			1	3											
中日本高速			1																			
各務原 トンネル					1																	
タラガ トンネル					1	1																

高機能消防通 フロー



位置情報
通知システム

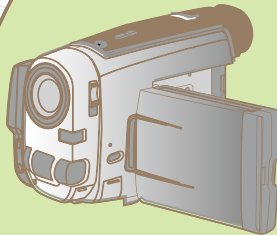
災害
現場

携帯電話

IP電話

119番
通報

発信
位置
確認



動画像伝送システム

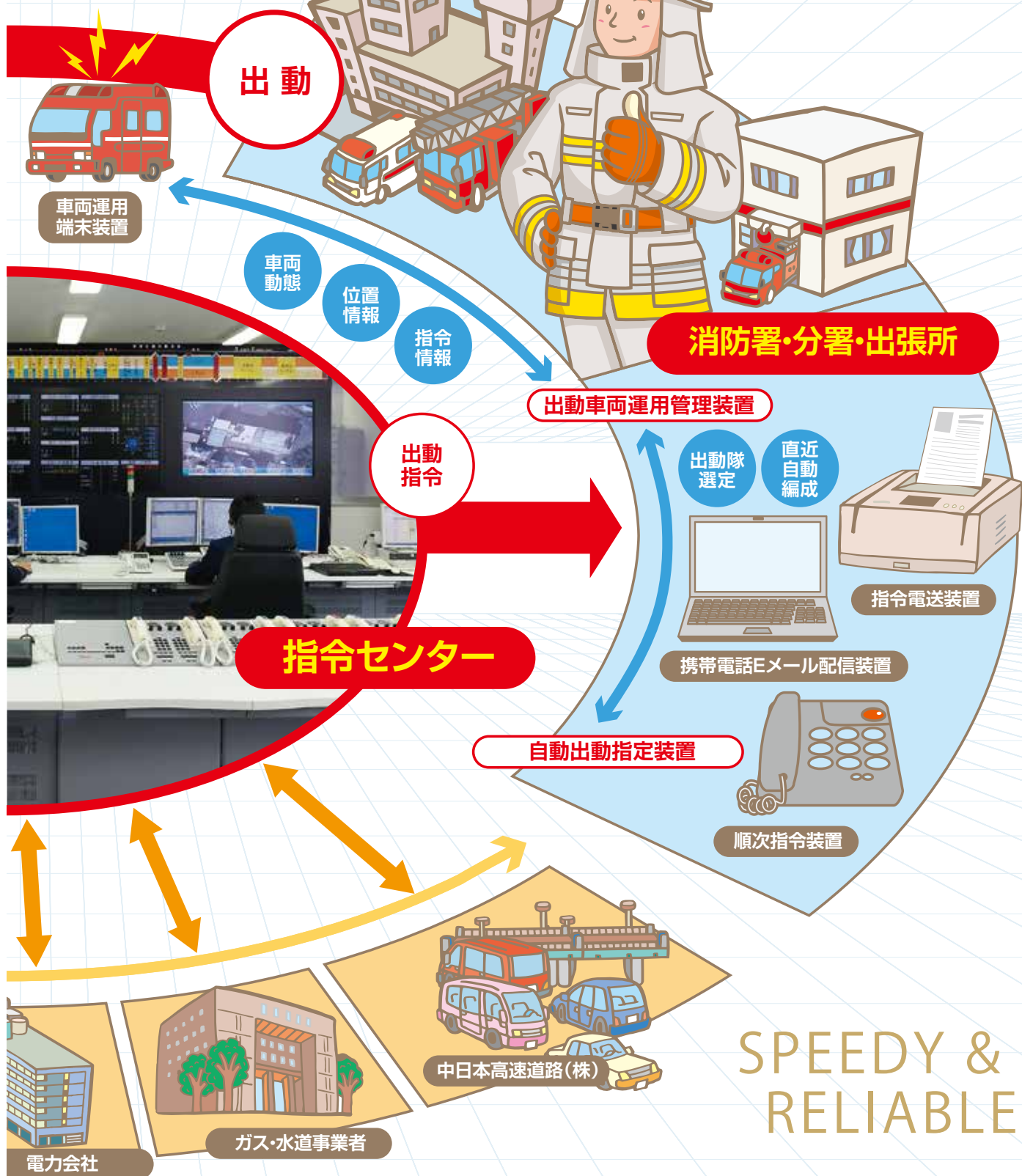
連携

警察

市役所

病院

信指令システム チャート



高機能消防指令センターを構成する各装置



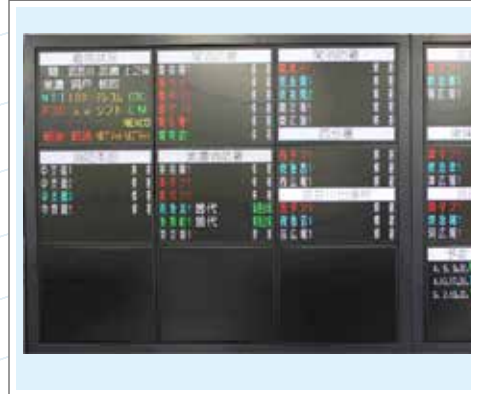
気象観測装置

風向、風速、温度、湿度、雨量、気圧の気象状況を測定し、集計演算処理を行います。



多目的情報表示盤

指令台のディスプレイのモニタ情報や映像情報を表示します。



順次指令装置

消防職員、消防団員及び関係機関に対して、電話とEメールによる災害発生連絡と招集指令を行います。



動画伝送装置

一般公衆網や携帯電話網を利用して災害現場の状況を指令センターに動画像として伝送します。



位置情報通知システム

一般電話、IP電話、携帯電話からの119番通報の発信地データを瞬時に検索表示します。



無線統制台

基地局無線装置と接続し、消防車や救急車等との無線交信の統制を行います。通常の無線交信は指令台から直接行いますが、複数車両を統制し、災害時は独立して運用を行います。



指令台／自動出動指定装置／地図検索装置

119通報の受付から災害地点の決定、出動車両の編成、出動指令までの指令管制業務を行うシステムの主装置です。システムを構成する各装置と連携し、迅速で的確な災害現場活動を支援します。

EQUIPMENT



車両運用表示盤

指令台からの出動指令情報及び出動車両運用管理装置からの動態情報を基に、全車両の運用状況を表示します。

支援情報表示盤

時刻、気象、件数など出動時の活動を支援する情報のほか、災害発生時には災害事案の進捗状況を表示します。



車両動態管理装置 (GPS-AVM)

指令室の管理装置及び各車両に設置した車両運用端末装置で構成され、車両編成に組み込まれた車両に対し地図付指令情報等を送信します。また、GPS装置からの位置情報を無線回線等を通じて管理装置に送信します。



長時間録音装置

指令台の各種の通話内容を録音することができます。

受信



署所端末装置

指令台からの災害出動指令の受令及び車両運用状況などの登録を行います。

送信

音声合成指令

指令情報送信



指令情報出力装置

出動指令と連動し、署所にて自動出動指定装置からの指令情報を受信し、地図付指令書を発行します。



構成市(地域)別119番受信状況(加入電話)

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

市(地域)別 通報災害種別	計	関 市	関						美 濃 市	そ の 他
			関	洞 戸	板 取	武 芸 川	武 儀	上 之 保		
火 災	18	17	13		3		1		1	1
救 急・救 助	2,177	1,776		77	32	107	74	37	401	6
その他の災害	9	7	6		1				2	
誤報・ダイヤル間違い	66	58	50		2	3	3		8	
火災の問合せ	1	1	1							
医療機関問合せ	12	8	5			2		1	4	
訓 練	186	165	144	5	1	13	2		21	
いた ず ら	5	5	5							
通 報 試 験	403	290	192	14	9	56	18	1	113	
そ の 他	129	110	95	3	4	4	2	2	19	1
合 計	3,006	2,437	1,960	99	52	185	100	41	569	8

※ 通報災害種別のその他は、火災や救急以外の問い合わせ、他消防本部への転送が含まれる。

構成市(地域)別119番受信状況(携帯電話)

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

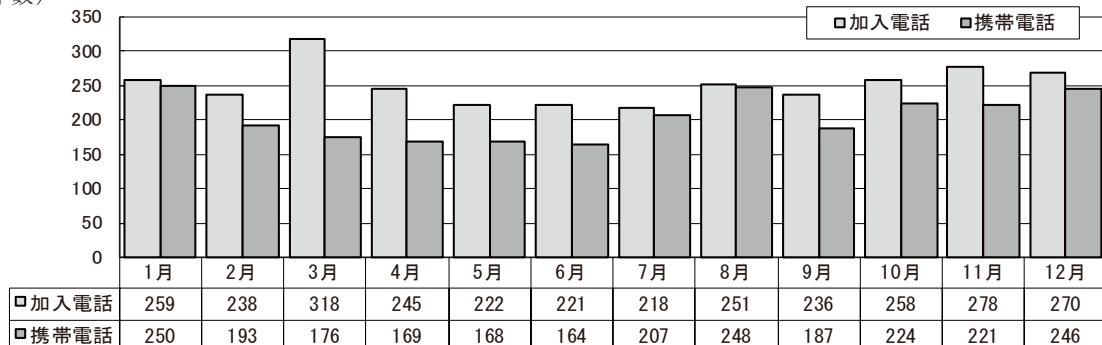
市(地域)別 通報災害種別	計	関 市	関						美 濃 市	そ の 他
			関	洞 戸	板 取	武 芸 川	武 儀	上 之 保		
火 災	65	62	44	2	6	1	6	3	3	1
救 急・救 助	1,883	1,541	1,271	48	59	79	56	28	342	8
その他の災害	18	16	10	1	3	1	1		2	
誤報・ダイヤル間違い	195	184	177	2	2	2	1		11	
火災の問合せ	4	4	4							
医療機関問合せ	25	24	23					1	1	
訓 練	34	30	27			2	1		4	
いた ず ら	26	26	23		2		1			
通 報 試 験	11	11	11							
そ の 他	182	165	149	6	6	4			17	1
合 計	2,443	2,063	1,739	59	78	89	66	32	380	10

※ 通報災害種別のその他は、火災や救急以外の問い合わせ、他消防本部への転送が含まれる。

月別119番受信状況

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

(件数)



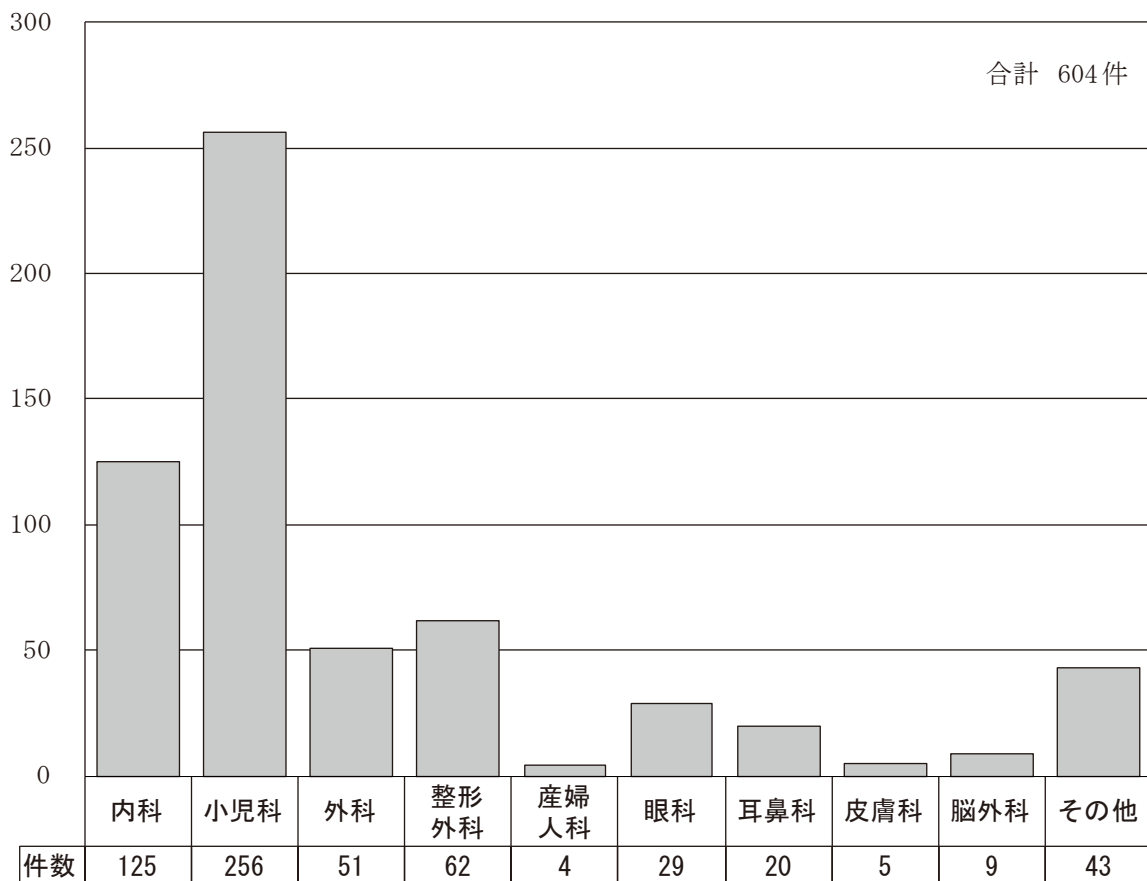
構成市(地域)別救急医療情報案内状況

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

月別 市(地域)別	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
関 市	402	40	46	22	31	30	28	36	51	30	26	28	34
関	361	36	41	18	28	27	25	33	46	29	23	25	30
洞 戸	8	1		1	1	1	2	1					1
板 取	4				1	2						1	
武芸川	21	3	3	3	1		1	2	2		1	2	3
武 儀	4								1	1	2		
上之保	4		2						2				
美濃市	177	26	12	16	5	18	10	16	16	15	16	15	12
その地	25	2	4			2	1	1	7	3	1	3	1
計	604	68	62	38	36	50	39	53	74	48	43	46	47

科目別救急医療情報案内状況

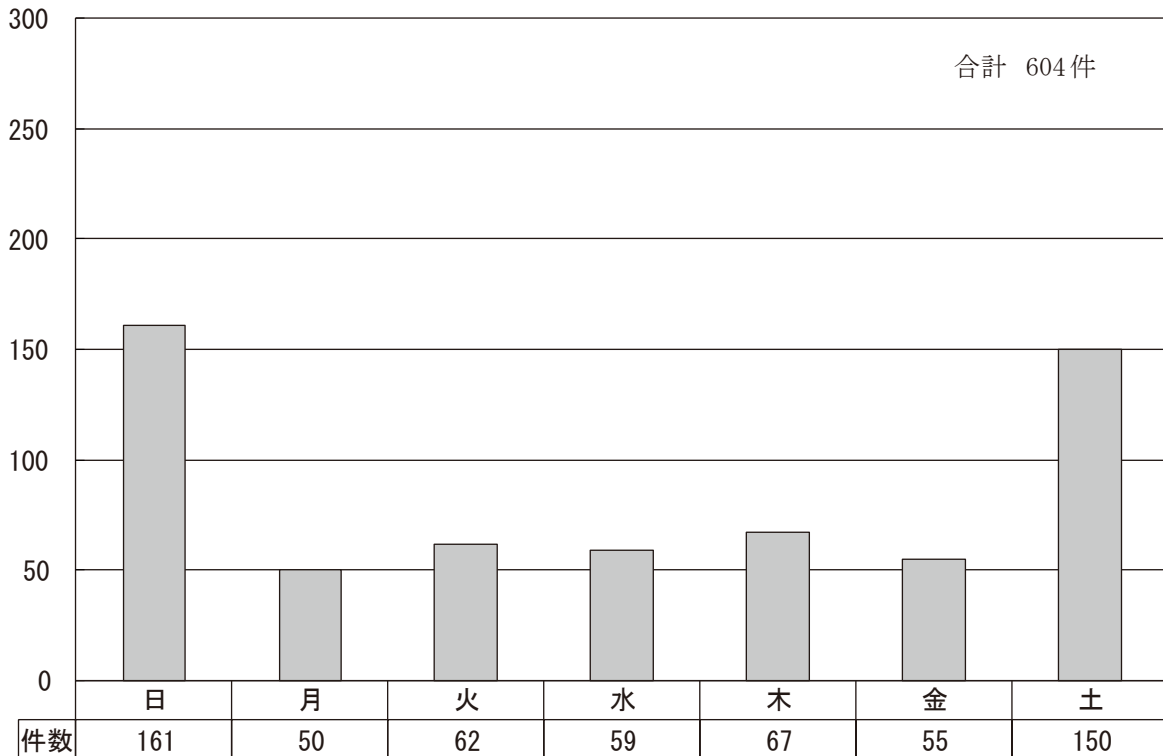
(令和2年1月1日～令和2年12月31日)



曜日別救急医療情報案内状況

(件数)

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)



構成市(地域)別緊急通報システム受信状況

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

市(地域)別 通報災害種別	計	市(地域)別							美濃市
		関市	関	洞戸	板取	武芸川	武儀	上之保	
設置台数	303	234	123	18	13	30	29	21	69
火災									
救急	37	33	23		1	4	2	3	4
誤報	72	58	36	3	2	3	7	7	14
電池切れ									
その他 (試験含む)	38	33	18	3	3	2	5	2	5
合計	147	124	77	6	6	9	14	12	23

月別天候・雨量・警報等受信発令状況

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

観測地：消防本部(天候は午後0時現在)

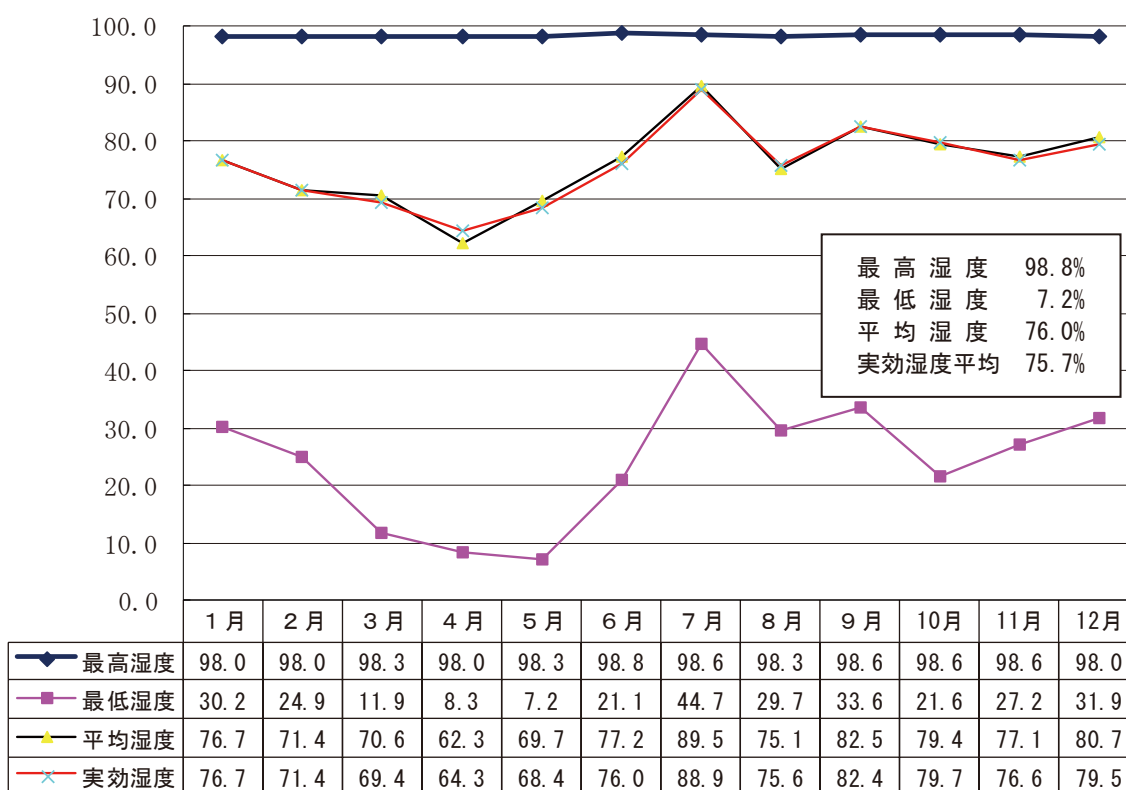
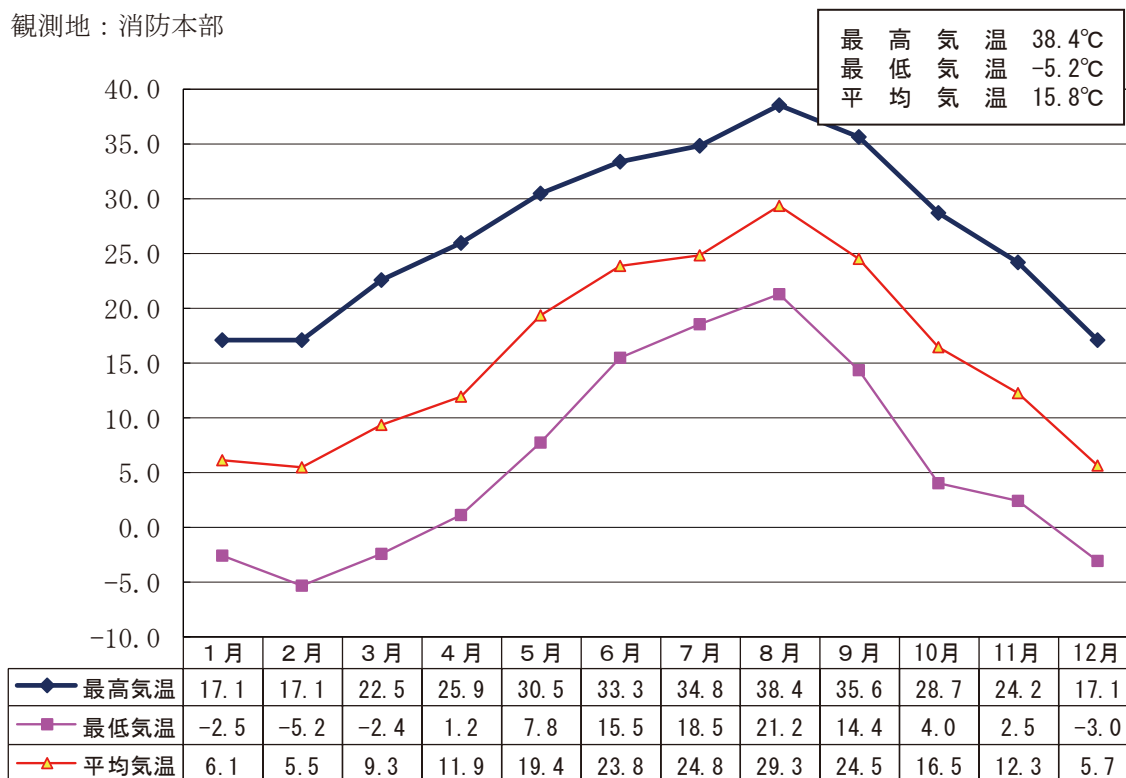
区分\月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計	
晴	16	19	19	23	23	17	8	30	17	23	26	21	242	
曇	14	7	7	3	5	5	10	1	8	3	1	9	73	
雨	1	2	5	4	3	8	13		5	5	3	1	50	
雪		1											1	
降水量(mm)	63.5	95.5	151.5	121.0	139.5	306.5	673.0	45.5	257.5	185.5	29.5	17.5	2,086.0	
積雪量(cm)														
降雨日数	9	9	12	8	10	12	25	9	14	10	6	4	128	
降雪日数		1										1	2	
火災警報回数														
火気象通報	10	16	4	17	11	4		4	1	11	8	6	92	
異注 常 気 象 受 信 状 況	大雪		1									3	4	
	なだれ													
	霜		1	12	7	1					6	12	39	
	強風		1	2					1			1	5	
	大雨				1		4	9	6	9	1		30	
	雷	8	3	9	9	8	8	11	15	6	1	4	4	86
	乾燥	1	8	8	5	4	3		1	1	5	6	2	44
	濃霧	4	4	2		1	2	2			3	1		19
	融雪													
	洪水						2	13	5	4				24
	着雪													
	警 大雨							3	1	1				5
	洪水							1	1					2
	警 大雪											1		1
報 暴風														
気象情報	2	2	1	1	4	14	54	71	34	2	7	17	209	

※ 当消防本部観測機器による参考数値 警報のうち()内は特別警報

月別温度・湿度状況

(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

観測地：消防本部



消 防 団



美濃市防災訓練

関市消防団長 土屋泰弘

美濃市消防団長 河合有二

(令和3年4月1日現在)

消 防 団 の 現 勢

(令和3年4月1日現在)

消防団別 階級別		合 計	関 市 消 防 団							美 濃 市 消 防 団		
			団 本 部	地 域 別					上 之 保			
				関	洞 戸	板 取	武 芸 川	武 儀				
分 団 数		29	22	1	13	1	1	2	3	1	7	
人 員	計	定 員	1,670	1,250	/	/	/	/	/	/	420	
		現有人員	1,446	1,043	24	622	49	52	122	78	96	403
	団 長		2	1	1	/	/	/	/	/	/	1
	副 団 長		7	5	5	/	/	/	/	/	/	2
	分 団 長 及 び 副 本 部 長		51	39	18	13	1	1	2	3	1	12
	副 分 団 長		77	69	/	49	2	2	3	10	3	8
	部 長		116	85	/	56	4	2	9	8	6	31
	班 長		180	123	/	82	6	6	17	/	12	57
団 員		1,013	721	/	422	36	41	91	57	74	292	
機 械	水 槽 付 消 防 ポンプ車		1	/	/	/	/	/	/	/	1	
	普 通 消 防 ポンプ車		26	20	/	12	1	1	2	3	1	6
	小 型 動 力 ポンプ		10	7	2	/	5	/	/	/	/	3
	小 型 動 力 ポンプ付積載車		93	67	/	39	5	6	7	6	4	26
合 計		130	94	2	51	11	7	9	9	5	36	

消 防 分 団 の 現 勢

(令和3年4月1日現在)

		人 員		機 械			
		定 数	現有人員	消 防 ポ ン プ		小型動力 ポンプ付 積載車	その他
				消 防 ポンプ車	小型動力		
総 合 計		1,670	1,446	26	5	93	3
関 市 消 防 団 (地 域 別)	合 計	1,250	1,043	20	5	67	2
	団 本 部		24		2		1
	小 計		622	12		39	1
	本 部 分 団 (音楽隊・学生隊)		67	1		1	1
	女 性 分 団		23				
	安 桜 分 団		26	1		2	
	旭ヶ丘分団		31	1		3	
	瀬尻分団		58	1		3	
	倉知分団		53	1		6	
	富岡分団		56	1		4	
	千疋分団		20	1		1	
	田原分団		62	1		5	
	下有知分団		72	1		4	
	富野分団		60	1		4	
	小金田分団		73	1		5	
	広見分団		21	1		1	
洞戸	小 計		49	1	5	5	
	第 1 分 団		49	1	5	5	
板取	小 計		52	1		6	
	板 取 分 団		52	1		6	

区 分			人 員		機 械			
			定 数	現有人員	消 防 ポ ン プ		小型動力 ポンプ付 積載車	その他
					消 防 ポンプ車	小型動力		
関 市 消 防 団 （ 地 域 別 ）	武 芸 川	小 計		122	2		7	
		第 1 分 団		71	1		4	
		第 2 分 団		51	1		3	
	武 儀	小 計		78	3		6	
		第 1 分 団		33	1		2	
		第 2 分 団		16	1		2	
		第 3 分 団		29	1		2	
	上 之 保	小 計		96	1		4	
		上之保分団		96	1		4	
	美 濃 市 消 防 団	合 計		420	403	6		26
本 部 分 団				21			1	
美 濃 分 団				81	1		5	1
洲 原 分 団				49	1		4	
下 牧 分 団				58	1		5	
上 牧 分 団				63	1		3	
大 矢 田 分 団				49	1		3	
藍 見 分 団				39			3	
中 有 知 分 団				43	1		2	

消防団員の年令・勤続年数状況

(令和3年4月1日現在)

消防団別 年齢・勤続年数別		合 計	関 市 消 防 団							美 濃 市 消 防 団	
			団 本 部	地 域 別							
				関	洞 戸	板 取	武 芸 川	武 儀	上 之 保		
合 計		1,446	1,043	24	622	49	52	122	78	96	403
年 齢 別 人 員	18才～20才まで	23	23		22					1	
	21才～25才まで	64	52		37	2		6	5	2	12
	26才～30才まで	197	152		103	8	1	21	13	6	45
	31才～35才まで	343	236	1	147	7	3	46	21	11	107
	36才～40才まで	351	255	3	146	22	9	32	23	20	96
	41才～45才まで	233	145	7	80	6	7	17	12	16	88
	46才～50才まで	97	66	5	41	4	7			9	31
	51才～55才まで	37	25	2	12		3		2	6	12
	56才以上	101	89	6	34		22		2	25	12
勤 続 年 数 別 人 員	5年未満	575	457		395	4	4	29	16	9	118
	5年以上 ～10年満	441	290	1	161	16	19	48	20	25	151
	10年以上 ～15年未満	206	139	4	35	9	14	27	21	29	67
	15年以上 ～20年未満	134	90	8	18	14	6	17	13	14	44
	20年以上 ～25年未満	60	41	5	6	5	6	1	5	13	19
	25年以上 ～30年未満	16	14		4		3		2	5	2
	30年以上	14	12	6	3	1			1	1	2

消防関係団体



幼年消防クラブ 「消防体験」

消防関係協会活動状況

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

名 称	結成年月日	会員数	主 な 活 動 状 況
武 儀 地 区 危険物安全協会	S37. 12. 7	180	<ul style="list-style-type: none"> ・ 正副会長会 (4月、9月、12月、2月) ・ 会計監査 (4月) ・ 役員会 (4月、1月) ・ 総会 (5月) ・ 連絡協議会・事務担当者会議 (5月) ・ 危険物安全週間に伴う啓発活動 (6月) ・ 火災予防ポスター作成 (10月、2月) ・ 危険物取扱者試験準備講習 (12月)

※会員数は、令和3年4月1日現在

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

名 称	結成年月日	会員数	主 な 活 動 状 況
中 濃 地 区 防 火 協 会	S56. 12. 2	413	<ul style="list-style-type: none"> ・ 理事会 (4月、11月) ・ 総会 (5月) ・ 関市消防体験 (9月～随時) ・ 火災予防ポスター作成 (10月、2月) ・ 美濃市幼年消防大会 (10月) ・ 正副会長会 (11月、2月) ・ 火災予防運動週間に伴う啓発活動 (11月、3月) ・ 「防火協会だより」発行 (12月) ・ 防火カレンダー作成配布 (12月) ・ 会計監査 (3月)

※会員数は、令和3年4月1日現在

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

名称	結成年月日	会員数	主 な 活 動 状 況
命をつなげる会 中 濃	H11. 5. 16	37	<ul style="list-style-type: none"> ・ 役員会 (5月・書面会議) ・ 総会 (5月・書面会議) <p>※新型コロナウイルス感染拡大の影響により、主な活動は中止とし、訓練用人形等の整備を実施。</p>

※会員数は、令和3年4月1日現在

消防関係協議会活動状況

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

名 称	結成年月日	委員数	主 な 活 動 状 況
武 儀 地 域 救 急 業 務 連 絡 協 議 会	H10.7.9	17	<ul style="list-style-type: none"> ・総会（5月・書面会議） ・協議会（12月・WEB会議） <p>※新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年度中の救急医療体制部会、救急業務事後検証会、中濃救急医学勉強会は中止。</p>

※委員数は、令和3年4月1日現在

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

名 称	結成年月日	委員数	主 な 活 動 状 況
中濃地区身体障がい者 ・消防連絡協議会	H15.3.5	15	<ul style="list-style-type: none"> ・総会（6月・書面会議）

※委員数は、令和3年4月1日現在

女性防火クラブ結成状況

【1クラブ 420 名】

(令和3年4月1日現在)

名 称	結成年月日	クラブ員数
関市女性防火クラブ	S61. 5. 13	420

少年消防クラブ結成状況

【27クラブ 2,384 名】

(令和3年4月1日現在)

市	名 称	結成年月日	クラブ員数	市	名 称	結成年月日	クラブ員数
関 市	安桜小学校 少年消防クラブ	S56. 2. 26	263	関 市	板取川中学校 少年消防クラブ	H28. 4. 1	45
	富岡小学校 少年消防クラブ	S60. 4. 1	83		博愛小学校 少年消防クラブ	S58. 2. 17	36
	田原小学校 少年消防クラブ	S60. 6. 1	293		武芸小学校 少年消防クラブ	S58. 12. 9	14
	桜ヶ丘小学校 少年消防クラブ	S63. 5. 1	73		寺尾小学校 少年消防クラブ	S58. 12. 19	19
	旭ヶ丘小学校 少年消防クラブ	H8. 2. 23	66		武芸川中学校 少年消防クラブ	S40. 9. 1	58
	下有知小学校 少年消防クラブ	H11. 10. 14	71		武儀小学校 少年消防クラブ	R3. 4. 1	109
	南ヶ丘小学校 少年消防クラブ	H13. 1. 19	25		上之保小学校 少年消防クラブ	S42. 4. 1	14
	富野小学校 少年消防クラブ	H13. 9. 1	13		津保川中学校 少年消防クラブ	H28. 4. 1	76
美 濃 市	倉知小学校 少年消防クラブ	H13. 12. 11	184	美 濃 市	大矢田小学校 少年消防クラブ	S57. 11. 29	116
	瀬尻小学校 少年消防クラブ	H14. 2. 5	68		美濃小学校 少年消防クラブ	S60. 3. 9	330
	金竜小学校 少年消防クラブ	H14. 4. 1	139		藍見小学校 少年消防クラブ	S63. 11. 5	130
	洞戸小学校 少年消防クラブ	S60. 4. 1	20		牧谷小学校 少年消防クラブ	H1. 11. 25	119
	板取小学校 少年消防クラブ	S57. 11. 16	20		中有知小学校 少年消防クラブ	H3. 11. 9	233

幼年消防クラブ結成状況

【27クラブ 3,002名】

(令和3年4月1日現在)

市	名 称	結成年月日	クラブ員数	市	名 称	結成年月日	クラブ員数
関 市	関 幼 稚 園 幼年消防クラブ	S57. 11. 1	19	関 市	瀬 尻 保 育 園 幼年消防クラブ	S57. 11. 1	191
	旭ヶ丘 幼 稚 園 幼年消防クラブ	S57. 11. 1	55		童 心 保 育 園 幼年消防クラブ	S57. 11. 1	117
	のぞみ第2幼稚園 幼年消防クラブ	S57. 11. 1	230		富 岡 保 育 園 幼年消防クラブ	S57. 11. 1	137
	虹ヶ丘 幼 稚 園 幼年消防クラブ	S57. 11. 1	161		田 原 保 育 園 幼年消防クラブ	S57. 11. 1	94
	武芸川 幼 稚 園 幼年消防クラブ	S57. 11. 1	45		富 野 保 育 園 幼年消防クラブ	S57. 11. 1	46
	あかつき幼稚園 幼年消防クラブ	S57. 11. 1	55		南ヶ丘 保 育 園 幼年消防クラブ	S57. 11. 1	35
	桐が丘 幼 稚 園 幼年消防クラブ	S57. 11. 1	136		西 部 保 育 園 幼年消防クラブ	S57. 11. 1	78
	関 保 育 園 幼年消防クラブ	S57. 11. 1	96		洞 戸 保 育 園 幼年消防クラブ	S57. 12. 13	34
	安 桜 保 育 園 幼年消防クラブ	S57. 11. 1	90		板取めばえ保育園 幼年消防クラブ	S57. 12. 6	3
	松 溪 保 育 園 幼年消防クラブ	S57. 11. 1	120		むげがわ保育園 幼年消防クラブ	S57. 11. 1	98
	中 濃 保 育 園 幼年消防クラブ	S57. 11. 1	175		武儀やまゆり保育園 幼年消防クラブ	S57. 11. 10	32
	下有知 保 育 園 幼年消防クラブ	S57. 11. 1	122		上 之 保 保 育 園 幼年消防クラブ	S57. 11. 10	18
	小 金 田 保 育 園 幼年消防クラブ	S57. 11. 1	116		美濃市 美 濃 市 幼 年 消 防 ク ラ ブ	S57. 10. 28	526
	倉 知 保 育 園 幼年消防クラブ	S57. 11. 1	173				

老人防火クラブ結成状況

【1クラブ 3,356名】

(令和3年4月1日現在)

名 称	結成年月日	クラブ員数
関市老人防火・救急・交通安全クラブ	S58. 7. 16	3,356

消 防 年 報

中濃消防組合 発足 50 周年記念号
1971-2021

令和 2 年版

発行 中濃消防組合消防本部
〒501-3906
岐阜県関市西欠ノ下 5 番地
T E L (0575) 23-0119
F A X (0575) 22-9535

編集 消 防 本 部 総 務 課

令和 3 年 1 0 月



CHUNO FIRE DEPT.

